

**Epson GT-X980**

**ユーザーズガイド (スキャン編)**

NPD5061-00 JA

# もくじ

## プリント写真をスキャンしよう

思い出のプリント写真をデジタル化しよう .....	6
複数の写真をまとめてスキャンしよう .....	10
原稿のセット .....	10
スキャン手順 .....	11
色あせた写真をよみがえらそう .....	13

## フィルムをスキャンしよう

大切なフィルムをスキャンしてデジタル化しよう .....	15
フィルムのスキャン品質を高めよう .....	20
フィルムを慎重に扱う .....	21
ゴミの付着に気をつける .....	21
フィルムを正しくセットする .....	22

## 雑誌 / 報告書をスキャンしよう

雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう .....	23
山積みになった会議資料をスキャンして <b>PDF</b> ファイルにまとめよう .....	27
テキスト検索ができる <b>PDF</b> 形式でスキャンしよう .....	31

## イラスト / 小物をスキャンしよう

大切な思い出の品をデータに残そう .....	35
イラストや図をまとめてスキャンしよう .....	38

## 便利なスキャン方法を使おう

必要な部分だけを切り取ってスキャン .....	43
お好みのサイズでスキャン（[出力サイズ] 設定） .....	46

## スキャナードライバーについて

スキャナードライバー「 <b>EPSON Scan</b> 」とは？ .....	49
スキャンデータの配達屋さん .....	49
スキャン条件の受付屋さん .....	49
便利な機能がたくさん .....	50
<b>EPSON Scan</b> の主な機能 .....	51
明るさやコントラストを調整する機能 .....	51
ゴミを取り除く機能 .....	52
色あせた写真の色を復元する機能 .....	52
起動方法 .....	53

Windows の場合.....	53
Mac OS X の場合.....	53
<b>スキャンモードの切替方法と種類 .....</b>	<b>53</b>
スキャンモードの切り替え方法 .....	53
スキャンモードの種類 .....	54
<b>全自動モードの設定内容とオプションの設定 .....</b>	<b>56</b>
全自動モードでの設定内容.....	56
全自動モードのオプションの設定.....	58
<b>プロフェッショナルモードの設定を保存.....</b>	<b>59</b>
設定を保存する .....	60
保存した設定を利用してスキャンする .....	60
<b>プレビュー表示.....</b>	<b>61</b>
サムネイルプレビュー .....	62
通常プレビュー .....	63
<b>EPSON Scan の各項目の説明.....</b>	<b>64</b>
<b>EPSON Scan のシステム条件.....</b>	<b>65</b>
Windows .....	65
Mac OS X.....	65
<b>EPSON Scan の削除（アンインストール）.....</b>	<b>66</b>
Windows での削除方法.....	66
Mac OS X での削除方法.....	66
<b>EPSON Scan の再インストール .....</b>	<b>67</b>
<b>EPSON Scan のバージョンアップ .....</b>	<b>68</b>

## 機能を使ってきれいにスキャン

<b>モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）.....</b>	<b>69</b>
ホームモードで簡単設定 .....	69
プロフェッショナルモードで詳細設定 .....	70
<b>ゴミを取り除く（ホコリ除去）.....</b>	<b>72</b>
<b>写真やフィルムのホコリやキズを取り除く（DIGITAL ICE Technology）.....</b>	<b>74</b>
EPSON Scan の [ホコリ除去] と [DIGITAL ICE Technology] について .....	75
DIGITAL ICE Technology の機能を手軽に使える DIGITAL ICE Lite Technology .....	75
<b>ざらつきを抑える（粒状低減）.....</b>	<b>78</b>
<b>ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）.....</b>	<b>80</b>
<b>色あせた写真の色を復元する（退色復元）.....</b>	<b>81</b>
<b>色を鮮やかにする（彩度調整）.....</b>	<b>83</b>
<b>色合いを変える（カラーバランス調整）.....</b>	<b>85</b>
<b>色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）.....</b>	<b>88</b>
<b>好みの色に置き換える（カラーパレット調整）.....</b>	<b>90</b>
カラーパレットに最適な色があるとき .....	91
プレビュー画像の指定した色を調整したいとき .....	94
<b>逆光で撮影した画像を補正する（逆光補正）.....</b>	<b>98</b>
<b>明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）.....</b>	<b>100</b>
<b>明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）.....</b>	<b>103</b>
ヒストグラムとは.....	103
お勧めの調整方法.....	104
<b>明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）.....</b>	<b>108</b>
濃度補正とは.....	108

お勧めの調整方法 .....	110
----------------	-----

## トラブル対処方法

スキャンできない.....	115
チェック 1 スキャナーの電源をチェック .....	115
チェック 2 スキャナーをチェック .....	115
チェック 3 スキャナーとパソコンの接続をチェック .....	115
チェック 4 パソコンをチェック .....	116
チェック 5 以上を確認してもスキャンできないときは.....	116
チェック 1 スキャナーの電源をチェック .....	116
チェック 2 スキャナーをチェック.....	117
チェック 3 スキャナーとパソコンの接続をチェック .....	118
チェック 4 パソコンをチェック .....	119
チェック 5 以上を確認してもスキャンできないときは.....	120
スキャン品質が悪い.....	120
画像が暗い .....	122
画像がぼやける .....	123
画像の色合いがおかしい / 画像の色が原稿の色と違う .....	124
裏写りする .....	124
画像にモアレ（網目状の陰影）が出る .....	125
画像にムラ / シミ / 斑点が出る .....	125
フィルムスキャン時、画像の上に円や楕円状の縞模様が出る .....	126
スキャン範囲 / 向きがおかしい .....	126
スキャン範囲がおかしい / 原稿を認識しない.....	126
写真 / フィルムの自動回転が意図した結果にならない.....	128
全自動モードでのトラブル .....	129
サムネイルプレビューでのトラブル .....	130
写真を複数枚同時にスキャンするときのトラブル .....	132
フィルムをスキャンするときのトラブル .....	133
<b>DIGITAL ICE Technology</b> を使用するときのトラブル .....	134
スキャナー本体のボタン使用時のトラブル.....	135
ボタンを押しても、パソコンの画面に何も表示されない.....	135
ボタンを押すと、EPSON Scan 以外のソフトウェアが起動してしまう .....	135
その他のトラブル.....	136
スキャンに時間がかかる .....	136
PDF 形式または Multi-TIFF 形式でスキャンするとスキャンが止まってしまう .....	136
画像が画面に大きく表示される .....	137
スキャンできない.....	137

## 付録

【スキャナビ】ボタンでファイル保存.....	138
フィルムホルダーの高さ調整（アジャスターの使い方） .....	140
仕様.....	140
基本仕様 .....	140
電気仕様 .....	141

環境条件 .....	142
インターフェイス仕様 .....	142
システム条件.....	143
<b>拡大 / 縮小と解像度の関係.....</b>	<b>143</b>
縦横比が同じ原稿の拡大 / 縮小率 .....	143
縦横比が違う原稿の拡大 / 縮小率 .....	144
<b>解像度を上げるときれいになる？ .....</b>	<b>145</b>
画像データの解像度とプリントサイズの関係 .....	146
<b>48bit カラーでスキャンするとききれいになる？ .....</b>	<b>148</b>
見た目の違いはわからない.....	148
では何が違うのか .....	148
48bit 入力の利用の仕方 .....	149
<b>画像ファイル形式について .....</b>	<b>150</b>
<b>商標 / 表記について .....</b>	<b>151</b>
商標について.....	151
著作権について .....	151
表記について.....	152
<b>本製品に関するお問い合わせ先一覧 .....</b>	<b>153</b>

# プリント写真をスキャンしよう

## 思い出のプリント写真をデジタル化しよう

旅行や行事で撮影した写真の焼き増しが足りなかったり、もらった写真がもう一枚ほしいときに、プリント写真をスキャンして印刷すれば焼き増しも簡単です。

また、デジタル化してオリジナルのスクラップブックを作成し、ホームページにアップすれば、遠くの友達や親戚にもタイムリーに思い出の写真をお楽しみいただけます。

また、退色復元の機能を使って、変色した古い写真の色合いを取り戻すことができます。

⇒ [「色あせた写真の色を復元する \(退色復元\)」 81 ページ](#)



ここでは、スキャナードライバー「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードで、写真をスキャンしてデジタル化するときの設定を説明します。

プロフェッショナルモードでは、詳細な画質調整をしてスキャンできます。

1. 原稿をスキャナーにセットします。
2. **EPSON Scan** を起動して、**[プロフェッショナルモード]** に切り替えます。

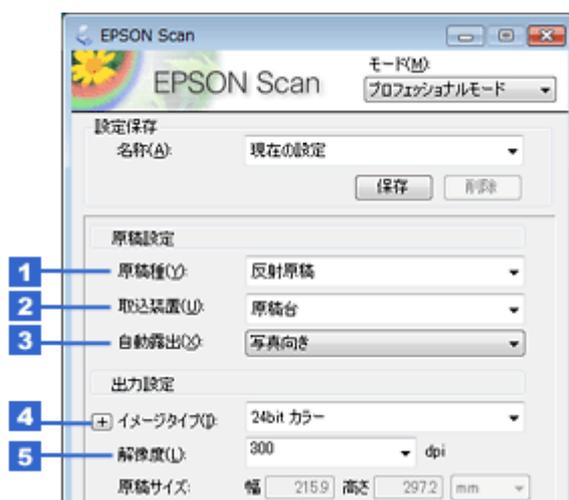
⇒ [「Windows の場合」 53 ページ](#)

⇒ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

3. **[原稿種]**、**[取込装置]**、**[自動露出]**、**[イメージタイプ]**、**[解像度]** を設定します。

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

⇒ [「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)



1	原稿種	[反射原稿] を選択します。	
2	取込装置	[原稿台] を選択します。	
3	自動露出	[写真向き] を選択します。	
4	イメージタイプ	セットした原稿に合わせて、イメージタイプを選択します。	
		設定	セットした原稿
		[24bit カラー]	カラー写真
		[48bit カラー] (ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です)	カラー写真 スキャン後に画像を加工する場合
[16bit グレー]、[8bit グレー]、または [モノクロ] (ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です)	モノクロ写真		
5	解像度	スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に合わせて設定することをお勧めします。	
		設定	用途
		150dpi (カラー、グレー画像の場合) 360dpi (白黒の線画の場合)	インクジェットプリンタでの標準の印刷
		300dpi (カラー、グレー画像の場合) 720dpi (白黒の線画の場合)	インクジェットプリンタでの高品質な印刷
		200dpi (カラー、グレー画像の場合) 600dpi (白黒の線画の場合)	レーザープリンタでの印刷
		96dpi	ディスプレイ表示/ホームページ用画像
		96 ~ 150dpi	Eメール送信



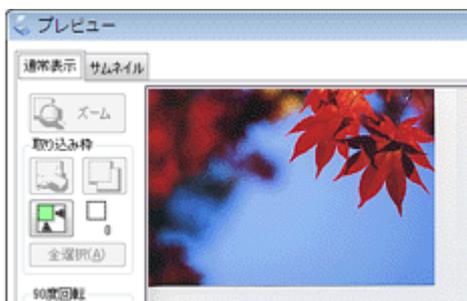
#### 参考

反射原稿を 24bit カラーでスキャンするときは、幅 21000 ピクセル、高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。48bit カラーでスキャンするときは、幅 10500 ピクセル、高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。

#### 4. [プレビュー] をクリックします。



プレビュー結果が表示されます。



#### 参考

[サムネイル] タブをクリックしてサムネイルプレビューに切り替えると、上下逆にセットした写真などは、スキャナーが写真の向きを判別して自動的に正しい向きでスキャンされます (自動回転)。意図した方向に回転されないときは、以下のページをご覧ください。

⇒ [「サムネイルプレビューでのトラブル」 130 ページ](#)

### 5. [出力サイズ] を選択します。

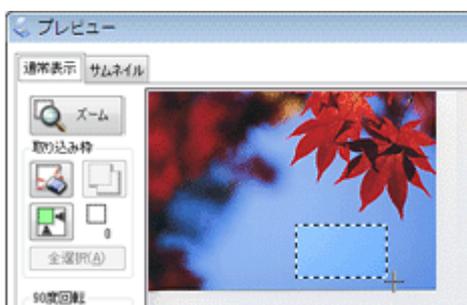
スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。データ容量はプレビュー画面の左下で確認できます。

⇒ [「お好みのサイズでスキャン \(\[出力サイズ\] 設定\)」 46 ページ](#)



### 6. 必要に応じてプレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

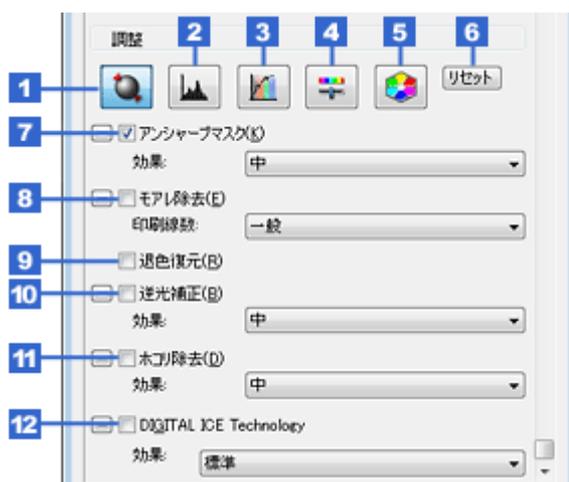
マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。



### 7. 必要に応じて、画質を調整します。

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

⇒ [「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)



1	[自動露出]	取り込み枠内の露出 (明暗) を自動調整します。 自動露出機能を使用すると、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	[ヒストグラム調整]	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたいときにクリックします。 ☞ 「明るさとコントラストを調整する 2 (ヒストグラム調整)」 103 ページ ☞ 「色かぶりを取り除く (グレーバランス調整)」 88 ページ
3	[濃度補正]	画像の濃度のバランスを補正したいときにクリックします。 ☞ 「明るさとコントラストを調整する 3 (濃度補正)」 108 ページ
4	[イメージ調整]	画像の明るさ / コントラスト / 彩度や、カラーバランスを調整したいときにクリックします。 ☞ 「明るさとコントラストを調整する 1 (簡単設定)」 100 ページ ☞ 「色を鮮やかにする (彩度調整)」 83 ページ ☞ 「色合いを変える (カラーバランス調整)」 85 ページ
5	[カラーパレット調整]	ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整したいときにクリックします。 ☞ 「好みの色に置き換える (カラーパレット調整)」 90 ページ
6	[リセット]	上記の設定を調整前に戻したいときにクリックします。
7	アンシャープマスク	画像をシャープにしたいときにチェックします。 ☞ 「ぼやけた画像をくっきりさせる (アンシャープマスク)」 80 ページ
	効果	アンシャープマスクの横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱 / 中 / 強から選択できます。
8	モアレ除去	印刷物 (雑誌、カタログなど) のスキャンで発生するモアレ (網目状の陰影) が目立つときにチェックします。 ☞ 「モアレ (網目状の陰影) を取り除く (モアレ除去)」 69 ページ
	印刷線数	モアレ除去の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。 原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレをより目立たなくできます。 ☞ 「プロフェッショナルモードで詳細設定」 70 ページ
9	退色復元	色あせてしまったり、変色した古い写真やフィルムの色合いを、取り戻してスキャンできます。 ☞ 「色あせた写真の色を復元する (退色復元)」 81 ページ
10	逆光補正	逆光 (光が被写体の後ろから当たっている状態) で被写体が暗いようなときにチェックします。 自動的に影の部分が明るくなるように補正してスキャンします。 ☞ 「逆光で撮影した画像を補正する (逆光補正)」 98 ページ
	効果	逆光補正の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。 逆光補正の強度を、弱 / 中 / 強から選択できます。

11	ホコリ除去	画像上のホコリを取り除きたいときにチェックします。 ☞ 「ゴミを取り除く (ホコリ除去)」 72 ページ
	効果	ホコリ除去の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。ホコリ除去の強度を、弱/中/強から選択できます。
12	DIGITAL ICE Technology	写真やフィルムのホコリやキズを検出し、自動的に補正してスキャンしたいときにチェックします。 ☞ 「写真やフィルムのホコリやキズを取り除く (DIGITAL ICE Technology)」 74 ページ
	効果	DIGITAL ICE Technology の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。 DIGITAL ICE Technology の強度を、標準/強から選択できます。

## 8. [スキャン] をクリックして、スキャンを実行します。



### 参考

写真は、JPEG 形式で保存することをお勧めします。

JPEG 形式で保存すると、圧縮レベルを選択できます。圧縮率が低いほど画質の劣化を目立たせずにファイルサイズを小さくできます。また、JPEG 形式は OS やソフトウェアに依存せずに、画像を取り扱うことができます。ただし、圧縮率が高いほど画質は劣化します (圧縮前のデータに戻すことはできません)。保存のたびに劣化していくためスキャン後に画像を加工するときは TIFF 形式で保存することをお勧めします。

以上で、思い出のプリント写真をデジタル化する方法の説明は終了です。

# 複数の写真をまとめてスキャンしよう

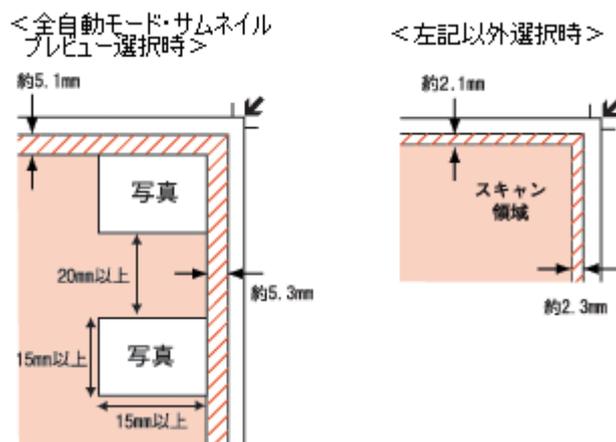
写真など複数枚の画像をまとめてスキャンすることができるため、まとめてスキャンしたいときや見比べて選択した写真だけスキャンしたいときなどに便利です。



## 原稿のセット

全自動モード・サムネイルプレビューを選択しているときは：

複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上空けてセットしてください。



#### 参考

- A4 サイズ (210mm x 297mm) など大きな原稿をサムネイルプレビューすると、意図した範囲でプレビューできないことがあります。そのような場合は、通常表示でプレビュー後、スキャンしたい範囲を指定してからスキャンしてください。
- 原稿や条件によっては、最適なスキャン結果が得られないことがあります。思った通りの結果でスキャンされないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードで [通常表示] プレビューでスキャンしてください。

## スキャン手順

ここでは、ホームモードで写真をスキャンする手順を例に説明します。  
全自動モード、プロフェッショナルモードでも、複数の写真をまとめてスキャンすることができます。

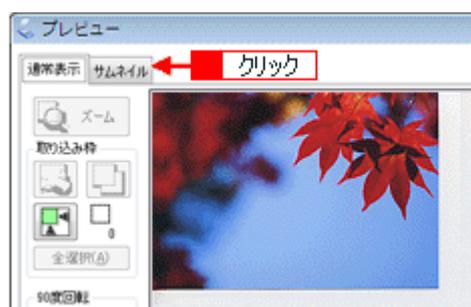
### 1. EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。

- ☞ [「Windows の場合」 53 ページ](#)
- ☞ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

### 2. 1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。



### 3. [サムネイル] タブをクリックします。

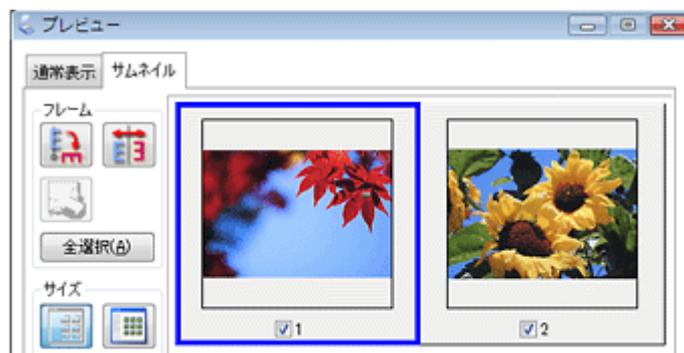


#### 参考

上下逆にセットした写真などは、スキャナーが写真の向きを判別して、自動的に正しい向きでスキャンします（自動回転）。意図した方向に回転されない場合は、以下のページをご覧ください。

[☞ 「サムネイルプレビューでのトラブル」 130 ページ](#)

サムネイルでプレビュー結果が表示されます。



### 4. スキャンしない画像のチェックを外します。



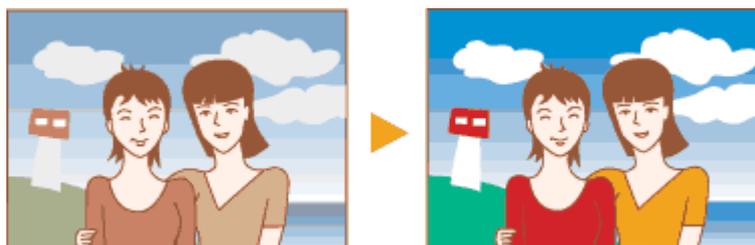
## 5. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

チェックの付いた写真が、まとめてスキャンされます。

以上で、複数の写真をまとめてスキャンする方法の説明は終了です。

# 色あせた写真をよみがえらそう

日焼けした写真や色あせてしまった昔の写真を、そのままにしてあきらめていませんか？「退色復元」機能を使えば、撮影時の鮮やかなイメージを取り戻すことができます。



退色復元機能は、全自動モード（対応機種のみ）、ホームモード、プロフェッショナルモードで使用できます。ここでは、ホームモードでの手順を例に説明します。



### 注意

変色していない写真をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。



### 参考

- 退色復元機能は写真とフィルムにのみ対応しています。
- スキャンする原稿の絵柄によっては、この機能が適切に機能しないことがあります。
- カラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しないことがあります。

## 1. EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。

- ☞ 「Windows の場合」 53 ページ
- ☞ 「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ

## 2. 1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。



### 3. [退色復元] をチェックします。

チェックすると、プレビュー画像上で退色復元の効果を確認できます。プレビュー画面に表示されているすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。



#### 参考

思ったように補正されなかったときは、カラーパレットを使って、お好みの色に補正できます。

⇒ [「好みの色に置き換える \(カラーパレット調整\)」 90 ページ](#)

### 4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、色あせた写真をよみがえらせる方法の説明は終了です。

# フィルムをスキャンしよう

## 大切なフィルムをスキャンしてデジタル化しよう

押入れの中で眠っているフィルムたち。デジタル化して CD にまとめて、家族の思い出をパソコンで観て楽しんだり、コンパクトに保存しましょう。



ここでは、スキャナードライバー「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードでフィルムをスキャンするときの設定を説明します。

プロフェッショナルモードでは、詳細な画質調整をしてスキャンできます。

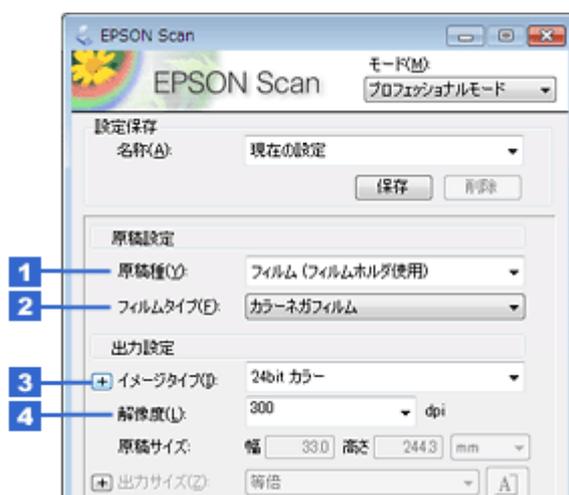
### 1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ☞ [「Windows の場合」 53 ページ](#)
- ☞ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

### 2. [原稿種]、[フィルムタイプ]、[イメージタイプ]、[解像度] を設定します。

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

- ☞ [「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)

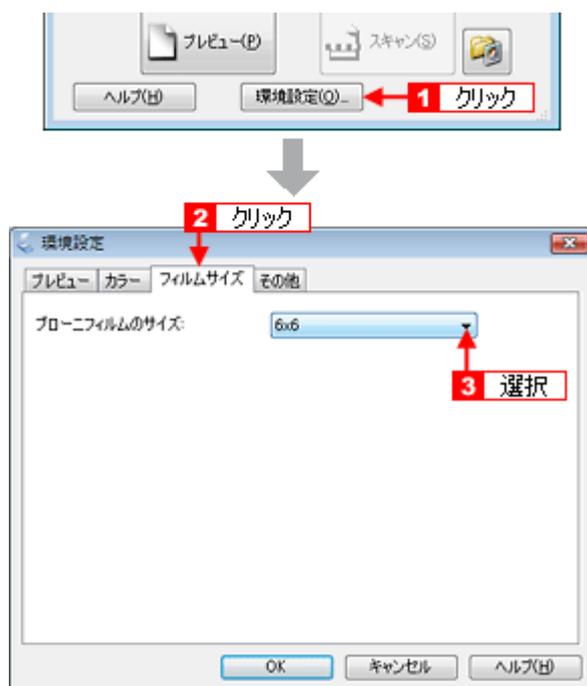


1	原稿種	セットしたフィルムを選択します。	
		設定	セットした原稿
		フィルム (フィルムホルダ使用)	35mm ストリップ / 35mm マウント / プロローニ / 4x5 インチフィルム
		フィルム (フィルムエリアガイド使用)	8 x 10 インチやその他不定形のフィルム
2	フィルムタイプ	セットしたフィルムの種類を選択します。	
		設定	セットしたフィルム
		カラーネガフィルム	カラーネガフィルム
		ポジフィルム	ポジフィルム (カラー / 白黒)
3	イメージタイプ	セットしたフィルムに合わせて、イメージタイプを選択します。	
		設定	セットしたフィルム
		[24bit カラー]	カラー写真のフィルム
		[48bit カラー] (ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です)	カラー写真のフィルム スキャン後に画像を加工する場合
4	解像度	スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に合わせて設定することをお勧めします。	
		設定	用途
		出力サイズに合った解像度を選択します。	印刷
		96dpi	ディスプレイ表示 / ホームページ用画像
		96 ~ 150dpi	Eメール送信



#### 参考

- 8 x 10 インチやその他不定形フィルムをスキャンするときは、プロフェッショナルモードをお使いください。
- プロローニフィルムをサムネイルプレビューするには、[環境設定] 画面でフィルムのサイズを選択する必要があります。**1** [環境設定] をクリックして、**2** [フィルムサイズ] タブをクリックし、**3** フィルムのサイズを選択します。

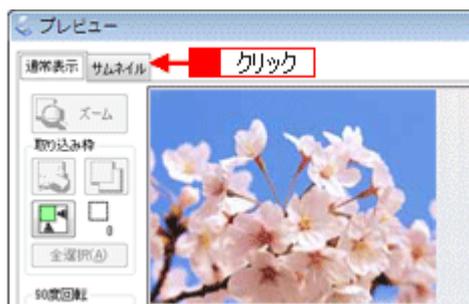


- [原稿種] で [フィルム (フィルムエリアガイド使用)] 選択時に、[イメージタイプ] で [24bit カラー]、[解像度] で [4800] dpi を指定した場合やそれ以上の値を指定した場合は、8 x 10 インチフィルムの全面をスキャンすることはできません。

### 3. [プレビュー] をクリックします。



### 4. [サムネイル] タブをクリックします。



プレビュー結果が表示されます。



**参考**

- 縦長のコマのときは、スキャナーがフィルムの向きを判別して、自動的に正しい向きでスキャンします (自動回転)。意図した方向に回転されない場合は、以下のページをご覧ください。  
☞ [「その他のトラブル」 136 ページ](#)
- フィルムの天地や表裏を間違えてセットしたときは、プレビュー画面にある  で修正できます (サムネイル表示のみ)。  
☞ [「プレビュー表示」 61 ページ](#)
- 原稿や条件によっては、最適なスキャン結果が得られないことがあります。思った通りの結果でスキャンされないときは、[通常表示] でスキャンしてください。

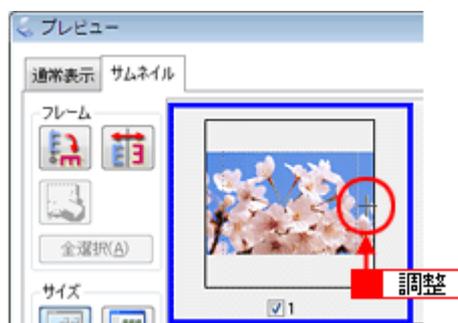
**5. [出力サイズ] を選択します。**

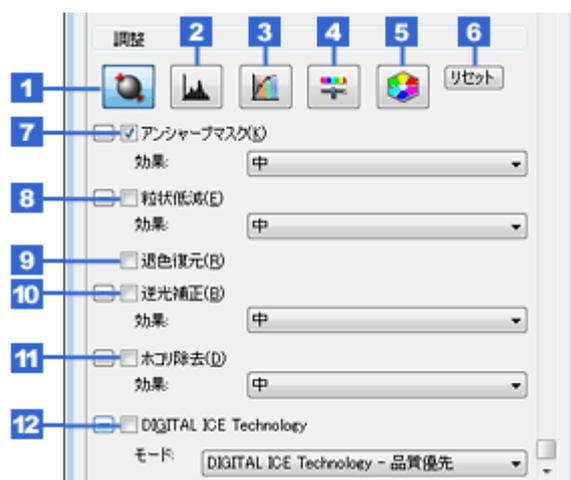
スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。  
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。  
データ容量は、プレビュー画面の左下で確認できます。

☞ [「お好みのサイズでスキャン \(\[出力サイズ\] 設定\)」 46 ページ](#)

**6. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。**

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

**7. 必要に応じて、画質を調整します。**



1	[自動露出]	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 自動露出機能を使用すると、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	[ヒストグラム調整]	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたいときにクリックします。 ⇒ 「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」 103 ページ ⇒ 「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」 88 ページ
3	[濃度補正]	画像の濃度のバランスを補正したいときにクリックします。 ⇒ 「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」 108 ページ
4	[イメージ調整]	画像の明るさ・コントラスト・彩度や、カラーバランスを調整したいときにクリックします。 ⇒ 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」 100 ページ ⇒ 「色を鮮やかにする（彩度調整）」 83 ページ ⇒ 「色合いを変える（カラーバランス調整）」 85 ページ
5	[カラーパレット調整]	ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整したいときにクリックします。 ⇒ 「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」 90 ページ
6	[リセット]	上記の設定を調整前に戻したいときにクリックします。
7	アンシャープマスク	画像をシャープにしたいときにチェックします。 ⇒ 「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」 80 ページ
	効果	アンシャープマスクの横にある「+」（Windows） / 「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱／中／強から選択できます。
8	粒状低減	フィルムのスキャンで発生する画像のざらつきを目立たなくしたいときにチェックします。 ⇒ 「ざらつきを抑える（粒状低減）」 78 ページ
	効果	粒状低減の横にある「+」（Windows） / 「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 粒状低減の強度を、弱／中／強から選択できます。
9	退色復元	色あせてしまったり、変色した古い写真やフィルムの色合いを、取り戻してスキャンできます。 ⇒ 「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」 81 ページ
10	逆光補正	逆光（光が被写体の後ろから当たっている状態）で被写体が暗いようなときにチェックします。 自動的に影の部分が明るくなるように補正してスキャンします。 ⇒ 「逆光で撮影した画像を補正する（逆光補正）」 98 ページ
	効果	逆光補正の横にある「+」（Windows） / 「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 逆光補正の強度を、弱／中／強から選択できます。
11	ホコリ除去	画像上のホコリを取り除きたいときにチェックします。 ⇒ 「ゴミを取り除く（ホコリ除去）」 72 ページ
	効果	ホコリ除去の横にある「+」（Windows） / 「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 ホコリ除去の強度を、弱／中／強から選択できます。

12	DIGITAL ICE Technology	画像のホコリやキズを検出し、自動的に補正してスキャンしたい場合に、チェックしてください。 <a href="#">「写真やフィルムのホコリやキズを取り除く (DIGITAL ICE Technology)」 74 ページ</a>
	効果	DIGITAL ICE Technology の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。 DIGITAL ICE Technology の効果のレベルを、[DIGITAL ICE Technology -品質優先] と [DIGITAL ICE Lite Technology -速度優先] から選択できます。

**参考**

[DIGITAL ICE Technology] と [ホコリ除去] の両方を同時に設定することはできません。

**8. [スキャン] をクリックして、スキャンを実行します。**

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

[「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)

**参考**

- 写真は、JPEG 形式で保存することをお勧めします。  
JPEG 形式で保存すると、圧縮レベルを選択できます。圧縮率が低いほど画質の劣化を目立たせずにファイルサイズを小さくできます。また、JPEG 形式は OS やソフトウェアに依存せずに、画像を取り扱うことができます。ただし、圧縮率が高いほど画質は劣化します (圧縮前のデータに戻すことはできません)。保存のたびに劣化していくためスキャン後に画像を加工するときは TIFF 形式で保存することをお勧めします。
- プローニフィルムをスキャンするときに、最終コマのフィルムの端の画像が切れてしまうことがあります。この場合は、最終コマのフィルムを 1 コマ目の位置にセットし直してスキャンしてください。
- プレビューのサムネイル表示で、画像が切れたり隣の画像の一部が入ってしまうときは、通常表示でプレビューし、マウスで取り込み枠を作成してからスキャンしてください。
- 標準サイズとパノラマサイズが混在しているときは、パノラマサイズで正しいサイズにスキャンできないことがあります。この場合は通常表示でプレビューし、マウスで取り込み枠を作成してからスキャンしてください。

以上で、フィルムをスキャンしてデジタル化する方法の説明は終了です。

**参考**

フィルムのスキャン終了後は、原稿マットを取り付けましょう。  
原稿マットの取り付け方法は、『操作ガイド』(冊子)をご覧ください。

[「操作ガイド」](#)

## フィルムのスキャン品質を高めよう

フィルムをスキャンするときに、ほんのちょっとした工夫でスキャン品質を高めることができます。

ここでは、フィルムのスキャン時に心がけたいことを紹介します。

## フィルムを慎重に扱う

大切なフィルムに指紋や傷がついてしまわないよう、フィルムを扱う際は手袋を使用するなどして、細心の注意を払うようにしましょう。



※ 本製品は、35mm フィルム、ブローニフィルム、4x5 インチフィルム、8x10 インチフィルムのスキャンに対応しております。

## ゴミの付着に気をつける

スキャンの際は、空気でホコリを飛ばすブローアなどを使うと、スキャナーの読み取り面やフィルムに付着してしまったゴミを安全に取ることができます。



※ 使用しているフィルムホルダーは同梱されているものとは異なることがあります。

## フィルムを正しくセットする

サイズに合ったホルダーにフィルムを装着し、スキャナーにセットします。できるだけ傾かないよう、まっすぐホルダーにセットするのがポイントです。



※ 使用しているスキャナーやフィルムホルダーは同梱されているものとは異なることがあります。

以上で、フィルムのスキャン品質を高めるための説明は終了です。

# 雑誌 / 報告書をスキャンしよう

## 雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう

とっておきたい雑誌の記事も、雑誌のままだと本棚もすぐにいっぱいになってしまいます。そこで、ほしい記事だけスキャンしてフォルダや電子スクラップなどにまとめれば場所を取ることもありませんし、必要な記事を探すことも簡単です。

印刷すればオリジナルのスクラップブックのできあがりです。



ここでは、スキャナードライバー「EPSON Scan」のホームモードで、雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書をスキャンするときの設定を説明します。

### 1. EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。

- ☞ [「Windows の場合」 53 ページ](#)
- ☞ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

### 2. [原稿種]、[イメージタイプ]、[出力設定] を設定します。

各項目の詳細は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

- ☞ [「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)



1	原稿種	セットした原稿の種類を選択します。		
		<b>設定</b>	<b>セットした原稿</b>	
		雑誌	雑誌をセットしたときに選択します。	
		新聞	新聞をセットしたときに選択します。	
		書類	レポートなどの報告書をセットしたときに選択します。	
2	イメージタイプ	原稿種に合ったイメージタイプが自動的に設定されます。 カラー原稿をグレー（白黒）でスキャンしたいときなどに変更してください。 また、原稿種で「書類」を選択したときは、自動的に「モノクロ」に設定されますが、原稿がカラーのときは「カラー」に変更してください。		
3	出力設定	スキャンした画像の用途に応じて出力設定を選択します。出力設定を選択すると、適切な解像度が設定されます。		
		<b>設定</b>	<b>解像度</b>	<b>用途</b>
		スクリーン /Web	96dpi	壁紙などのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用する画像をスキャンするときに選択します。
		プリンター	300dpi	プリンタで印刷するときに選択します。
		その他	—	その他の用途で使用するときを選択し、[解像度] リストで用途に合った解像度を設定してください。



#### 参考

反射原稿を 24bit カラーでスキャンするときは、幅 21000 ピクセル、高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。48bit カラーでスキャンするときは、幅 10500 ピクセル、高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。

### 3. [プレビュー] をクリックします。



プレビュー結果が表示されます。



#### 4. [出力サイズ] を選択します。

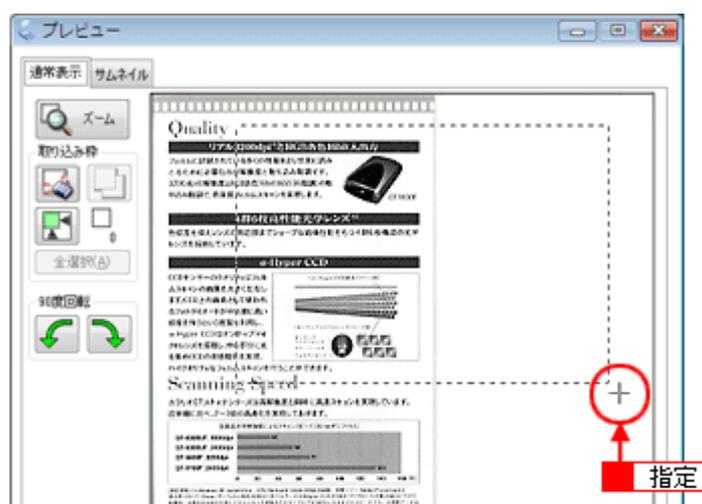
スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。  
 なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。  
 データ容量は、プレビュー画面の左下で確認できます。

⇒ 「お好みのサイズでスキャン ([出力サイズ] 設定)」 46 ページ



#### 5. 必要に応じてプレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。



#### 6. 必要に応じて、画質を調整します。

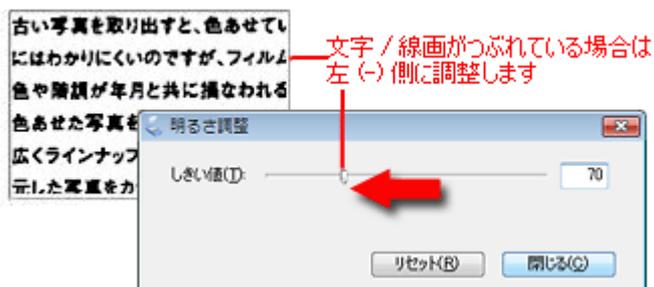
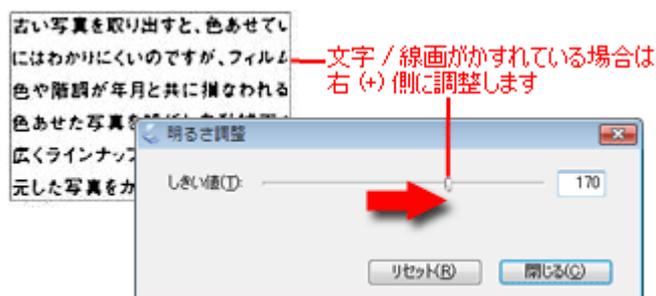


1	モアレ除去	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つときにチェックします。 ☞ 「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）」 69 ページ
2	明るさ / コントラスト	スキャンした画像が明るすぎたり暗すぎたりしたときに調整します。 ☞ 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」 100 ページ
3	しきい値 （[イメージタイプ] が [モノクロ] のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれたりつぶれたりするときに調整します。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの白黒の境を決めるものです。



#### 参考

しきい値の調整方法は以下の通りです。



7. [明るさ調整] 画面の [閉じる] をクリックします。

## 8. [スキャン] をクリックして、スキャンを実行します。



### 参考

雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書は PDF 形式で保存することをお勧めします。

⇒ [「山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう」 27 ページ](#)

PDF形式は Windows と Mac OS X で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。

以上で、雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書をスキャンする方法の説明は終了です。

# 山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう

書類など複数枚の原稿を 1 ファイル (PDF 形式) にまとめてスキャンすることができます。

たまった書類や領収書、パンフレット、写真などをどんどんスキャンして、PDF ファイルにまとめてみましょう。

山積みになっていた書類がすっきりと片付いて、必要なときには印刷すれば元の書類として活用できます。

\* PDF 形式は Windows と Mac OS X で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。PDF 形式のファイルを開くには、Adobe Reader が必要です。アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてください。



ここでは、ホームモードで複数の原稿をスキャンする手順を例に説明します。

全自動モード、プロフェッショナルモードでも複数の原稿をまとめてスキャンできます。



### 参考

- 写真や書類などの複数の原稿をセットする手順の詳細は、『操作ガイド』(冊子)をご覧ください。

⇒ [『操作ガイド』](#)

- 全自動モードで PDF もしくは Multi-TIFF 形式で保存するときには、複数の原稿はスキャンできません。複数枚の原稿をスキャンするときは全自動モード以外のモードでスキャンしてください。

## 1. EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。

⇒ [「Windows の場合」 53 ページ](#)

⇒ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

2. **1** 各項目を設定して、**2** [プレビュー] をクリックします。



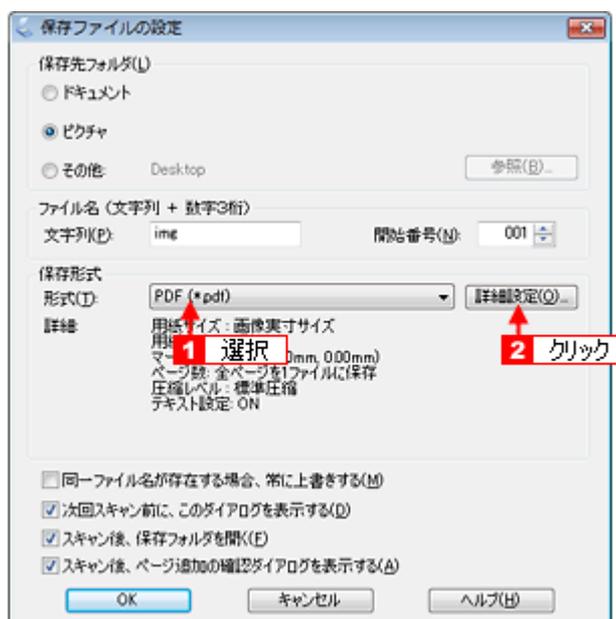
参考

原稿種によっては、サムネイルプレビューができないことがあります。

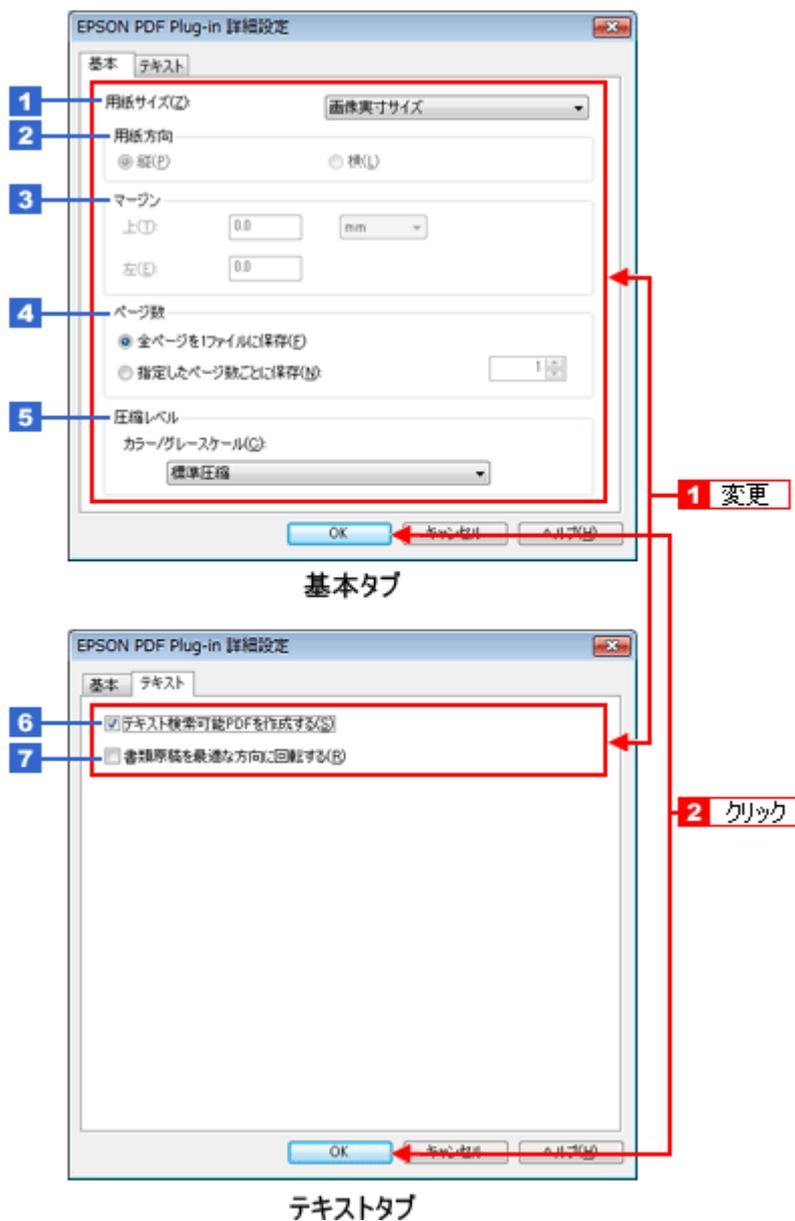
3. [スキャン] をクリックします。



4. **1** [保存形式] で [PDF] を選択し、**2** [詳細設定] をクリックします。



5. **1** PDF ファイルで保存するときの設定を変更し、**2** [OK] をクリックします。



1	用紙サイズ	[画像実寸サイズ] (初期設定) 選択時は、スキャンする原稿のサイズに合わせて用紙サイズが設定されます。用紙サイズを定形サイズにしたいときは、用紙サイズを選択してください。
2	用紙方向	セットした原稿の方向を選択します。
3	マージン	余白を設定します。単位は mm かインチを選択できます。
4	ページ数	1 つのファイルに保存するページ数を設定します。この機能は複数の原稿をまとめてスキャンするときに有効になります。
5	圧縮レベル	カラーやグレー画像の圧縮レベルを標準圧縮 / 高圧縮から選択します。

6	テキスト検索可能 PDF を作成する (Windows のみ)	<p>PDF ファイルにテキスト情報が付加され、PDF ファイル内のテキストが検索可能になります。検索できるのは「日本語」のみです。文字原稿の認識率は、原稿の状態に左右されます。次の場合、認識率が下がることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 文字がかすれていたり、つぶれている原稿</li> <li>• 文字間や行間が狭すぎて、1 文字ずつが判別しにくい原稿</li> <li>• フォントに文字飾りがある原稿、斜体原稿、罫線がある原稿</li> <li>• 何度もコピーした原稿 (コピーのコピー)</li> <li>• FAX 受信した原稿</li> <li>• 手書き文字</li> </ul> <p>※フォント、文字サイズ、文字色によっては認識率が下がることがあります。認識率が高くなるのは日本語フォントの明朝体とゴシック体、文字サイズは 10 ポイント以上、文字色は黒となります。</p> <p>本機能は日本語のみ対応です。グレースケールやカラー画像にも対応していますが、メモリを多く使用してしまいます。そのため、通常はモノクロ (2 値) でのスキャンをお勧めします。解像度 (出力解像度) は 200 ~ 400dpi の範囲で設定してください。目安となる解像度以上に上げて、文字の認識率は向上しません。</p>
7	書類原稿を最適な方向に回転する	文字を含んだ書類のスキャン時には、スキャンした原稿の文字情報から原稿の上下を判別して、90 度単位で自動的に正しい向きにします。



#### 参考

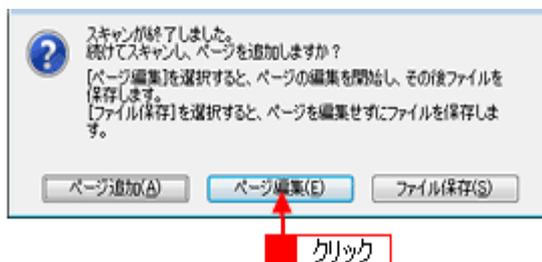
- [用紙サイズ] が原稿台にセットした用紙と同じサイズが選択されていることを確認してください。ただし、選択できるサイズは定形サイズのみです。
- [用紙サイズ] で [画像実寸サイズ] を選択すると、[用紙方向]、[マージン] は選択できません。
- [圧縮レベル] を [高圧縮] に設定した場合に生成される PDF では、文書の背景領域とテキスト領域を分離し、それぞれに最適な方法で圧縮を行い、PDF ファイルの複数レイヤー機能により合成しています。

### 6. [保存ファイルの設定] 画面の [OK] をクリックします。

スキャンを開始し、画像を一時的に保存します。

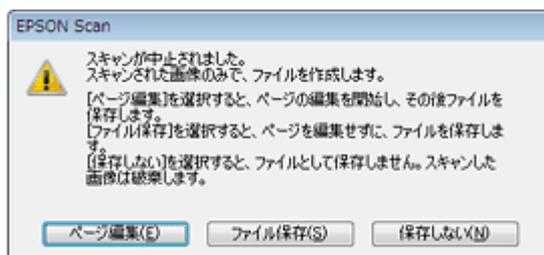
### 7. 以下の画面が表示されたら、[ページ編集] をクリックします。

続けて原稿をスキャンするときは [ページ追加] をクリックします。スキャンしたファイルをページの編集後に保存するには [ページ編集]、すぐに保存するときは [ファイル保存] をクリックします。



#### 参考

- スキャン中に [キャンセル] をクリックしたり、エラーが発生したときは、以下の画面が表示されます。[ページ編集] をクリックすると、スキャン済みの画像が一時的に保存されますので、手順 8 に進んでください。スキャンしたファイルをすぐに保存するときは [ファイル保存]、保存せずに EPSON Scan を終了するときは [保存しない] をクリックしてください。スキャン済みの画像が 1 つもないときは手順 3 の画面に戻ります。



- スキャンが途中で止まってしまうときは、以下のページをご覧ください。

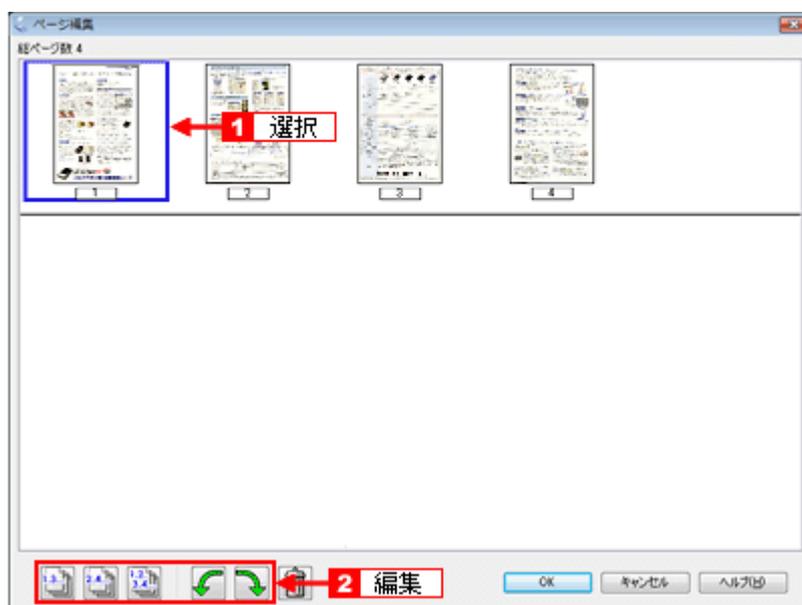
⇒ [「PDF 形式または Multi-TIFF 形式でスキャンするとスキャンが止まってしまう」 136 ページ](#)

## 8. **1** 編集するページを選択し (青い枠が付きます)、**2** [ページ編集] 画面の下にあるボタンをクリックして編集します。

PDF ファイルは [ページ編集] 画面に表示されているページ順で保存されます。順番を変えるには、ページを選択して移動したい場所にドラッグします。複数のページをまとめて移動することはできません。

[ページ編集] 画面の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

⇒ [「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)



## 9. [ページ編集] 画面の [OK] をクリックします。

[ページ編集] 画面に表示されている全ページが 1 ファイルにまとめて保存されます。

以上で、山積みになった会議資料を PDF ファイルにまとめる方法の説明は終了です。

# テキスト検索ができる PDF 形式でスキャンしよう

本製品のスキャナードライバー (EPSON Scan) は、PDF 形式でのデータ保存時にテキスト情報を付加することができます (Windows のみ)。テキスト情報を付加した PDF ファイルは、日本語のテキスト検索ができます。



#### 参考

PDF 形式は Windows と Mac OS X で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。PDF 形式のファイルを開くには、Adobe Reader が必要です。アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてください。

ここでは、ホームモードでスキャンする手順を例に説明します。  
全自動モード、プロフェッショナルモードでもテキスト検索可能な PDF 形式でスキャンできます。

### 1. EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。

- ⇒ [Windows の場合] 53 ページ
- ⇒ [スキャンモードの切替方法と種類] 53 ページ

### 2. 1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。



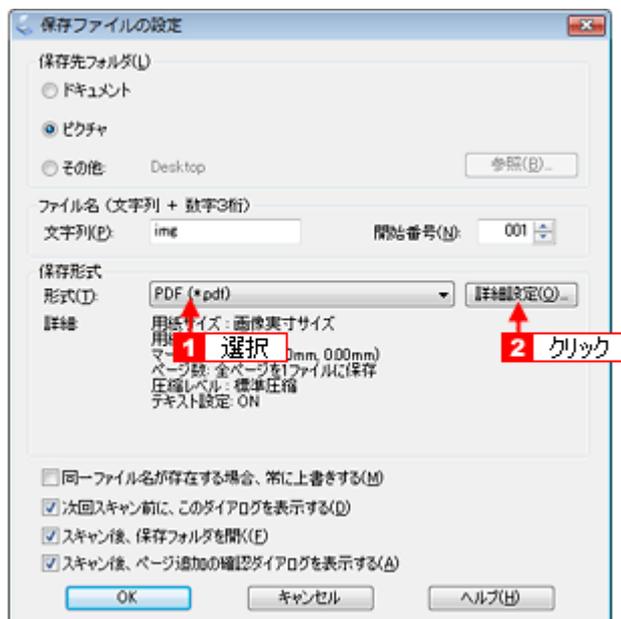
#### 参考

原稿種によっては、サムネイルプレビューができないことがあります。

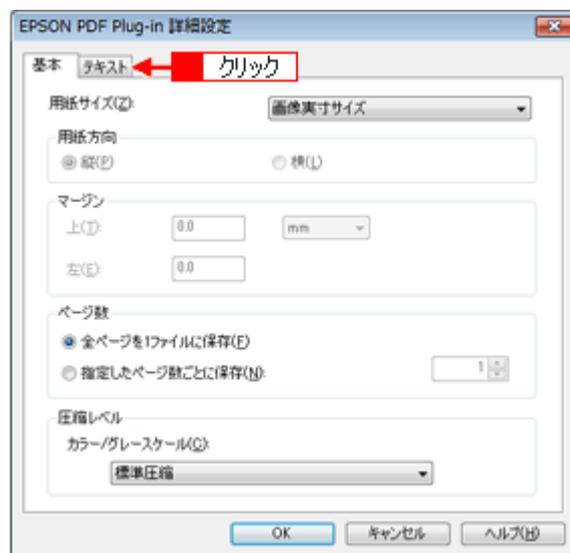
### 3. [スキャン] をクリックします。



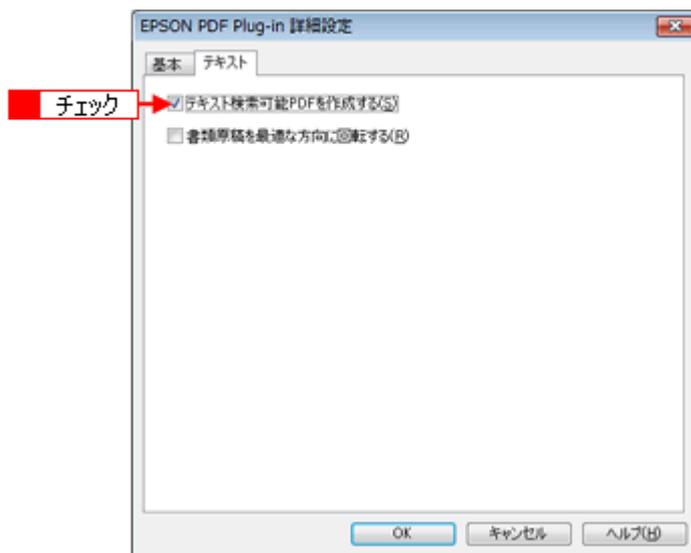
### 4. 1 [保存形式] で [PDF] を選択し、2 [詳細設定] をクリックします。



### 5. [テキスト] タブをクリックします。



### 6. [テキスト検索可能 PDF を作成する] をチェックします。



#### 参考

- この機能は、Windows でのみ使用できます。
- 検索できるのは「日本語」のみです。
- 文字原稿の認識率は、原稿の状態に左右されます。次の場合、認識率が下がることがあります。
  - ・ 文字がかすれていたり、つぶれている原稿
  - ・ 文字間や行間が狭すぎて、1文字ずつが判別しにくい原稿
  - ・ フォントに文字飾りがある原稿、斜体原稿、罫線がある原稿
  - ・ 何度もコピーした原稿（コピーのコピー）
  - ・ FAX 受信した原稿
  - ・ 手書き文字
    - ※ フォント、文字サイズによっては認識率が下がることがあります。
    - 認識率が高くなるのは日本語フォントの明朝体とゴシック体です。
- グレースケールやカラー画像にも対応していますが、メモリを多く使用するため、通常はモノクロ（2値）でのスキャンをお勧めします。
- 解像度（出力解像度）は 200 ～ 400dpi の範囲で設定してください。目安となる解像度以上に上げて、文字の認識率は向上しません。

**7. [EPSON PDF Plug-in 詳細設定] 画面の [OK] をクリックします。**

**8. [保存ファイルの設定] 画面の [OK] をクリックします。**

スキャンを開始し、テキスト情報を付加した PDF ファイルが作成されます。

以上で、テキスト検索ができる PDF 形式のスキャン方法の説明は終了です。

# イラスト / 小物をスキャンしよう

## 大切な思い出の品をデータに残そう

記念日、旅行や行事にはいろいろな思い出の品があるものです。

コンサートチケットや美味しかったワインのラベル、お子様の成長日記、手作りのアクセサリや小物などをスキャンしてデータとして残しましょう。

そのままとっておくとかさばる物も鮮明なままコンパクトに保存でき、パソコンで簡単に検索することもできます。



ここでは、スキャナードライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードで、小物などをスキャンするときの設定を説明します。プロフェッショナルモードでは、細かな画質調整をしたスキャンができます。

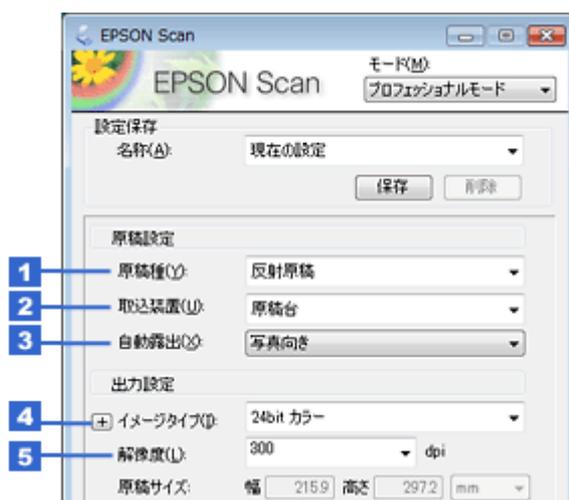
### 1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ⇒ [「Windows の場合」 53 ページ](#)
- ⇒ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

### 2. [原稿種]、[取込装置]、[自動露出]、[イメージタイプ]、[解像度] を設定します。

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

- ⇒ [「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)



1	原稿種	[反射原稿] を選択します。														
2	取込装置	[原稿台] を選択します。														
3	自動露出	[書類向き] を選択します。														
4	イメージタイプ	セットした原稿に合わせて、イメージタイプを選択します。														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設定</th> <th>セットした原稿</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>[24bit カラー] または [48bit カラー] (ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です)</td> <td>小物 (カラー)</td> </tr> <tr> <td>[16bit グレー] または [8bit グレー] (ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です)</td> <td>小物 (モノクロ)</td> </tr> </tbody> </table>	設定	セットした原稿	[24bit カラー] または [48bit カラー] (ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です)	小物 (カラー)	[16bit グレー] または [8bit グレー] (ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です)	小物 (モノクロ)								
設定	セットした原稿															
[24bit カラー] または [48bit カラー] (ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です)	小物 (カラー)															
[16bit グレー] または [8bit グレー] (ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です)	小物 (モノクロ)															
5	解像度	スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に合わせて設定することをお勧めします。														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設定</th> <th>用途</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150dpi (カラー、グレー画像の場合)</td> <td>インクジェットプリンタでの標準の印刷</td> </tr> <tr> <td>300dpi (カラー、グレー画像の場合)</td> <td>インクジェットプリンタでの高品質な印刷</td> </tr> <tr> <td>200dpi (カラー、グレー画像の場合)</td> <td>レーザープリンタでの印刷</td> </tr> <tr> <td>300dpi</td> <td>文書ファイリング</td> </tr> <tr> <td>96dpi</td> <td>ディスプレイ表示/ホームページ用画像</td> </tr> <tr> <td>96 ~ 150dpi</td> <td>Eメール送信</td> </tr> </tbody> </table>	設定	用途	150dpi (カラー、グレー画像の場合)	インクジェットプリンタでの標準の印刷	300dpi (カラー、グレー画像の場合)	インクジェットプリンタでの高品質な印刷	200dpi (カラー、グレー画像の場合)	レーザープリンタでの印刷	300dpi	文書ファイリング	96dpi	ディスプレイ表示/ホームページ用画像	96 ~ 150dpi	Eメール送信
設定	用途															
150dpi (カラー、グレー画像の場合)	インクジェットプリンタでの標準の印刷															
300dpi (カラー、グレー画像の場合)	インクジェットプリンタでの高品質な印刷															
200dpi (カラー、グレー画像の場合)	レーザープリンタでの印刷															
300dpi	文書ファイリング															
96dpi	ディスプレイ表示/ホームページ用画像															
96 ~ 150dpi	Eメール送信															

### 3. [プレビュー] をクリックします。



プレビュー結果が表示されます。



#### 4. [出力サイズ] を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。

なお、あまり大きなサイズに設定するとデータの容量が膨大になってしまうので注意してください。データ容量はプレビュー画面の左下で確認できます。

⇒ 「お好みのサイズでスキャン ([出力サイズ] 設定)」 46 ページ



#### 5. 必要に応じてプレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

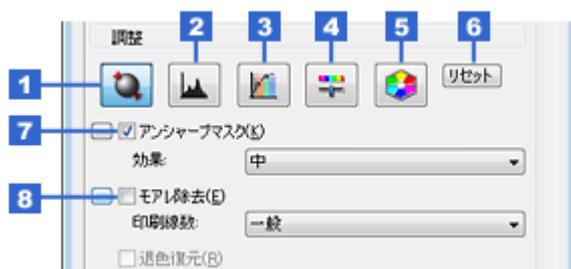
マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。



#### 6. 必要に応じて、画質を調整します。

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

☞ [「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)



1	[自動露出]	取り込み枠内の露出 (明暗) を自動調整します。 自動露出機能を使用すると、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	[ヒストグラム調整]	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたいときにクリックします。 ☞ <a href="#">「明るさとコントラストを調整する 2 (ヒストグラム調整)」 103 ページ</a> ☞ <a href="#">「色かぶりを取り除く (グレーバランス調整)」 88 ページ</a>
3	[濃度補正]	画像の濃度のバランスを補正したいときにクリックします。 ☞ <a href="#">「明るさとコントラストを調整する 3 (濃度補正)」 108 ページ</a>
4	[イメージ調整]	画像の明るさ / コントラスト / 彩度や、カラーバランスを調整したいときにクリックします。 ☞ <a href="#">「明るさとコントラストを調整する 1 (簡単設定)」 100 ページ</a> ☞ <a href="#">「色を鮮やかにする (彩度調整)」 83 ページ</a> ☞ <a href="#">「色合いを変える (カラーバランス調整)」 85 ページ</a>
5	[カラーパレット調整]	ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整したいときにクリックします。 ☞ <a href="#">「好みの色に置き換える (カラーパレット調整)」 90 ページ</a>
6	[リセット]	上記の設定を調整前に戻したいときにクリックします。
7	アンシャープマスク	画像をシャープにしたいときにチェックします。 ☞ <a href="#">「ぼやけた画像をくっきりさせる (アンシャープマスク)」 80 ページ</a>
	効果	アンシャープマスクの横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱 / 中 / 強から選択できます。
8	モアレ除去	印刷物 (雑誌、カタログなど) のスキャンで発生するモアレ (網目状の陰影) が目立つときにチェックします。 ☞ <a href="#">「モアレ (網目状の陰影) を取り除く (モアレ除去)」 69 ページ</a>
	印刷線数	モアレ除去の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。 原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレをより目立たなくできます。 ☞ <a href="#">「プロフェッショナルモードで詳細設定」 70 ページ</a>

## 7. [スキャン] をクリックして、スキャンを実行します。

以上で、小物などをスキャンして大切な思い出の品をデータに残す方法の説明は終了です。

# イラストや図をまとめてスキャンしよう

記念日、旅行や行事ではいろいろな思い出の品があるものです。

インスタント写真はもちろん、手書きのイラスト、グラフ、地図、設計図などをまとめてスキャンしてデータにしましょう。



ここでは、スキャナードライバー「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードで、イラストや図などをスキャンするときの設定で、スキャン後、フォトタッチソフトで色付けや色の置き換えなどがしやすいイメージタイプでスキャンする方法を説明します。プロフェッショナルモードでは、細かな画質調整をしたスキャンができます。

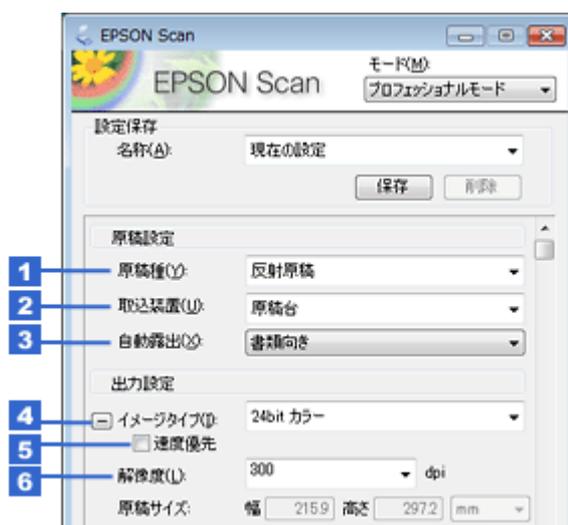
## 1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ☞ [「Windows の場合」 53 ページ](#)
- ☞ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

## 2. [原稿種]、[取込装置]、[自動露出]、[イメージタイプ]、[解像度] を設定します。

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

- ☞ [「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)



1	原稿種	[反射原稿] を選択します。
2	取込装置	[原稿台] を選択します。
3	自動露出	[書類向き] を選択します。

4	イメージタイプ	セットした原稿に合わせて、イメージタイプを選択します。	
		<b>設定</b>	<b>セットした原稿</b>
		[カラースムージング]	イラスト / 図 (カラー)
		[16bit グレー] または [8bit グレー] (ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です)	イラスト / 図 (モノクロ)
	[モノクロ]	線画 / 図	
5	速度優先	スキャンの速度を優先してスキャンします。	
6	解像度	スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に合わせて設定することをお勧めします。	
		<b>設定</b>	<b>用途</b>
		150dpi (カラー、グレー画像の場合) 360dpi (白黒の線画の場合)	インクジェットプリンタでの標準の印刷
		300dpi (カラー、グレー画像の場合) 720dpi (白黒の線画の場合)	インクジェットプリンタでの高品質な印刷
		200dpi (カラー、グレー画像の場合) 600dpi (白黒の線画の場合)	レーザープリンタでの印刷
		300dpi	文書ファイリング
		96dpi	ディスプレイ表示 / ホームページ用画像
		96 ~ 150dpi	Eメール送信

### 3. [プレビュー] をクリックします。



プレビュー結果が表示されます。



### 4. [出力サイズ] を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。

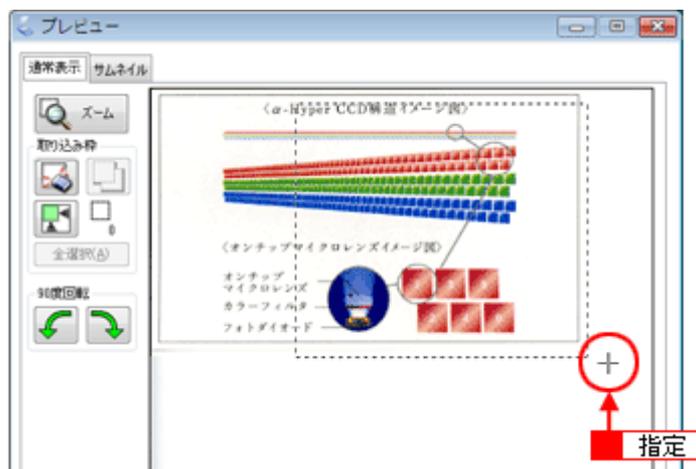
なお、あまり大きなサイズに設定するとデータの容量が膨大になってしまうので注意してください。データ容量はプレビュー画面の左下で確認できます。

⇒ 「お好みのサイズでスキャン ([出力サイズ] 設定)」 46 ページ



## 5. 必要に応じてプレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。



## 6. 必要に応じて、画質を調整します。

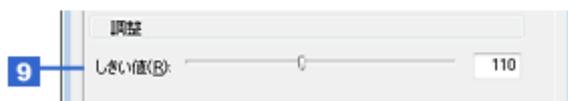
各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

📄 [「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)

< [イメージタイプ] がグレー / カラースムージングの場合 >



< [イメージタイプ] が [モノクロ] の場合 >



1	[自動露出]	取り込み枠内の露出 (明暗) を自動調整します。 自動露出機能を使用すると、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	[ヒストグラム調整]	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたいときにクリックします。 📄 <a href="#">「明るさとコントラストを調整する 2 (ヒストグラム調整)」 103 ページ</a> 📄 <a href="#">「色かぶりを取り除く (グレーバランス調整)」 88 ページ</a>
3	[濃度補正]	画像の濃度のバランスを補正したいときにクリックします。 📄 <a href="#">「明るさとコントラストを調整する 3 (濃度補正)」 108 ページ</a>

4	[イメージ調整]	<p>画像の明るさ / コントラスト / 彩度や、カラーバランスを調整したいときにクリックします。</p> <p>☞ 「明るさとコントラストを調整する 1 (簡単設定)」 100 ページ</p> <p>☞ 「色を鮮やかにする (彩度調整)」 83 ページ</p> <p>☞ 「色合いを変える (カラーバランス調整)」 85 ページ</p>
5	[カラーパレット調整]	<p>ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整したいときにクリックします。</p> <p>☞ 「好みの色に置き換える (カラーパレット調整)」 90 ページ</p>
6	[リセット]	上記の設定を調整前に戻したいときにクリックします。
7	アンシャープマスク ( [イメージタイプ] が [カラー] または [グレー] のみ)	<p>画像をシャープにしたいときにチェックします。</p> <p>☞ 「ぼやけた画像をくっきりさせる (アンシャープマスク)」 80 ページ</p>
	効果	<p>アンシャープマスクの横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。</p> <p>アンシャープマスクの強度を、弱 / 中 / 強から選択できます。</p>
8	モアレ除去	<p>印刷物 (雑誌、カタログなど) のスキャンで発生するモアレ (網目状の陰影) が目立つときにチェックします。</p> <p>☞ 「モアレ (網目状の陰影) を取り除く (モアレ除去)」 69 ページ</p>
	印刷線数	<p>モアレ除去の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。</p> <p>原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレをより目立たなくできます。</p> <p>☞ 「プロフェッショナルモードで詳細設定」 70 ページ</p>
9	しきい値 ( [イメージタイプ] が [モノクロ] のみ)	<p>文字原稿や図面などで、文字や線がかすれたりつぶれたりするときに調整します。</p> <p>しきい値とは、画像を白と黒の (2 値) データでスキャンするときの白黒の境を決めるものです。</p>

## 7. [スキャン] をクリックして、スキャンを実行します。



### 参考

イラストや図などは JPEG 形式で保存することをお勧めします。

JPEG 形式で保存すると、圧縮レベルを選択できます。圧縮率が低いほど画質の劣化を目立たせずにファイルサイズを小さくできます。また、JPEG 形式は OS やソフトウェアに依存せずに、画像を取り扱うことができます。ただし、圧縮率が高いほど画質は劣化します (圧縮前のデータに戻すことはできません)。保存のたびに劣化していくためスキャン後に画像を加工するときは TIFF 形式で保存することをお勧めします。

以上で、イラストや図をまとめてスキャンする方法の説明は終了です。

# 便利なスキャン方法を使おう

## 必要な部分だけを切り取ってスキャン

必要な部分だけを切り取ってスキャンできます。



1. EPSON Scan を起動して、[ホームモード] または [プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ⇒ 「Windows の場合」 53 ページ
- ⇒ 「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ

2. 1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。



プレビュー結果が表示されます。



#### 参考

ここでは、「通常表示」のプレビュー画面でスキャン範囲を指定する方法を説明します。なお、「サムネイル表示」でスキャン範囲を指定することもできます。

⇒ [「プレビュー表示」 61 ページ](#)

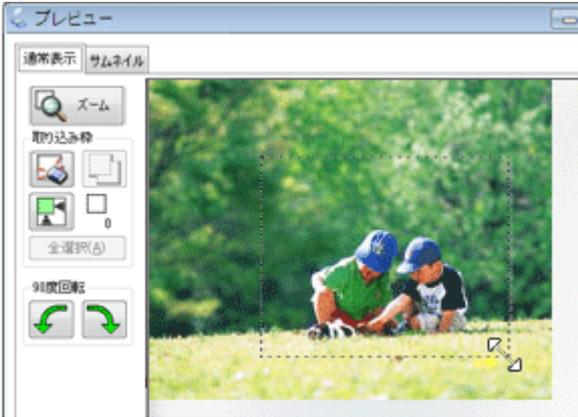
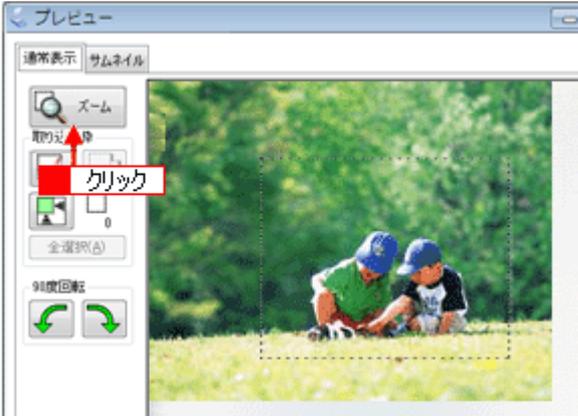
### 3. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を設定します。

スキャンしたい部分をドラッグして囲んでください。取り込み枠（破線表示）が表示されます。



取り込み枠の調整方法

調整内容	手順
------	----

<p>取り込み枠を移動したい</p>	<p>カーソルを取り込み枠の中に移動すると手の形になります。カーソルが手の形のまま取り込み枠をドラッグすると移動できます。</p> 
<p>取り込み枠のサイズを変えたい</p>	<p>カーソルを取り込み枠の線上に移動すると矢印の形になります。カーソルが矢印の形のまま取り込み枠をドラッグすると、取り込み枠を拡大／縮小できます。</p> 
<p>画像を拡大して調整したい</p>	<p>取り込み領域が小さいときは、[ズーム] をクリックしてください。再プレビューされ、取り込み枠 (破線表示) の中の画像が拡大表示されます。必要に応じて、スキャンする範囲を微調整してください。</p> 
<p>決まった数値で取り込み枠を作りたい</p>	<p>プロフェッショナルモードでは、[原稿サイズ] に任意の数値を入力して、スキャン範囲が指定できます。小さい範囲や正確な大きさを指定するときに便利です。また、取り込み枠の縦横比を固定したままスキャン範囲を調整するには、[Shift] キーを押したまま取り込み枠をドラッグしてください。</p>
<p>[出力サイズ] を指定して取り込み枠を作りたい</p>	<p>[出力サイズ] で画像を使うサイズを設定することでも、取り込み枠が表示できます。この取り込み枠をドラッグすると、縦横比を固定して調整できます。</p>

取り込み枠を複数作りたい	[取込装置] で [原稿台] を選択していると、取り込み枠を複数設定できます。また、  をクリックすると、最初に作成した取り込み枠がコピーできます。 なお、作成できる取り込み枠の数は以下の通りです。 ・通常表示でのプレビュー時：50 個まで ・サムネイル表示でのプレビュー時：1 コマに対して 1 個のみ
取り込み枠の中に別の枠を作りたい	[取込装置] で [原稿台] を選択していると、取り込み枠を複数指定できます。枠の中に別の枠を作りたいときは、枠の外に別の枠を作成してから、枠の中にドラッグして移動してください。

**参考**

- 指定した取り込み枠を削除したいときは、プレビュー画面にあるをクリックしてください。
- アプリケーションソフトから EPSON Scan を起動したとき、通常表示で複数の取り込み枠を指定してもアプリケーションソフトが複数枚スキャンに対応していないと、最後に選択した領域のみがスキャンされます (サムネイル表示では、取り込み枠は 1 個しか指定できません)。
- 初期設定では、取り込み枠を作成したり調整すると、取り込み枠内の露出 (明暗) が自動調整されます。

**4. その他の設定を確認し、[スキャン] をクリックしてスキャンを実行します。****参考**

複数の取り込み枠と画質調整について：

- 以下の項目は、複数の取り込み枠に対して、まとめて同じ設定ができます。  
プレビュー画面の [全選択] をクリックして取り込み枠をすべて選択してから、設定してください。
  - [イメージタイプ]
  - [解像度]
  - [自動露出]
- 以下の項目は、まとめて設定することができません。  
画像の取り込み枠を 1 つずつクリックして選択 (選択中の取り込み枠は、破線で表示されます) したまま設定してください。
  - [出力サイズ]
  - [ヒストグラム調整]
  - [濃度補正]
  - [イメージ調整]
  - [カラーパレット調整]

以上で、必要な部分だけを切り取ってスキャンする方法の説明は終了です。

## お好みのサイズでスキャン ( [出力サイズ] 設定)

画像の用途に合わせて、好きなサイズでスキャンできます。  
通常はホームモードをお使いください。



### 1. EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。

- ⇒ 「Windows の場合」 53 ページ
- ⇒ 「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ

### 2. 1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。



### 3. 出力サイズを選択します。

スキャン後の画像の大きさを選択してください。

ここで選択したサイズに拡大 / 縮小されてスキャンされます。

[等倍] 以外を選択すると、プレビュー画面に、選択した出力サイズの縦横比で取り込み枠が作成されます。

また、 をクリックすると、取り込み枠の縦 / 横の向きを変更できます。



設定	説明
等倍	スキャンする原稿とスキャン後の画像の大きさを同じにするときに選択します。その後の用途が決まっていないアーカイブ目的で保存するときにもお勧めします。
サムネイル	画像をインデックスとして保存するときなどに選択します。
画面	パソコン画面の壁紙や、デスクトップピクチャのサイズで保存するときなどに選択します。
L判～A3	定形サイズで保存するときを選択します。
ユーザー定義サイズ	希望するサイズがリストにないときは、リストから [ユーザー定義サイズ] を選択します。 [出力サイズ] 画面が表示されますので、サイズを設定し、[保存] をクリックしてください。

#### 4. プレビュー画面上で取り込み枠をドラッグして拡大し、画像全体を囲みます。



#### 参考

- 取り込み枠を拡大／縮小しても縦横比は変わりません。[出力サイズ] で選択したサイズに収まるように、倍率が自動設定されます。
- プレビュー画面の左下に取り込み枠のサイズ (mm またはインチ) とスキャン後の画像のサイズ (ピクセル)、データ容量が連動して表示されます。出力サイズを設定する際の目安としてご覧ください。  
なお、[出力サイズ] をあまり大きなサイズに設定すると、データ容量が膨大になってしまうので注意してください。

#### 5. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

指定したサイズで画像がスキャンされます。

以上で、お好みのサイズでスキャンする手順の説明は終了です。

# スキャナードライバーについて

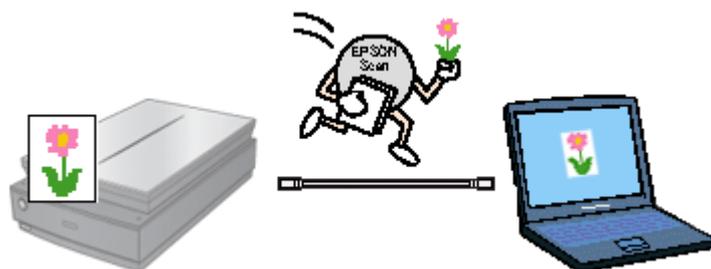
## スキャナードライバー「EPSON Scan」とは？

スキャナーを使うためには、スキャナードライバー「EPSON Scan」というソフトウェアをパソコンにインストールする（組み込む）必要があります。

### スキャンデータの配達屋さん

EPSON Scan は、スキャナーから受け取った画像データをパソコンに送ります。EPSON Scan がインストールされていないと、配達屋が不在になりスキャンできません。EPSON Scan は必ずインストールしてください。

EPSON Scan は TWAIN 規格（スキャナーを制御するソフトウェアからアプリケーションソフトに画像を受け渡すためのやり取りを定義した標準規格）に対応しています。



### スキャン条件の受付屋さん

EPSON Scan の設定画面では、スキャンサイズやスキャン品質などの詳しいスキャン条件が設定できます。

## 全自動モード



## プロフェッショナルモード



## ホームモード

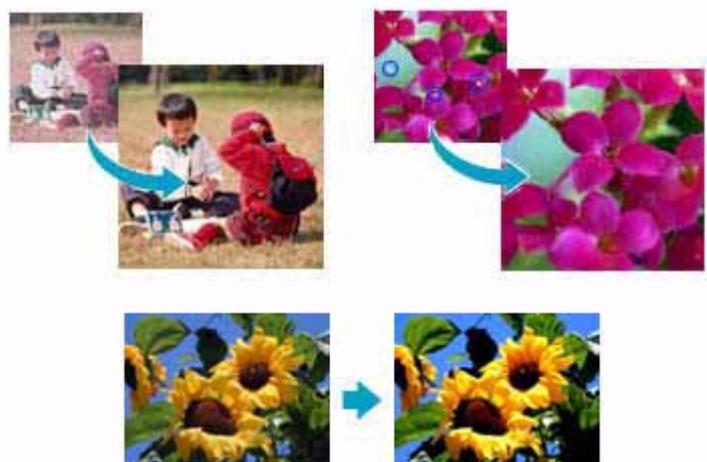


## 便利な機能がたくさん

EPSON Scan には「明るさやコントラストを調整する機能」、「画像のゴミやホコリを取り除く機能」、「色あせた写真の色を復元する機能」などの便利な機能がたくさん搭載されています。

いろいろな改良が加えられた最新の EPSON Scan を使用することで、より快適にスキャンできるようになることもあります。

⇒ [「EPSON Scan のバージョンアップ」 68 ページ](#)



## EPSON Scan の主な機能

EPSON Scan には以下のような機能があります。

また、いろいろな改良が加えられた最新の EPSON Scan を使用することで、より快適にスキャンできるようになります。

⇒ [「EPSON Scan のバージョンアップ」 68 ページ](#)

## 明るさやコントラストを調整する機能

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）がよりきれいになります。

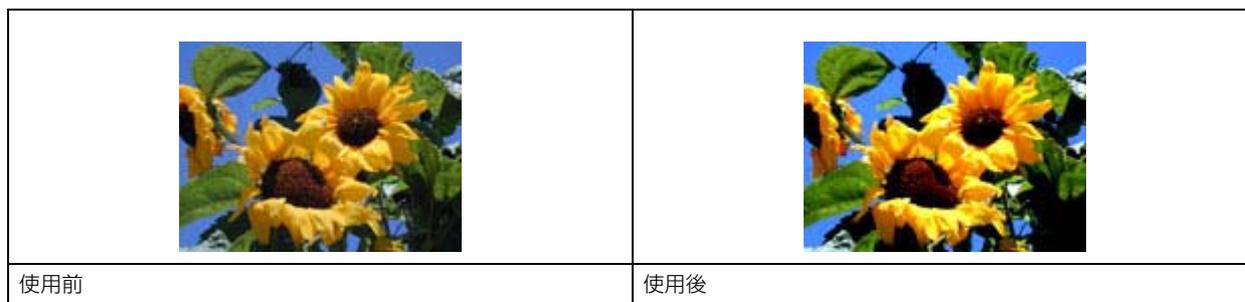
明るさは、スキャンする画像が明るすぎたり暗すぎたときに調整します。

コントラストは、明暗をはっきりさせたり、逆に明暗の差を少なくするときに調整します。

⇒ [「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」 100 ページ](#)

明るさを調整した画像例	
	
使用前	使用后

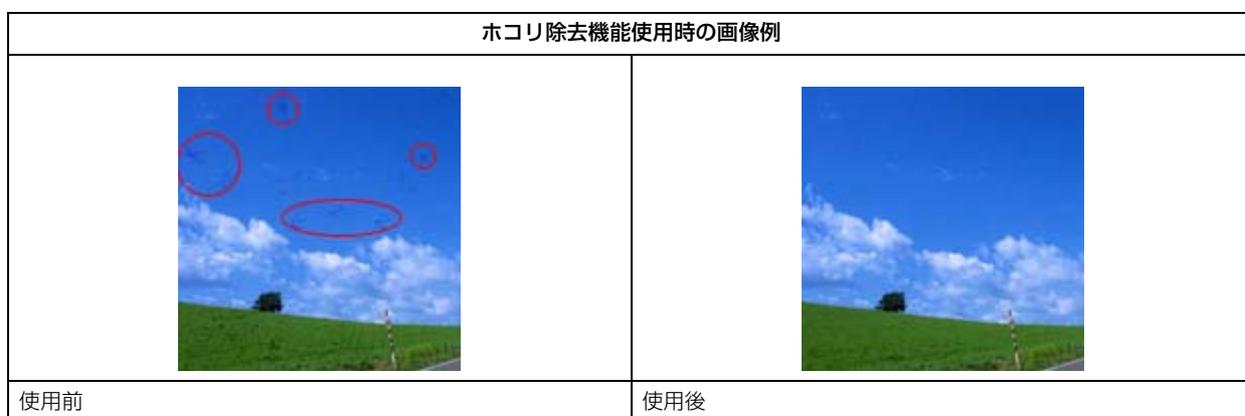
コントラストを調整した画像例

## ゴミを取り除く機能

画像上のホコリを取り除いて画像をスキャンします。

☞ [「ゴミを取り除く \(ホコリ除去\)」 72 ページ](#)



## 色あせた写真の色を復元する機能

色あせてしまったり、変色した古い写真やフィルムの色合いを、取り戻すことができます。

☞ [「色あせた写真の色を復元する \(退色復元\)」 81 ページ](#)



# 起動方法

## Windows の場合

デスクトップ上の [EPSON Scan] アイコンをダブルクリックします。



### 参考

デスクトップ上にアイコンがないときは以下の方法で選択します。

- Windows8  
チャームから [検索] を選択し、アプリケーション名を入力して選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP  
[スタート] - [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan] の順にクリックします。

## Mac OS X の場合

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Scan] の順にダブルクリックします。



### 参考

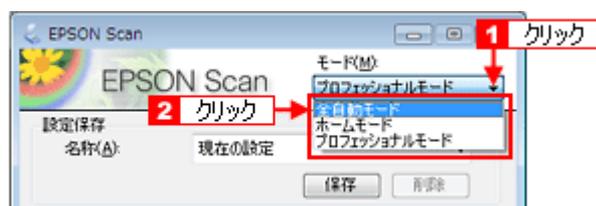
一般の TWAIN 対応アプリケーションソフトからも EPSON Scan を起動できます。一般的には、[ファイル] メニューの [読み込み] や [インポート] でスキャナー名を選択するか、[TWAIN 対応機器の選択] でスキャナー名を選択後、[TWAIN 対応機器からの入力] を選択してください。

[WIA - (お使いのスキャナー名)] (スキャナー名に WIA が付いているもの) は選択しないでください。

# スキャンモードの切替方法と種類

## スキャンモードの切り替え方法

画面右上の [モード] で使用したいスキャンモードに切り替えます。



## スキャンモードの種類

各モードの特徴は以下の通りです。

### 全自動モード

原稿の種類を自動判別して、原稿に最適な設定でスキャンできます。

簡単にスキャンしたいときや、スキャナーを初めて使用するときにお勧めです。

原稿によっては、正常にスキャンできないことがあります。思った通りの結果でスキャンされないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでスキャンしてください。



### ホームモード

シンプルな操作画面で、原稿の種類や出力サイズなど基本的な設定をしてスキャンする、初心者の方にもお勧めのモードです。



## プロフェッショナルモード

高度な画質調整をすることができます。出版用途での利用や、他のモードより詳細な設定をしてスキャンしたいときにお使いください。



## 全自動モードの設定内容とオプションの設定

全自動モードは、原稿の種類を自動判別して、原稿に最適な設定でスキャンします。  
ここでは、全自動モードの設定内容と、全自動モードのオプション設定を説明します。

### 全自動モードでの設定内容

原稿タイプの認識結果によって、以下の設定でスキャンされます。

#### カラー写真またはフィルムと認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	有効
傾き補正	有効
写真 / フィルムの自動回転	On
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	24bit カラー

モアレ除去	Off
カラースムージング	Off
自動露出タイプ	写真
モノクロオプション	－
出力解像度	300dpi

## 白黒写真と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	有効
傾き補正	有効
写真 / フィルムの自動回転	On
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	8bit グレー
モアレ除去	Off
カラースムージング	－
自動露出タイプ	写真
モノクロオプション	－
出力解像度	300dpi

## カラー書類と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	1枚のみ
傾き補正	なし
写真 / フィルムの自動回転	Off
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	24bit カラー
モアレ除去	Off
カラースムージング	Off
自動露出タイプ	書類
モノクロオプション	－
出力解像度	300dpi

## 白黒書類と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	1枚のみ
傾き補正	なし
写真 / フィルムの自動回転	Off
アンシャープマスク	On

イメージタイプ	8bit グレー
モアレ除去	Off
カラースムージング	—
自動露出タイプ	書類
モノクロオプション	—
出力解像度	300dpi

## 全自動モードのオプションの設定

全自動モードの以下の項目を、あらかじめ設定しておくことができます。

設定項目	設定内容
全自動モードで用いる原稿種	[プリント写真 / 書類] (雑誌やプリントされた写真などの原稿) か [フィルム] のどちらかを選択します。 原稿種をあらかじめ指定しておくこと、自動判別するまでの時間を短縮できます。ただし、指定していない原稿がセットされたときは、正しく認識されません。
解像度を指定	解像度を設定できます。 [プリント写真 / 書類] (雑誌やプリントされた写真などの原稿) と [フィルム] それぞれ別に設定できます。
ホコリ除去	画像上のホコリを軽減できます。
退色復元	色あせてしまったり、変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻すことができます。
写真 / フィルムの自動回転	上下左右逆にセットした写真や、各コマの向きが異なるフィルムをスキャンするときに、写真 / フィルムの向きを判別して、自動的に正しい向きに回転してスキャンします。フィルムを上下逆にセットしたときは自動回転されません。
保存ファイルの設定	スキャンした画像の保存に関する設定をします。EPSON Scan 単独起動時のみ表示されます。

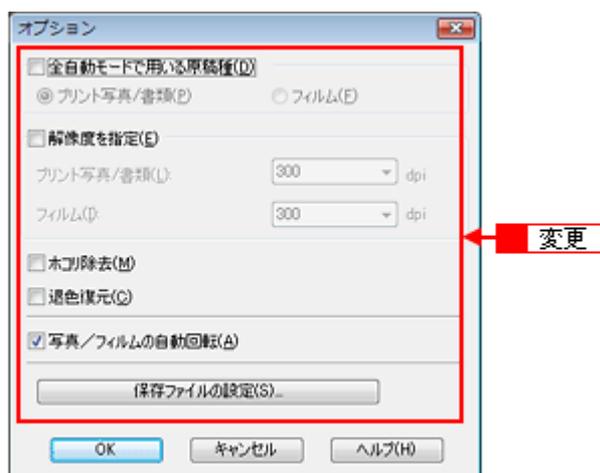
### 1. EPSON Scan を起動し、全自動モードを選択します。

-  [「Windows の場合」 53 ページ](#)
-  [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

### 2. [オプション] をクリックします。



### 3. 各項目の設定を変更します。



### 4. [OK] をクリックします。

以上で、全自動モードのオプションの設定は終了です。

## プロフェッショナルモードの設定を保存

プロフェッショナルモードでは、取り込み枠や出力設定、画質調整などの設定が保存できます。例えば、次のような使い方ができます。

取り込み枠の再利用	取り込み枠の位置をすべて保存できるので、写真や名刺などをスキャンするときに、常に同じ位置/同じ向きにセットすれば、取り込み枠を毎回作成する必要がありません。
出力サイズの再利用	壁紙またはデスクトップピクチャ用、A4 印刷用などの設定を保存しておけば、出力サイズを毎回設定する必要がありません (取り込み枠を微調整するだけです)。

## 設定を保存する

1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ⇒ [Windows の場合] 53 ページ
- ⇒ [スキャンモードの切替方法と種類] 53 ページ

2. [原稿種]、[イメージタイプ]、[出力設定] を設定します。

3. 原稿をプレビューし、取り込み枠の設定や画質調整などを行います。

4. 設定保存の [名称] で名称の設定をし [保存] をクリックします。

イメージタイプ、解像度、取り込み枠、画質調整などすべての設定が保存されます。



### 参考

- 設定は 30 個まで保存できます。
- 設定保存の [名称] でデフォルトの名称から名称の変更を行わないと [保存] が有効になりません。
- 設定を削除したいときは、**1** 削除したい設定保存名をリストから選択して、**2** [削除] をクリックします。



以上で、設定を保存する方法の説明は終了です。

## 保存した設定を利用してスキャンする

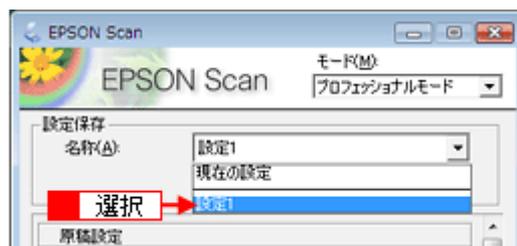
保存したスキャン設定を利用して画像をスキャンします。

1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ⇒ [Windows の場合] 53 ページ
- ⇒ [スキャンモードの切替方法と種類] 53 ページ

2. 保存した設定名称を選択します。

EPSON Scan の各種設定が、保存されている設定に変わります。



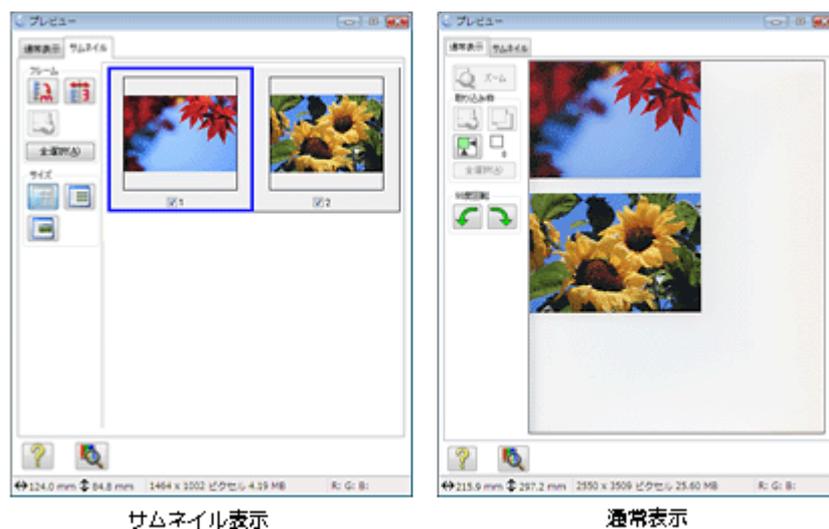
### 3. [スキャン] をクリックして、スキャンを実行します。

以上で、保存した設定を利用してスキャンする方法の説明は終了です。

## プレビュー表示

プレビューは、画像を低解像度でスキャンし、取り込み枠の設定や各種の画質調整の結果を表示する機能です。画像がどのようにスキャンされるかを、リアルタイムで確認できます。また、プレビュー後にプレビュー画面でスキャンする範囲を指定すれば、例えば雑誌のページから写真の部分だけスキャンできます。

プレビューの表示方法は、2種類あります。



#### 参考

- サムネイル表示と通常表示は、タブをクリックして切り替えることができます。
- 作成できる取り込み枠の数は、通常表示の場合は50個まで、サムネイル表示の場合は1コマに対して1個のみです。
- プレビュー画面のサイズや向きを変更するには、EPSON Scanの[環境設定]をクリックして、[プレビュー]タブをクリックし、[プレビュー画像の横長表示]の設定を変更します。
- [環境設定]画面の[カラー]タブで[常に自動露出を実行]がチェックされているときにプレビューすると、露出(明暗)が自動調整されます。

## サムネイルプレビュー

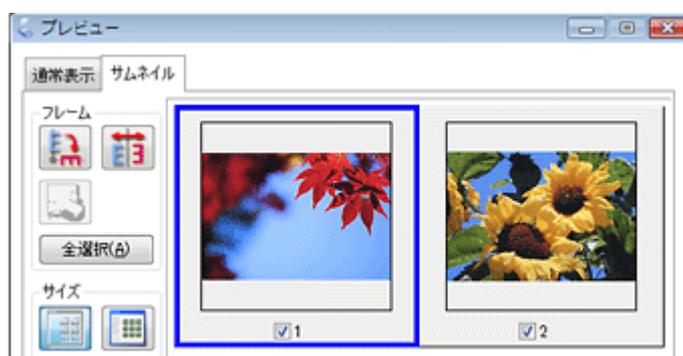
プレビュー時に [サムネイル] タブをクリックすると、原稿を自動認識してそれぞれをコマとして切り出してプレビューします。複数枚の写真や複数コマの入ったフィルムをセットしたとき、1つの原稿の中に複数の画像があるときに便利です。また、雑誌 / 写真の傾きを自動的に補正し、写真 / フィルムの上下左右の向きを判別して、自動的に正しい向きに回転してスキャンします。

なお、サムネイルプレビューは通常プレビューに比べて時間がかかります。

8×10 インチフィルム、その他の不定形フィルムは、サムネイルプレビューに対応していません。

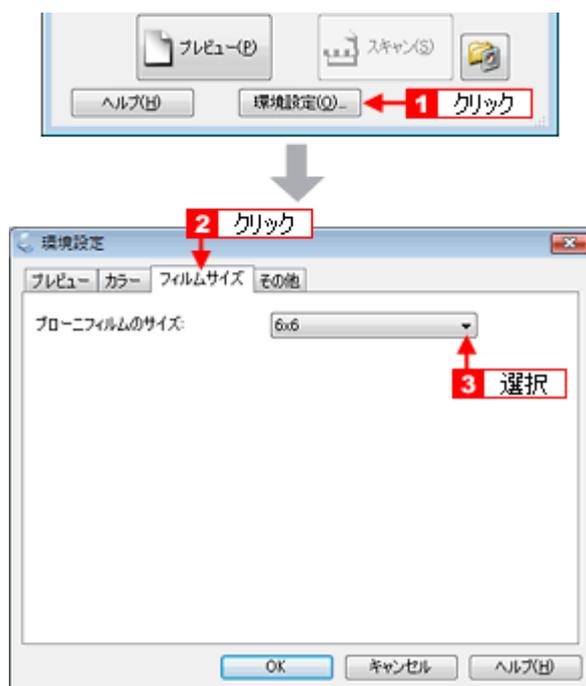
以下の原稿種の選択時に、サムネイルプレビューができます。

- ホームモード使用時：  
[原稿種] で [プリント写真]、[ポジフィルム]、[カラーネガフィルム] または [白黒ネガフィルム] を選択した場合。
- プロフェッショナルモード使用時：  
[原稿種] で [反射原稿] を選択し、[取込装置] で [原稿台] を選択した場合。  
[原稿種] で [フィルム (フィルムホルダー使用)] を選択した場合。



### 参考

- サムネイルプレビュー時は、原稿や条件によって、最適なスキャン結果が得られないことがあります。思った通りの結果でスキャンされないときは、[通常表示] でスキャンしてください。
- 写真やフィルムをサムネイルプレビューしたときに、意図しない向きで表示された場合は、以下のページをご覧ください。プレビュー画面の  ボタンをクリックして正しい向きに直してください。フィルムを上下逆にセットしたときは自動回転されません。  
[⇒ 「サムネイルプレビューでのトラブル」 130 ページ](#)
- フローニフィルムをサムネイルプレビューする場合は：  
[環境設定] 画面でフィルムのサイズを選択する必要があります。  
**1** [環境設定] をクリックして、**2** [フィルムサイズ] タブをクリックし、**3** フィルムのサイズを選択します。

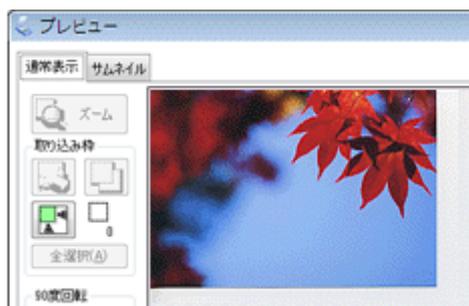


## プレビュー画面のボタン

ボタン	説明
	サムネイルを時計回りに 90 度回転して表示します。縦長の原稿を横向きにセットしたときなどに、上下の向きを正しくすることができます。 回転したときは、スキャンした画像も同様に回転されます。
	サムネイルの左右を反転して表示します。フィルムの膜面を下に向けてセットしたときに、正しい向きに鏡像反転してスキャンできます。 鏡像反転したときは、鏡像反転していることを示すために、サムネイルの下にアイコンが表示されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
[全選択]	すべてのコマを選択します。 すべてのコマに対して同じ画像調整をしたり、回転／反転させるときに便利です。
	サムネイルを大きく表示します。
	サムネイルを小さく表示します。
	選択したコマのみを拡大して表示します。 画面下にある [前] と [次] で画像を切り替えることができます。
	[デンストメーター] 画面を表示します。プレビュー画像上の画素情報（RGB 値や輝度値）を確認できます。

## 通常プレビュー

プレビュー時に [通常表示] タブをクリックすると、スキャンできる領域全体をプレビューします。プレビュー後、スキャンする範囲を複数指定して、まとめてスキャンできます。



#### 参考

以下の原稿種の選択時に、プレビューはサムネイルプレビューと通常プレビューのどちらかが選択できます。

- ホームモード使用時  
[原稿種] で [プリント写真]、[ポジフィルム]、[カラーネガフィルム] または [白黒ネガフィルム] を選択した場合。
- プロフェッショナルモード使用時  
[原稿種] で [反射原稿] を選択し、[取込装置] で [原稿台] を選択した場合。  
[原稿種] で [フィルム (フィルムホルダー使用)] を選択した場合。

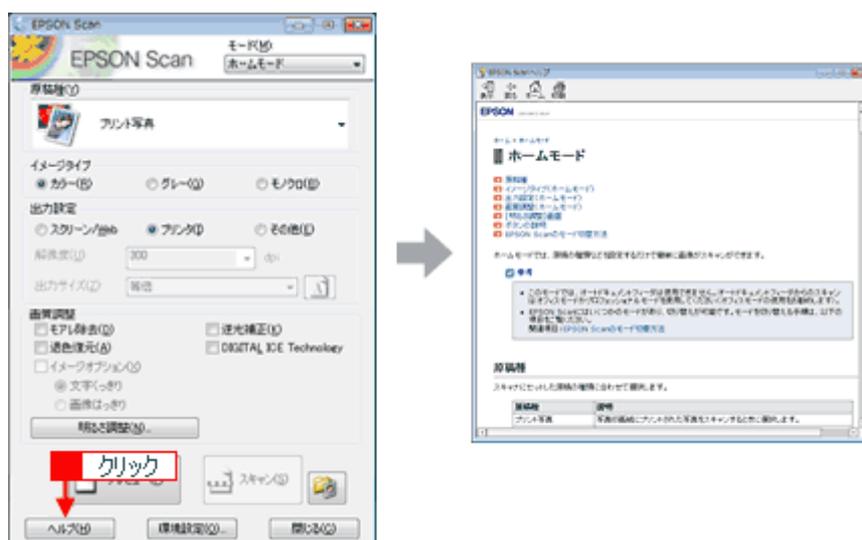
上記以外の原稿種の選択時は、通常プレビューのみとなります。

## プレビュー画面のボタン

ボタン	説明
 ズーム	原稿を再プレビューし、選択している (破線表示の) 取り込み枠をズーム表示します。スキャンする領域が小さいときにお使いください。 ズーム表示すると、取り込み枠内の露出 (画像の明暗) が自動調整されます。
	選択している (破線表示の) 取り込み枠を消去します。
	選択している (破線表示の) 取り込み枠をコピーします。50 個までコピーできます。
	原稿の全領域を自動選択します。 原稿カバーの裏側が汚れていると、汚れている部分が領域に含まれる可能性がありますのでご注意ください。 原稿に複数の画像があるときは、スキャンしたい画像より少し大きめの範囲をマウスでドラッグして選択してから、  をクリックします。そうすることにより目的の領域をより簡単に選択できます。
	作成した取り込み枠の総数が表示されます。
[全選択]	作成したすべての取り込み枠を選択します。選択した取り込み枠は破線表示されます。すべての取り込み枠内の画像に対して同じ調整をするときに便利です。
	プレビュー画像を左右に 90 度回転します。 スキャン結果も同様に回転されます。
	[デンスリトメーター] 画面を表示します。プレビュー画像上の画素情報 (RGB 値や輝度値) を確認できます。

## EPSON Scan の各項目の説明

EPSON Scan の各画面、各項目の説明は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。  
EPSON Scan のヘルプは、画面上の [ヘルプ] をクリックすると表示されます。



## EPSON Scan のシステム条件

EPSON Scan を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。  
最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

### Windows

オペレーティングシステム	Microsoft Windows 8.1、Microsoft Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP Service Pack 2
ディスプレイ	Super VGA (800 × 600) 以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびディスプレイ (XGA (1024 × 768) 以上推奨)



#### 注意

ソフトウェアをインストールするときは、コンピューターの管理者アカウント (管理者権限のあるユーザー) でログオンしてください。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードが求められた場合は、パスワードを入力して操作を続行してください。

### Mac OS X

システムソフトウェア	OS X Mavericks (v10.9.x)、OS X Mountain Lion (v10.8.x)、OS X Lion (v10.7.x)、Mac OS X v10.6.x (USB インターフェイスを標準装備している機種)
ディスプレイ	画面解像度 800 × 600 以上のフルカラーディスプレイ (1024 × 768 以上推奨)

**注意**

- EPSON Scan はファストユーザスイッチ (ファーストユーザスイッチ) 機能には対応しておりませんので、インストールおよび使用時にはファストユーザスイッチ (ファーストユーザスイッチ) 機能をオフにしてください。また、ソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。
- Mac OS X の UNIX ファイルシステム (UFS 形式) はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Intel アプリケーションのみをサポートしています。

## EPSON Scan の削除 (アンインストール)

### Windows での削除方法

Windows での標準的な方法で EPSON Scan を削除する手順を説明します。

**参考**

- コンピューターの管理者アカウント (管理者権限のあるユーザー) でログオンしてください。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードが求められた場合は、パスワードを入力して操作を続行してください。
- ソフトウェアディスクを使って EPSON Scan をインストールすると、「EPSON Scan OCR コンポーネント」も一緒にインストールされます。削除したい場合は、EPSON Scan と同様の手順で削除できます。
- [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されたときは、許可または続行してください。

1. スキャナーの電源をオフにして、**USB ケーブル**を取り外します。
2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。
3. [スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

Windows 8 の場合は、デスクトップ画面で [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

4. [プログラム] の [プログラムのアンインストール] (または [プログラムの追加と削除]) をクリックします。
5. [EPSON Scan] を選択して、[アンインストール] (または [アンインストールと変更] / [変更と削除] / [削除]) をクリックします。
6. この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックしてください。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

### Mac OS X での削除方法

Mac OS X での標準的な方法で EPSON Scan を削除する手順を説明します。



## 参考

- アンインストールするときは、Uninstaller が必要です。エプソンのホームページからダウンロードしてください。  
<http://www.epson.jp/support/>
- コンピューターの管理者アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードが求められた場合は、パスワードを入力して操作を続行してください。

1. スキャナーの電源をオフにして、**USB ケーブル**を取り外します。
2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。
3. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順にダブルクリックします。
4. 削除するソフトウェアをチェックして、[アンインストール] をクリックします。



## 参考

ソフトウェア一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstaller では削除できません。[アプリケーション] - [Epson Software] フォルダから、ソフトウェアのアイコンを [ゴミ箱] フォルダにドラッグ&ドロップして削除してください。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

## EPSON Scan の再インストール

EPSON Scan を再インストールする前には、以下のページを参照して削除（アンインストール）しておいてください。

[「EPSON Scan の削除（アンインストール）」66 ページ](#)



## 参考

- Mac OS X をお使いの場合、またはお使いのコンピュータに CD ドライブがない場合は、以下のエプソンのホームページにアクセスします。画面の指示に従って再インストールしてください。  
<http://epson.sn>
- コンピューターの管理者アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードが求められた場合は、パスワードを入力して操作を続行してください。

1. スキャナーの電源をオフにします。
  2. スキャナーとパソコンが接続されていないことを確認します。
  3. パソコンを起動して、ソフトウェアディスクをパソコンにセットします。
- 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。
4. [自動再生] 画面が表示されたときは、[InstallNavi.exe] をクリックします。

画面の指示に従って進めます。[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されたときは、許可または続行してください。

5. この後は画面の指示に従ってインストールしてください。

インストールが終了したら、スキャナーとパソコンを USB ケーブルで接続してください。

以上で、EPSON Scan のインストールは終了です。

## EPSON Scan のバージョンアップ

添付のソフトウェアをバージョンアップすることによって、今まで発生していた現象が解消されることがあります。できるだけ最新のソフトウェアをお使いいただくことをお勧めします。

最新の EPSON Scan は、エプソンのホームページからダウンロードしてください。

 <http://www.epson.jp/support/>

# 機能を使ってきれいにスキャン

## モアレ (網目状の陰影) を取り除く (モアレ除去)

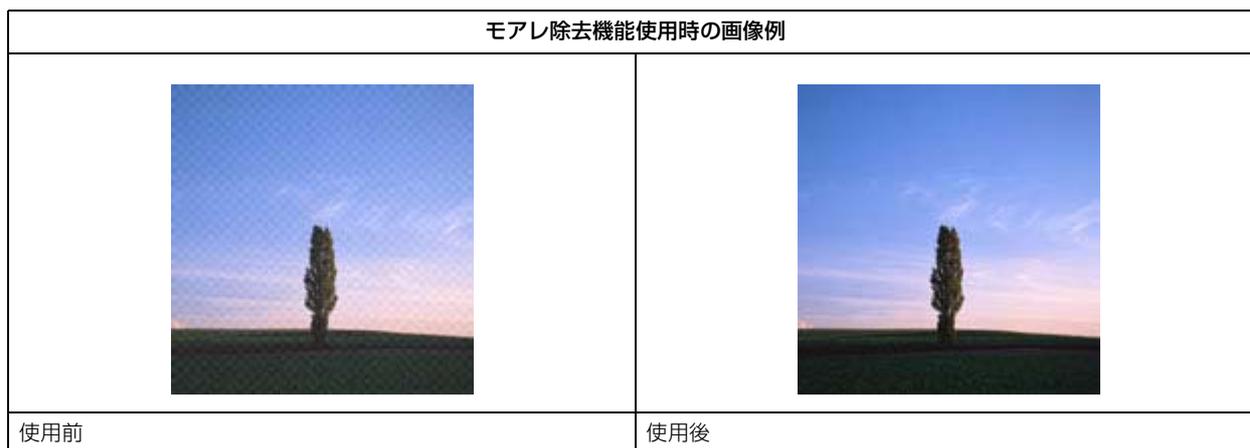
印刷物 (雑誌、カタログなど) のスキャンで発生するモアレパターンの発生を防止できます。モアレとは、網目状に発生する陰影で、肌色などの中間調部分で特に目立ちます。



### 参考

以下の場合、モアレ除去機能を使用できません。

- フィルムをスキャンする場合
- 解像度を 600dpi より高く設定した場合
- [イメージタイプ] で [モノクロ] を選択した場合



### 参考

画像にモアレパターンが発生しているかどうかは、スキャンした画像をディスプレイ上で 100% (1:1) で表示してから確認してください。縮小表示では、画像が粗くモアレが発生しているように見えます。

## ホームモードで簡単設定

1. EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。

- ☞ [Windows の場合] 53 ページ
- ☞ [スキャンモードの切替方法と種類] 53 ページ

2. **1** 各項目を設定して、**2** [プレビュー] をクリックします。



### 3. [モアレ除去] をチェックします。

この設定は、プレビュー画像には適用されません。スキャン後の画像に適用されます。また、プレビュー画面に表示されているすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。



### 4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

モアレ除去機能を使用するとスキャンに少し時間がかかります。

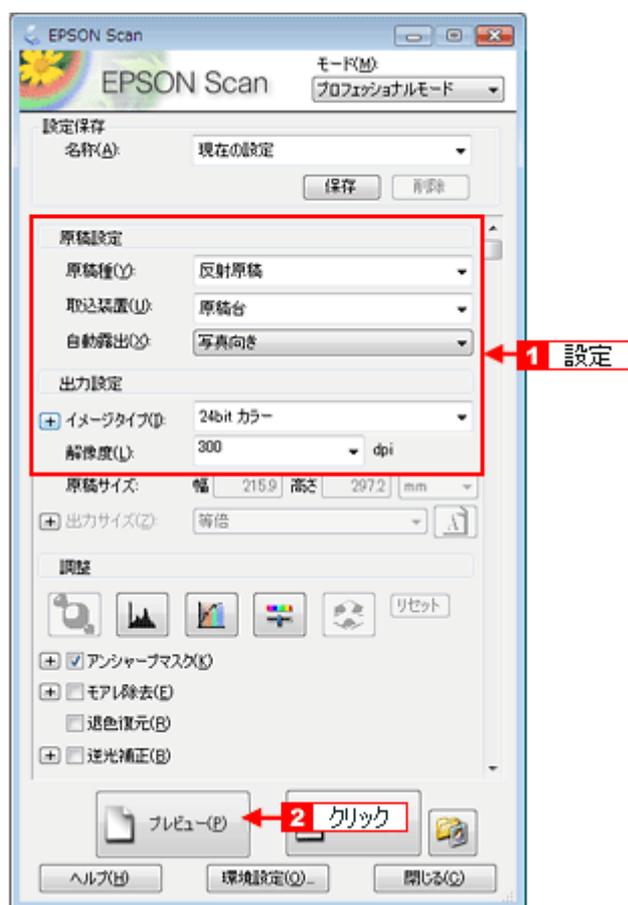
以上で、ホームモードでモアレを取り除く方法の説明は終了です。

## プロフェッショナルモードで詳細設定

### 1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ⇒ 「Windows の場合」 53 ページ
- ⇒ 「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ

### 2. 1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。

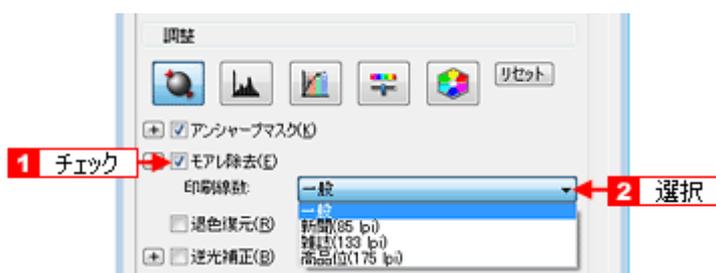


### 3. 1 [モアレ除去] をチェックして、2 [印刷線数] を選択します。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で1コマまたは取り込み枠を1つずつ選択してからチェックしてください。また、[全選択] をクリックすると、まとめて設定できます。

この設定は、プレビュー画像には適用されません。スキャン後の画像に適用されます。

モアレ除去の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックし、原稿に適した印刷線数を選択してください。また、一致する線数の選択肢がないときは、近い値を試してください。



設定	内容
一般	解像度設定に応じた適切な品質が得られます。 原稿が 85、133、175lpi 以外の線数でスクリーン処理されているときに選択します。
新聞 (85lpi)	85lpi 前後でスクリーン処理される、新聞などに適した設定です。
雑誌 (133lpi)	133lpi 前後の線数でスクリーン処理される、週刊誌やカタログなどの雑誌類に適した設定です。
高品位 (175lpi)	175lpi 前後でスクリーン処理される、写真集などの高品質な印刷物に適した設定です。



## 参考

[モアレ除去] の設定項目が見つからないときは、下にスクロールしてみてください。[モアレ除去] の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にあります。

#### 4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。



## 参考

- モアレ除去機能を使用すると、スキャンした画像がややぼやけることがあります。この場合はアンシャープマスクをチェックしてください。

[「ぼやけた画像をくっきりさせる \(アンシャープマスク\)」 80 ページ](#)

- [ホコリ除去] と [DIGITAL ICE Technology] の両方を同時に設定することはできません。

- 線数とモアレの関係：

画像の印刷時、画像にコンタクトスクリーンフィルム（に配列されている微細な網点）を重ね、網点を抜けた光をとらえることによって、画像の濃淡を網点の大小および密度に変換します。

網点が約 25.4mm（1 インチ）の幅に何列あるかを線数といい、単位は lpi（line per inch）で表します。精細に印刷するには、線数が高いスクリーンフィルムを使用する必要がありますので、印刷物の品質が高いほど、線数も多くなります。

上記の変換によって、印刷物は規則的な配列のドット（点）の集まりで構成されます。こういった印刷物などをスキャンしたときに、デジタル化で発生したドットのパターンが印刷物を構成するドットの位置に重なることによって、新たなドットのパターンが生じることがあります。これがスキャンで発生するモアレです。

[印刷線数] で線数を選択すると、ドットの重複によるモアレの発生を、より緩和できます。

以上で、プロフェッショナルモードでのモアレを取り除く方法の説明は終了です。

## ゴミを取り除く（ホコリ除去）

画像上のホコリを取り除いて画像をスキャンします。

ホコリ除去機能は、EPSON Scan の全自動モード、ホームモード、プロフェッショナルモードで使用できます。

ここでは、プロフェッショナルモードでの手順を例に説明します。

ホコリ除去機能使用時の画像例	
	
使用前	使用后



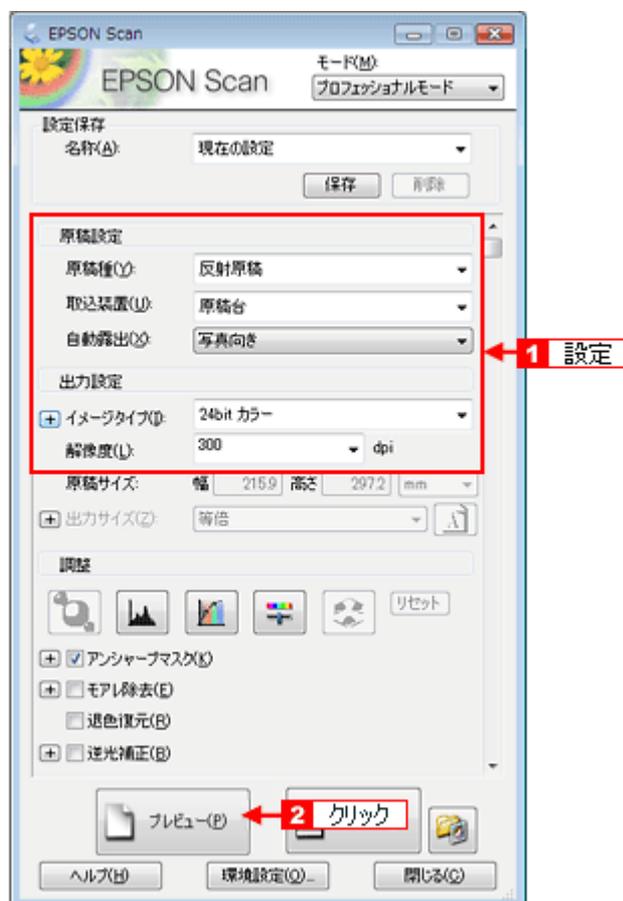
## 参考

原稿上の主なホコリは、セットする前にブローアなどで取り除いておいてください。

## 1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ☞ 「Windows の場合」 53 ページ
- ☞ 「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ

## 2. 1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。



## 3. [ホコリ除去] をチェックします。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、[全選択] をクリックすると、まとめて設定できます。

この設定は、プレビュー画像には適用されません。スキャン後の画像に適用されます。

ホコリ除去の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると、ホコリ除去の効果を、弱/中/強から選択できます。



### 参考

[ホコリ除去] の設定項目が見つからないときは、下にスクロールしてみてください。[ホコリ除去] の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にあります。

#### 4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。



##### 参考

- ホコリ除去機能を使用すると、解像度によってはスキャンに時間がかかります。
- スキャンされた画像に写り込むホコリとほぼ同じ大きさの点や線の画像は、点や線もホコリと認識されて消えてしまうことがあります。
- ホコリの付き具合によっては、思い通りにホコリ除去が機能しないことがあります。このようなときは、原稿または原稿台のガラス面の異物を取り除いてから再度スキャンしてみてください。
- 非常に小さなホコリは除去されないことがあります。
- ホコリ程度の大きさの画像が並んでいる場合、ぼかしがかかったようになることがあります。
- この機能を使用するには、メモリの空き容量が十分であることを確認してください。必要なメモリの空き容量がない場合、スキャンができないことがあります。
- [DIGITAL ICE Technology] をチェックしているとホコリ除去は使用できません。

以上で、ゴミを取り除く方法の説明は終了です。

## 写真やフィルムのホコリやキズを取り除く (DIGITAL ICE Technology)

画像のホコリやキズを検知し、自動的に補正してスキャンします。

DIGITAL ICE Technology 使用時の画像例	
<原稿が写真の場合>	
	
使用前	使用後
<原稿がフィルムの場合>	
	
使用前	使用後

# EPSON Scan の [ホコリ除去] と [DIGITAL ICE Technology] について

写真やフィルムに付着したホコリを検出し、補正してスキャンするために、EPSON Scan では [ホコリ除去] と [DIGITAL ICE Technology] の 2 つの機能を用意しています。  
スキャンする画像や用途に合った機能をお使いください。



参考

[ホコリ除去] と [DIGITAL ICE Technology] の両方を同時に設定することはできません。

## ホコリ除去

ソフトウェアでホコリを検出して補正します。反射原稿 (写真) とフィルムのスキャン時に使用できます。  
[ホコリ除去] を使用したスキャン方法については、以下のページをご覧ください。

⇒ [「ゴミを取り除く \(ホコリ除去\)」 72 ページ](#)



参考

- ホコリ除去は、EPSON Scan の全自動モードとプロフェッショナルモードで使用できます。
- ホコリ除去では、キズの修復補正はできません。DIGITAL ICE Technology のみ対応しています。

## DIGITAL ICE Technology

通常のスキャンとは別に、専用光源を使用してホコリやキズを検知 / 解析して、自動的に画像を修正します。写真やフィルムのスキャン時に使用できます。

DIGITAL ICE Technology はホコリ除去に比べて、キズの修復にも対応し、高い補正機能があります。ただし、処理に時間がかかり、ディスク容量やメモリ容量を必要とします。

DIGITAL ICE Technology 機能には、DIGITAL ICE Technology と DIGITAL ICE Lite Technology があります。  
[DIGITAL ICE Technology] を使用したスキャン方法については、以下のページをご覧ください。

⇒ [「設定手順」 76 ページ](#)

## DIGITAL ICE Technology の機能を手軽に使える DIGITAL ICE Lite Technology

DIGITAL ICE Technology 機能を使用すると、通常のスキャンより時間がかかります。

もう少し手軽に DIGITAL ICE Technology 機能を使ってみたい、そんな場合は、DIGITAL ICE Lite Technology をお使いください。

DIGITAL ICE Lite Technology は、DIGITAL ICE Technology を使ってスキャンするより、若干、補正機能は低いですが、短時間でスキャンできます。

## 設定手順

DIGITAL ICE Technology 機能は、ホームモードとプロフェッショナルモードで設定できます。ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。



### 注意

- DIGITAL ICE Technology 用センサー受光部を、原稿などで覆ったり、傷つけたりしないでください。DIGITAL ICE Technology が正しく機能しなくなります。



- フィルムをセットする前に、空気でホコリを飛ばすブローアなどでフィルム上の主なホコリを取り除いておいてください。



### 参考

- 写真とフィルムにのみ対応しています。普通紙に印刷された写真や雑誌には使用できません。
- 8 x 10 インチフィルム (フィルムエリアガイド使用) やその他不定形フィルムをスキャンするときには使用できません。
- コダクロームフィルムおよび白黒ネガフィルムには使用できません。ただし、白黒フィルムについては、カラーネガフィルムと同じ現像処理の色素画像フィルムのみ対応しています。対応しているフィルムは以下の通りです。

コダック	T400CN、PORTRA400BW
コニカ	セピア
イルフォード	XP2 SUPER

### 1. EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。

- ☞ [Windows の場合] 53 ページ
- ☞ [スキャンモードの切替方法と種類] 53 ページ

### 2. **1** 各項目を設定して、**2** [プレビュー] をクリックします。



#### 参考

- プロフェッショナルモードでは、[原稿種] が [反射原稿] または [フィルム (フィルムホルダー使用)] の場合のみ、DIGITAL ICE Technology を使用できます。
- DIGITAL ICE Technology は、プレビューには適用されません。

### 3. [DIGITAL ICE Technology] をチェックします。



#### 参考

- プロフェッショナルモードでは、DIGITAL ICE Technology と DIGITAL ICE Lite Technology を選択できます。DIGITAL ICE Technology の横の [モード] で選択してください。
- 反射原稿 (写真) のスキャン時に DIGITAL ICE Technology をチェックすると、モアレ除去は使用できません。
- DIGITAL ICE Technology を使用した場合、通常のスキャンよりも時間がかかります。また、通常のスキャン時に比べ、画像のシャープさが異なる場合があります。
- 取り込み枠を作成する場合、または [環境設定] 画面の [サムネイル取込領域] を調整する場合、フィルムホルダーや原稿の端を含めないでください。DIGITAL ICE Technology が正しく機能しない場合があります。
- スキャン時にカチッと音がする場合がありますが、故障ではありません。

### 4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、写真やフィルムのホコリやキズを取り除く (DIGITAL ICE Technology) 方法の説明は終了です。

# ざらつきを抑える (粒状低減)

フィルムをスキャンしたときに発生する画像のざらつきを目立たなくできます。フィルムの粒状感やざらつきは、高感度フィルムや、高解像度でスキャンした画像の人の肌などで特に目立ちます。



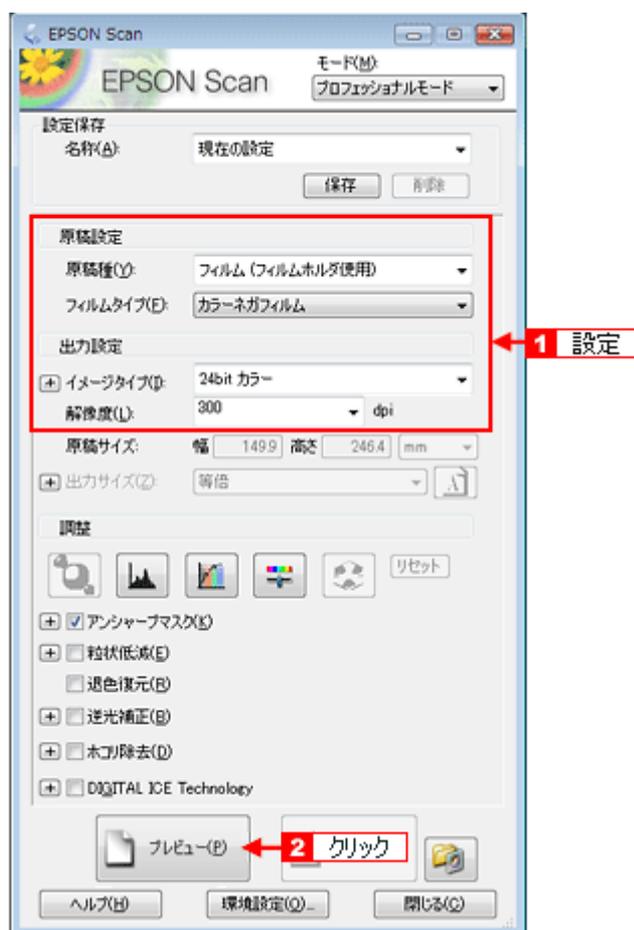
## 参考

粒状低減機能は、フィルムにのみ対応しています。また、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

## 1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ⇒ [「Windows の場合」 53 ページ](#)
- ⇒ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

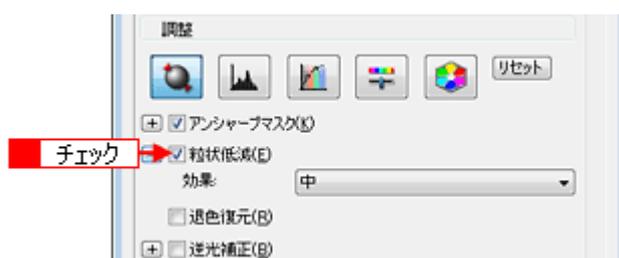
## 2. **1** 各項目を設定して、**2** [プレビュー] をクリックします。



### 3. [粒状低減] をチェックします。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、[全選択] をクリックすると、まとめて設定できます。

粒状低減の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると、粒状低減の効果を、弱/中/強から選択できます。



#### 参考

[粒状低減] の設定項目が見つからないときは、下にスクロールしてみてください。[粒状低減] の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にあります。

### 4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。



#### 参考

- スキャンする範囲が小さすぎると、正しく粒状低減されないことがあります。
- 粒状低減を使用すると、スキャンに少し時間がかかります。

以上で、粒状感（ざらつき）を取り除く方法の説明は終了です。

## ぼやけた画像をくっきりさせる (アンシャープマスク)

ぼやけた画像をアンシャープマスクの度合いを調整し輪郭部分を強調することによって、くっきりシャープにします。アンシャープマスク調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

ホームモードでは、[イメージタイプ] で [カラー] または [グレー] を選択すると自動的に適用されます。全自動モードでは、認識された原稿種によって自動的に適用されます。



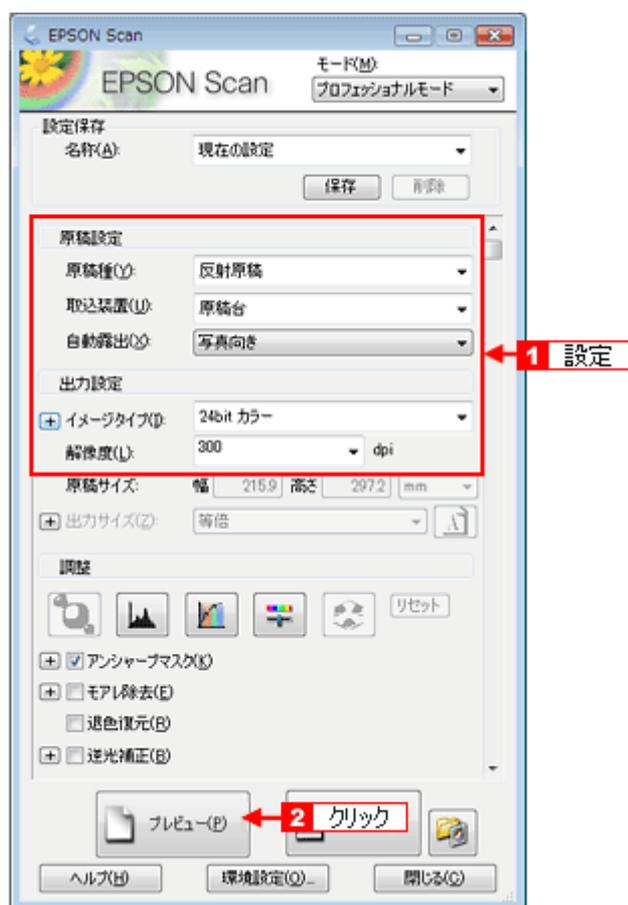
### 参考

[イメージタイプ] で [カラースムージング] または [モノクロ] を選択したときは使用できません。

### 1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ⇒ [Windows の場合] 53 ページ
- ⇒ [スキャンモードの切替方法と種類] 53 ページ

### 2. **1** 各項目を設定して、**2** [プレビュー] をクリックします。



### 3. [アンシャープマスク] をチェックします。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で1コマまたは取り込み枠を1つずつ選択してからチェックしてください。[全選択] をクリックするとまとめて設定できます。

[アンシャープマスク] の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると、アンシャープマスクの効果を、弱/中/強から選択できます。



### 4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、ぼやけた画像をくっきりさせる方法の説明は終了です。

## 色あせた写真の色を復元する (退色復元)

色あせてしまったり、変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻すことができます。

退色復元機能は、EPSON Scan の全自動モード、ホームモード、プロフェッショナルモードで使用できます。

ここでは、ホームモードでの手順を例に説明します。



#### 参考

- 変色していない原稿をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。
- スキャンする原稿の絵柄やカラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しないことがあります。

### 1. EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。

- ⇒ 「Windows の場合」 53 ページ
- ⇒ 「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ

### 2. 1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。



### 3. [退色復元] をチェックします。

チェックすると、プレビュー画像上で退色復元の効果が確認できます。プレビュー画面に表示されているすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。



#### 参考

思い通りに補正されなかったときはカラーパレットを使って、お好みの色に補正できます。

☞ 「好みの色に置き換える (カラーパレット調整)」 90 ページ

#### 4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、色あせた写真の色を復元する方法の説明は終了です。

## 色を鮮やかにする (彩度調整)

彩度を調整することで、色味を鮮やかにできます。彩度調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

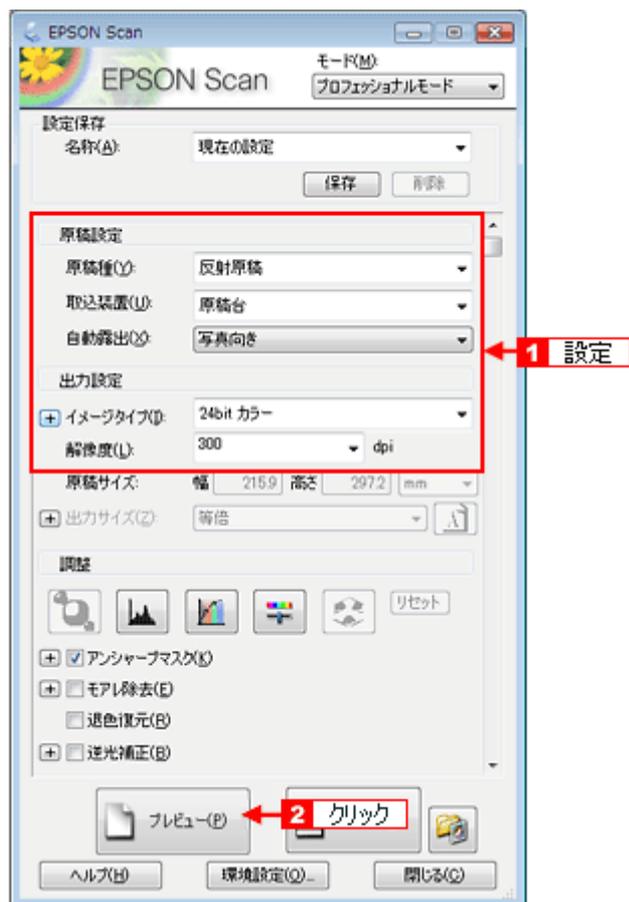


#### 1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

☞ 「Windows の場合」 53 ページ

☞ 「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ

#### 2. 1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。



3. [イメージ調整 ] をクリックします。

[イメージ調整] 画面が表示されます。



4. 彩度のスライダーを左右に動かして、色の鮮やかさを調整します。



### 参考

設定を- (マイナス) にすると色味がなくなって (無彩色化され) グレーに近くなり、白黒写真風のカラー画像としてスキャンできます。



調整前(0)



調整後(-80)

5. [イメージ調整] 画面の [閉じる] をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。

以上で、彩度を調整する方法の説明は終了です。

## 色合いを変える (カラーバランス調整)

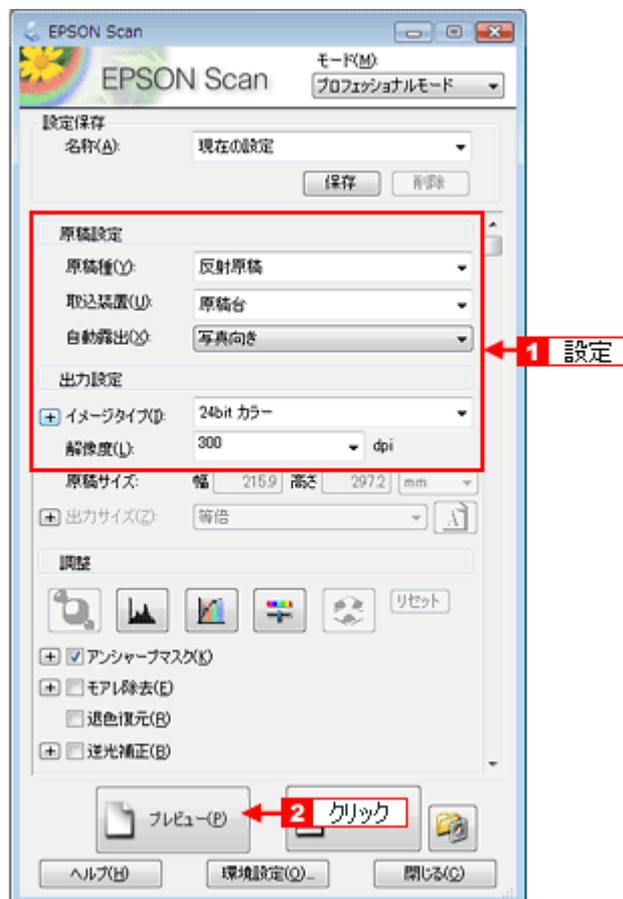
天候や撮影場所の照明によって、写真が全体的に赤みや青みを帯びているときに、カラーバランスを補正して、適切な色合いにできます。カラーバランス調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

カラーバランスを調整した画像例	
調整前	調整後

1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ☞ 「Windows の場合」 53 ページ
- ☞ 「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ

2. 1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。



3. [イメージ調整] をクリックします。

[イメージ調整] 画面が表示されます。



4. スライダーを左右に動かして、色合いを調整します。



シアン-----赤	<p>スライダを左に動かすとシアンが強く（赤が弱く）なり、右に動かすとシアンが弱く（赤が強く）なります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <span>設定-</span> <span>設定+</span> </div>
マゼンタ-----緑	<p>スライダを左に動かすとマゼンタが強く（緑が弱く）なり、右に動かすとマゼンタが弱く（緑が強く）なります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <span>設定-</span> <span>設定+</span> </div>
イエロー-----青	<p>スライダを左に動かすとイエローが強く（青が弱く）なり、右に動かすとイエローが弱く（青が強く）なります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <span>設定-</span> <span>設定+</span> </div>

5. [イメージ調整] 画面の [閉じる] をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。

以上で、カラーバランスを調整する方法の説明は終了です。

## 色かぶりを取り除く (グレーバランス調整)

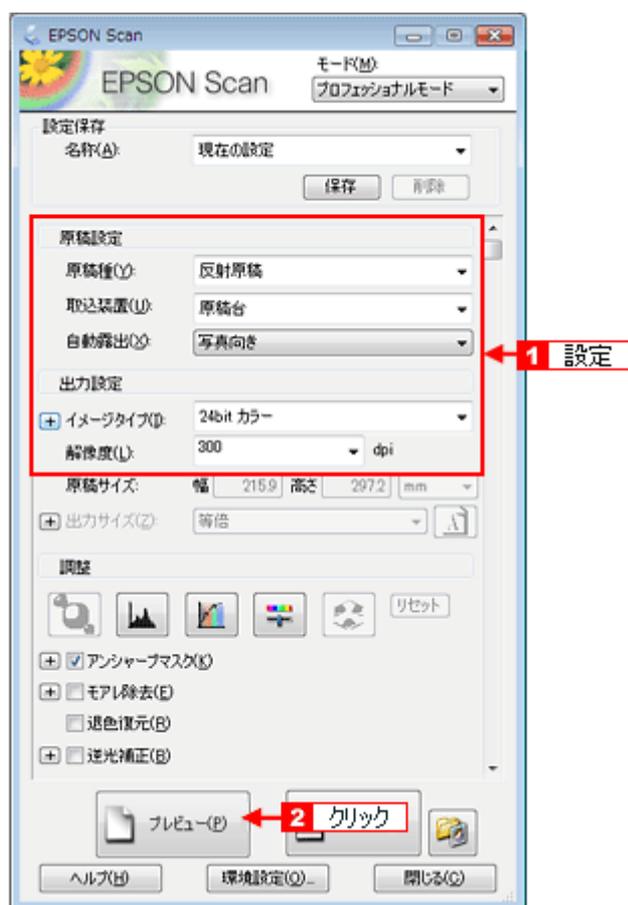
画像に照明などの色がかぶっているときに、グレーバランスを調整して色かぶりを取り除くことができます。グレーバランスは、本来白黒またはグレー (無彩色) となるべき部分を指定して、その部分を白黒またはグレーとし、画像全体の色を微調整する機能です。グレーバランス調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

グレーバランス調整機能使用時の画像例	
	
使用前	使用后

1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ⇒ [「Windows の場合」 53 ページ](#)
- ⇒ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

2. **1** 各項目を設定して、**2** [プレビュー] をクリックします。



3. [ヒストグラム調整 ] をクリックします。

[ヒストグラム調整] 画面が表示されます。



4. グレーバランス調整の [スポイト ] をクリックします。



5. 画像の中で、白黒またはグレー（無彩色）になるべき部分をクリックします。



#### 参考

「スポイト」 による操作をやめたいときは、キーボード上の [Esc] (Windows) / [esc] (Mac OS X) キーを押してください。

### 6. 色が変わりすぎてしまったときは、スライダーで微調整します。



#### 参考

グレーバランス調整の範囲は 0 ~ 100 です。  
 数値を上げるほど、色かぶりを取り除く効果が高くなります。100 に設定すると、選択した色が完全な無彩色（白黒、グレー）となり、画像全体の色かぶりが取り除かれます。  
 0 に設定すると、グレーバランス機能は無効になります。ただし、選択した色の情報は保持されているため、再度調整することもできます。

### 7. [ヒストグラム調整] 画面の [閉じる] をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。

以上で、色かぶりを取り除く方法の説明は終了です。

## 好みの色に置き換える（カラーパレット調整）

ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整できます。退色復元機能や自動露出機能、その他の色補正機能を使用して補正した画像の最終的な色の微調整にお使いください。カラーパレット調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

カラーパレットで色を調整した画像例



使用前

使用后

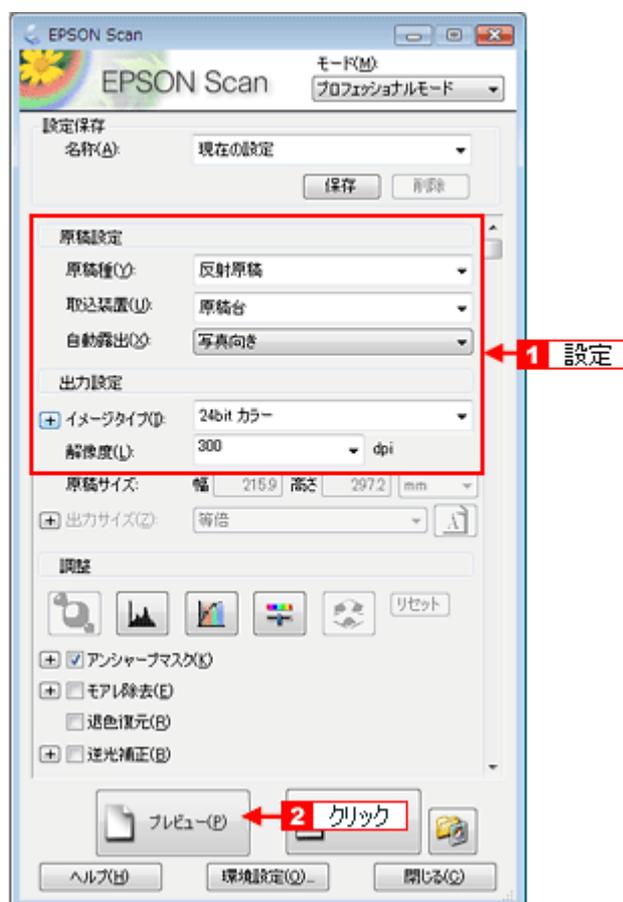
## カラーパレットに最適な色があるとき

1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ⇒ 「Windows の場合」 53 ページ
- ⇒ 「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ

2. **1** 各項目を設定して、**2** [プレビュー] をクリックします。

[イメージタイプ] で [24bit カラー] または [48bit カラー] を選択します。



3. 必要に応じてプレビュー画面上で、取り込み枠を作成して調整したい範囲を設定します。



#### 参考

- まずは自動露出機能を使って補正してから、[カラーパレット調整] タブで補正してください。
- 真っ白や黒などを選択すると適切に補正できないことがあります。真っ白や黒に近い色は選択しないでください。

#### 4. [カラーパレット調整

[カラーパレット調整] 画面が表示されます。



#### 参考

[カラーパレット調整] 機能が使用できないときは、[環境設定] 画面の [カラー] タブで [ドライバーによる色補正] が選択されているか確認してください。

#### 5. カラーパレットで色を選択します。

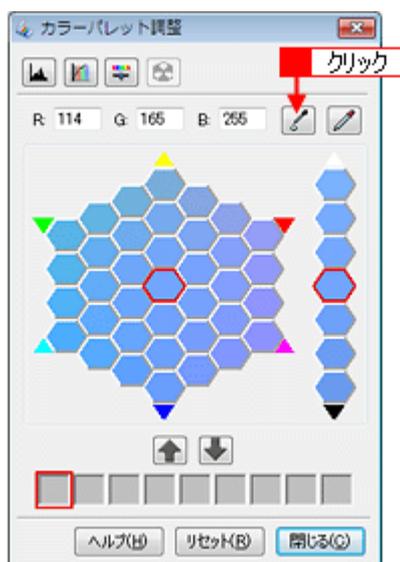
カラーパレットの中心色 (赤い線で囲まれた色) を調整します。クリックした色が中心色に設定されます。R/G/B の横に数値を入力またはキーボードの ↑ ↓ キーで数値を微調整することもできます。



#### 参考

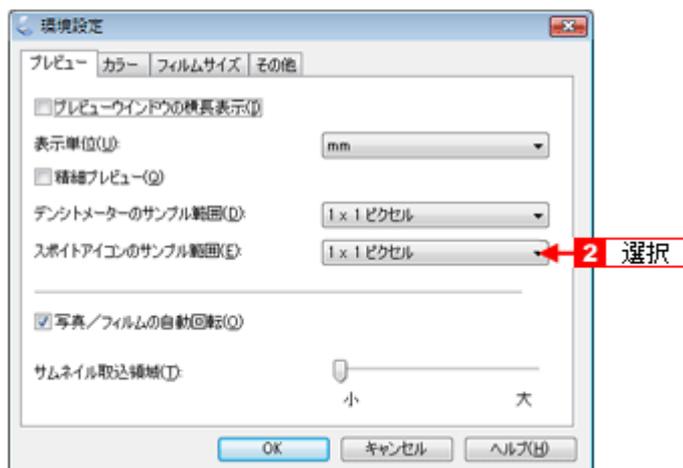
 をクリックすると、調整したカラーパレットの中心色を保存できます。 をクリックすると保存した色をカラーパレットの中心色に適用できます。肌色など使用頻度が高い色を保存しておくことで、類似した画像で色味を比較できます。また、同じような画像を補正するときに同じ色で補正できて便利です。

#### 6. [適用スポイト ] をクリックします。



#### 参考

- スポイトボタンによる調整を中止したいときは、キーボードの Esc キーを押してください。
- スポイトボタンのサンプル範囲 (測定範囲) は、[環境設定] 画面の [プレビュー] タブにある [スポイトアイコンのサンプル範囲] で設定できます。



7. カーソルが  に変わったらプレビュー画像の変更したい位置をクリックすると、カラーパレットで選択した色に合わせてプレビュー画像が補正されます。

 は指定した位置を表します。

置き換えられた色をカラーパレットの中心色としてプレビュー画像全体の画質調整を行うことができます。



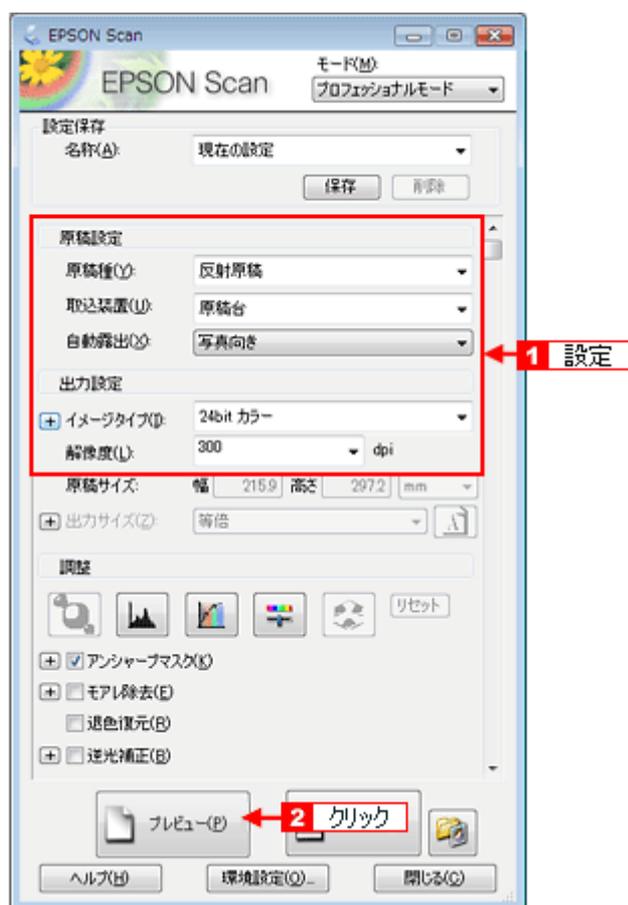
## プレビュー画像の指定した色を調整したいとき

1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

-  「Windows の場合」 53 ページ
-  「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ

2. **1** 各項目を設定して、**2** [プレビュー] をクリックします。

[イメージタイプ] で [24bit カラー] または [48bit カラー] を選択します。



### 3. [カラーパレット調整 ] をクリックします。

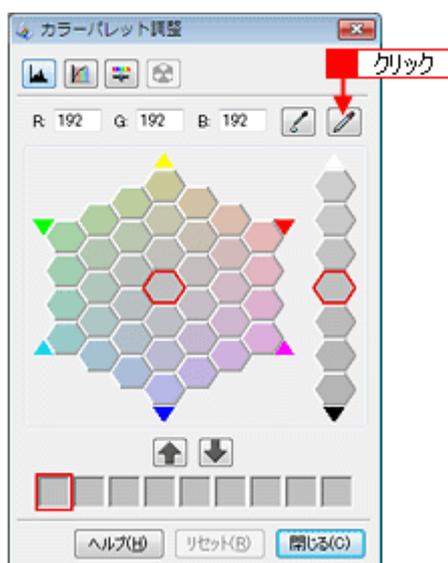
[カラーパレット調整] 画面が表示されます。



#### 参考

[カラーパレット調整] 機能が使用できないときは、[環境設定] 画面の [カラー] タブで [ドライバーによる色補正] が選択されているか確認してください。

### 4. [色抽出スポイト ] をクリックします。



#### 参考

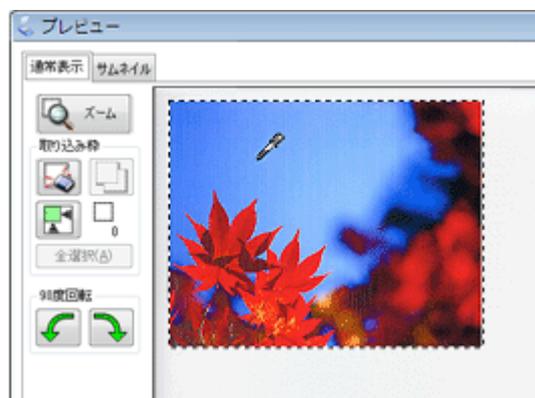
- まずは自動露出機能を使って補正してから、[カラーパレット調整] 画面で補正してください。
- 真っ白や黒などを選択すると適切に補正できないことがあります。真っ白や黒に近い色は選択しないでください。

### 5. カーソルが に変わったら、プレビュー画像の調整したい色をクリックします。



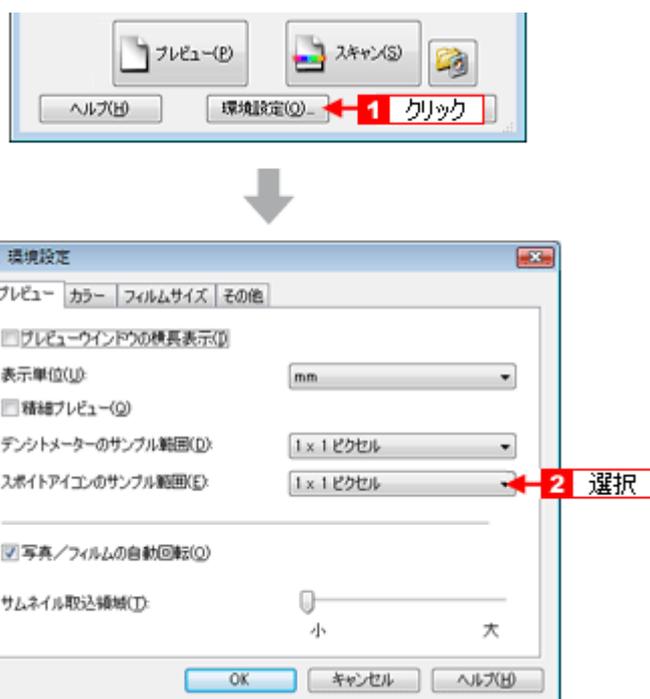
は指定した位置を表します。

選択した色がカラーパレットの中心色 (赤い線で囲まれた色) になります。



#### 参考

- スポイトボタンによる調整を中止したいときは、キーボードの Esc キーを押してください。
- スポイトボタンのサンプル範囲 (測定範囲) は、[環境設定] 画面の [プレビュー] タブにある [スポイトアイコンのサンプル範囲] で設定できます。



## 6. カラーパレットで色を選択します。

カラーパレットの色を選択すると、その色に合わせてプレビュー画像が補正されます。  
R/G/Bの横に数値を入力またはキーボードの↑/↓キーで数値を微調整することもできます。



### 参考

 をクリックすると、調整したカラーパレットの中心色を保存できます。 をクリックすると保存した色をカラーパレットの中心色に適用できます。肌色など使用頻度が高い色を保存しておくと、類似した画像で色味を比較できます。また、同じような画像を補正するときに同じ色で補正できて便利です。

以上で、カラーパレットを使用して画像を調整する方法の説明は終了です。

# 逆光で撮影した画像を補正する (逆光補正)

逆光 (光が被写体の後ろから当たっている状態) で撮影した写真をスキャンする際、暗くなってしまった主要な被写体が明るくなるように自動的に補正します。逆光補正機能は、EPSON Scan のホームモードとプロフェッショナルモードで使用できます。

ここでは、プロフェッショナルモードでの手順を例に説明します。



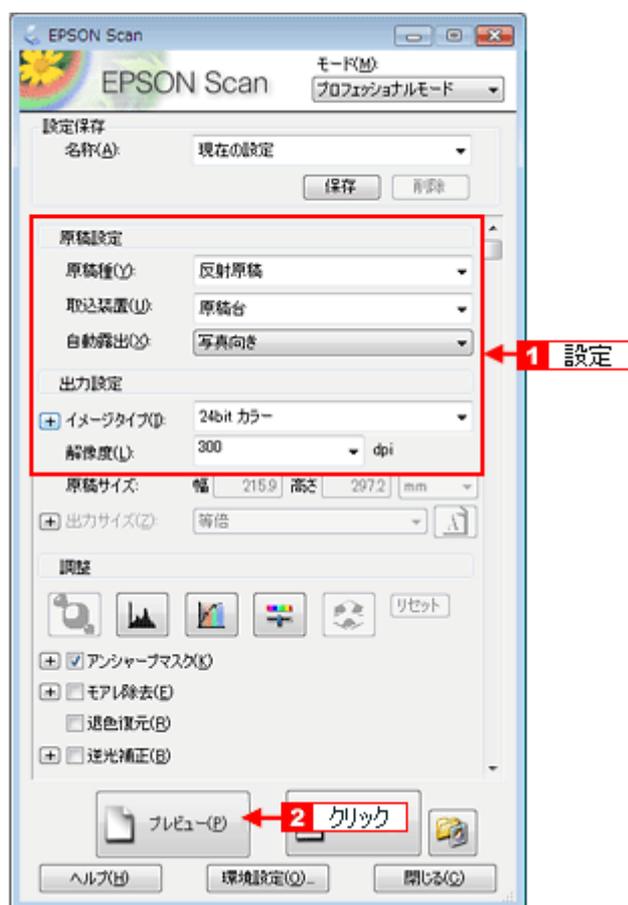
## 参考

- 逆光で撮影していない原稿をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。
- スキャンする原稿の絵柄やカラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しないことがあります。

## 1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

- ⇒ [「Windows の場合」 53 ページ](#)
- ⇒ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

## 2. **1** 各項目を設定して、**2** [プレビュー] をクリックします。



### 3. [逆光補正] をチェックします。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で1コマまたは取り込み枠を1つずつ選択してからチェックしてください。また、[全選択] をクリックすると、まとめて設定できます。

逆光補正の横にある「+」(Windows) / 「▶」(Mac OS X) をクリックすると、逆光補正の効果を、弱/中/強から選択できます。



#### 参考

[逆光補正] の設定項目が見つからないときは、下にスクロールしてみてください。[逆光補正] の設定項目はEPSON Scan の画面の下の方にあります。

### 4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、逆光で撮影した画像を補正する方法の説明は終了です。

# 明るさとコントラストを調整する1(簡単設定)

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）がよりきれいになります。

明るさは、スキャンする画像が明るすぎたり暗すぎたときに調整します。

コントラストは、明暗をはっきりさせたり、逆に明暗の差を少なくするときに調整します。

ここでは、明るさとコントラストを簡単に調整する方法を説明します。

明るさとコントラストは、ホームモードとプロフェッショナルモードで調整できます。

ここでは、ホームモードでの手順を例に説明します。

明るさを調整した画像例	
	
使用前	使用后

コントラストを調整した画像例	
	
使用前	使用后

## 1. EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。

- ⇒ [「Windows の場合」 53 ページ](#)
- ⇒ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

## 2. **1** 各項目を設定して、**2** [プレビュー] をクリックします。



### 3. [明るさ調整] をクリックします。



### 4. [明るさ]、[コントラスト] のスライダーを動かします。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で1コマまたは取り込み枠を1つずつ選択してからクリックしてください。



#### 参考

- テキストボックスに数値を直接入力して微調整することもできます。
- 明るさの調整範囲は-100～100です。明暗いずれも極端に設定すると、メリハリのない画像になることがあります。
- コントラストの調整範囲は -100 ～ 100 です。コントラストを上げる（スライダを右に動かす）と明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗い画像になります。コントラストを下げる（スライダを左に動かす）と逆の効果が得られます。

明るさを調整した例

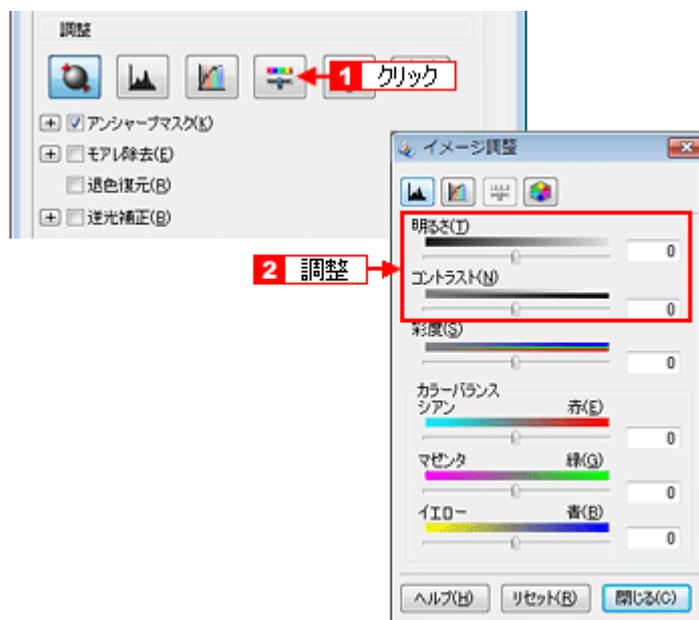


5. [明るさ調整] 画面の [閉じる] をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。



#### 参考

プロフェッショナルモード使用時は、**1** [イメージ調整 ] をクリックして、**2** [イメージ調整] 画面で調整してください。



以上で、明るさとコントラストを簡単に調整する方法の説明は終了です。

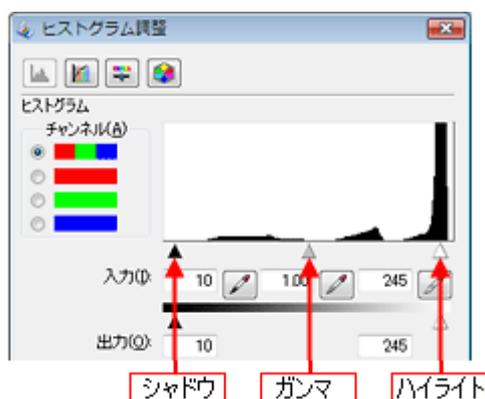
# 明るさとコントラストを調整する 2 (ヒストグラム調整)

明るさとコントラスト (明暗の差) を調整することによって、スキャンした写真 (画像) がよりきれいになります。ここでは、ヒストグラムを使って調整する方法を説明します。

ヒストグラムで明るさとコントラストを調整した画像例	
	
使用前	使用后

## ヒストグラムとは

ヒストグラムとは画像の黒 (0) ~ 白 (255) までのデータ分布 (ピクセル数) をグラフで表したものです。ヒストグラムを見ると、画像の明るさや暗さの傾向を把握することができます。「画像のもっとも明るい部分」 (ハイライト ▲)、 「画像のもっとも暗い部分」 (シャドウ ▲)、 および 「その中間の明るさの部分」 (ガンマ ▲) を調整することによって、画像の明暗を適切に設定できます。



それでは、ちょうどよい明るさとはどんな画像でしょうか？

下図の例をご覧ください。ハイライトやシャドウ、ガンマを調整すると、明暗をさまざまに変化させることができます。

適切な画像 (ハイライトも、シャドウも適切)



ハイライトが弱く、シャドウは適切



ハイライトは適切、シャドウが弱い



ハイライトもシャドウも弱い



中間調の明るさが暗い方に偏っている



## お勧めの調整方法

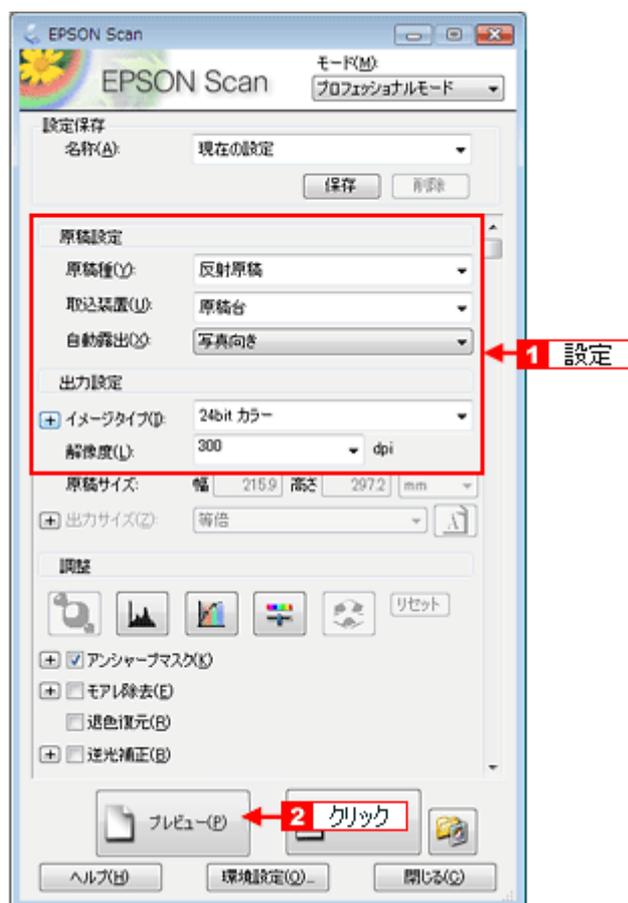
ちょうどよい明るさになるように、ヒストグラムを使って画質を補正してみましょう。

**1. EPSON Scan** を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

☞ [「Windows の場合」 53 ページ](#)

☞ [「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

**2. 1** 各項目を設定して、**2** [プレビュー] をクリックします。



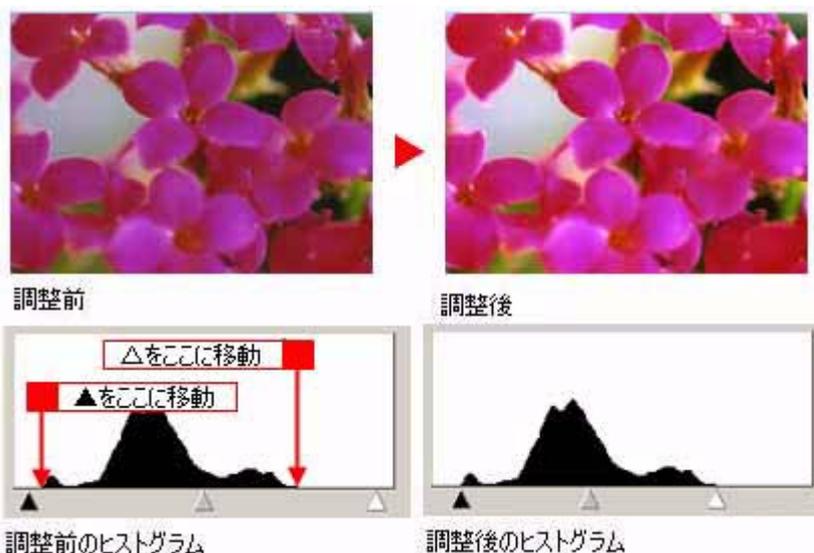
### 3. [ヒストグラム調整 ] をクリックします。

[ヒストグラム調整] 画面が表示されます。



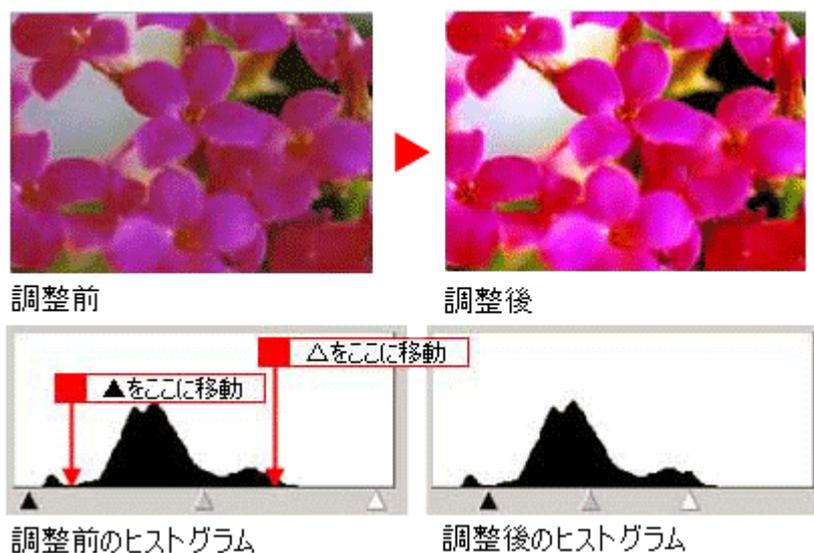
### 4. ハイライトとシャドウを調整します。

ハイライトポイントを黒い山の右端に、シャドウポイントを黒い山の左端に移動してください。取り込み枠内のもっとも明るいピクセルが白に近く、もっとも暗いピクセルが黒に近くなるように調整され、コントラストが上がりメリハリが出ます。



#### 参考

さらにメリハリを付けたいときは、ハイライトポイントを黒い山の右端よりやや左に、シャドウポイントを黒い山の左端よりやや右に移動すると、メリハリのある画像になります。

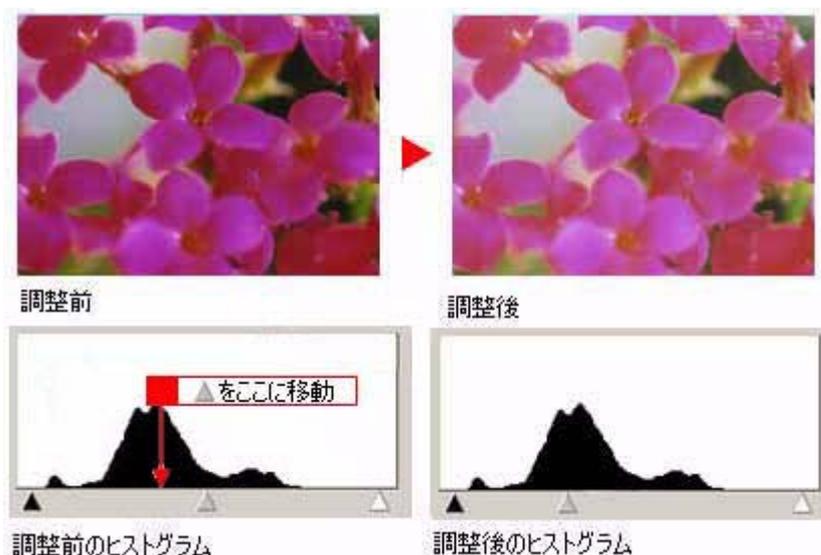


## 5. ガンマを調整します。

ハイライトとシャドウの調整だけでは、全体の明るさが偏ることがあります。

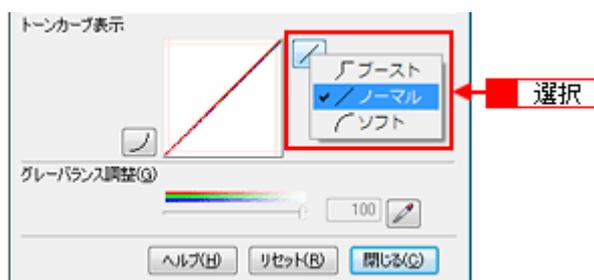
そこで、ハイライトとシャドウの間にあるガンマポイントを移動して、中間部分の明暗を調整してください。

例えば、夕方や曇りの日に撮ったため全体的に暗くなってしまった写真などは、ガンマポイントを左側に移動すると画面全体が明るくなります。



#### 参考

- 調整する取り込み枠またはコマを切り替えたいときは、プレビュー画面上で調整したい枠またはコマをクリックしてください。プレビュー画面を一旦閉じる必要はありません。
- さらに細かく調整したいときは、ハイライトまたはシャドウ点より外側の階調をさらに調整できます。トーンカーブ表示の [ハイライト部のカーブ形状を選択] / [シャドウ部のカーブ形状を選択] をクリックして、補正したいメニューを選択してください。



ブースト	本来、白地である部分を真っ白に飛ばしたり、真っ黒である部分を真っ黒につぶしたいときに選択します。 紙の表面のムラや裏写りを除去したいときにハイライト側で選択すると、白地部分が真っ白に飛ぶので、ムラや裏映りが消えます。 また、黒い部分のムラを除去したいときにシャドウ側で選択すると、黒い部分が真っ黒につぶれるので、ムラが除去されます。
ノーマル	ハイライトやシャドウ部分の階調をそのまま表現したいときに選択します。
ソフト	本来、白地ではない部分が真っ白に飛んでしまったときや、真っ黒ではない部分が真っ黒につぶれてしまったときに選択します。

- 厳密な調整を行いたいときは、ディスプレイを調整することをお勧めします。ディスプレイが調整されていないと、スキャンした画像が適切な明るさや色合いで表示されないため、印刷結果も予測できません。

## 6. [ヒストグラム調整] 画面の [閉じる] をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。

以上で、ヒストグラムを使った明るさとコントラストの調整方法の説明は終了です。

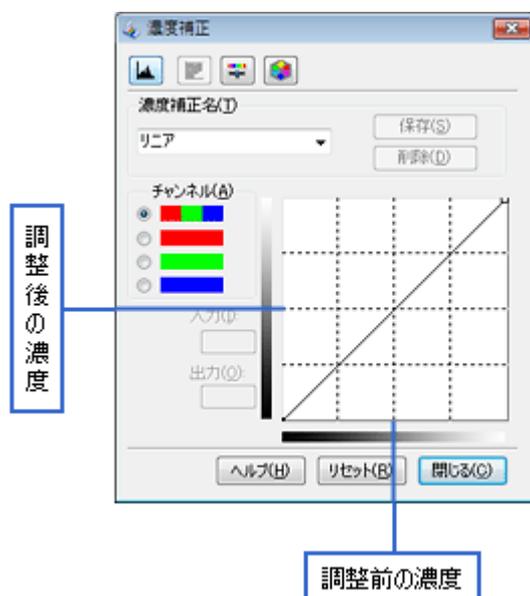
# 明るさとコントラストを調整する3(濃度補正)

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）がよりきれいになります。ここでは、濃度補正（トーンカーブ）を使って調整する方法を説明します。濃度補正機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。



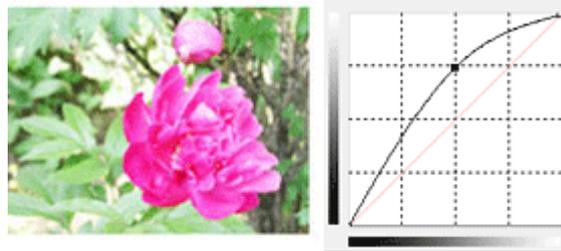
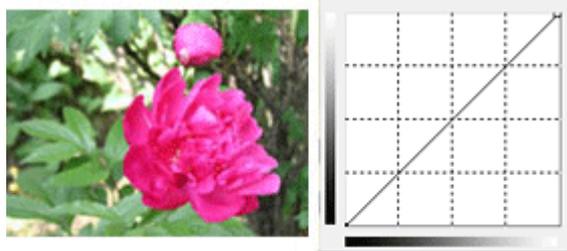
## 濃度補正とは

濃度はトーンともいいます。シャドウ（最暗部）からミッドトーン（中間調）、ハイライト（最明部）へと変化していく濃度の曲線（トーンカーブ）を調整することで、画像全体の明るさとコントラストをバランスよく上げることができます。



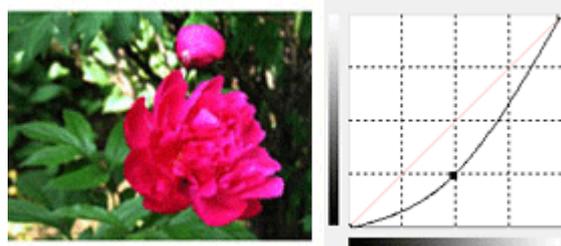
濃度補正（トーンカーブ補正）をすると、下図のように調整できます。





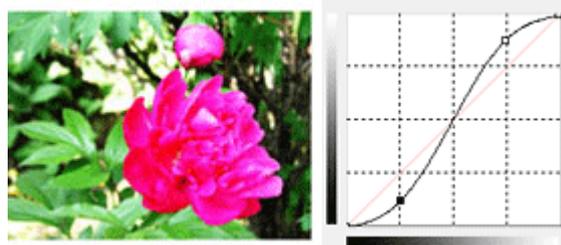
グラフの中間を上方向にドラッグすると画像が明るくなります。

暗くする



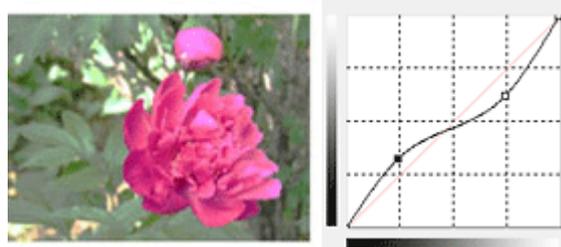
グラフの中間を下方向にドラッグすると画像が暗くなります。

コントラストを上げる



S 字を描くようにポイントを追加して、ハイライト側を上へ、シャドウ側を下へドラッグすると、コントラストが上がります。

コントラストを下げる



逆 S 字を描くようにポイントを追加して、ハイライト側を下へ、シャドウ側を上へドラッグすると、コントラストが下がります。

## お勧めの調整方法

ちょうどよい明るさとコントラストになるように、濃度補正を使って画質を補正してみましょう。



### 参考

- 厳密な調整を行いたいときは、ディスプレイを調整することをお勧めします。ディスプレイが調整されていないと、スキャンした画像が適切な明るさや色合いで表示されないため、印刷の調整や設定も正しく行えません。
- [原稿種] や [環境設定] 画面の [自動露出レベル] の設定により、[濃度補正名] が [自動設定] になります。[自動露出レベル] の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

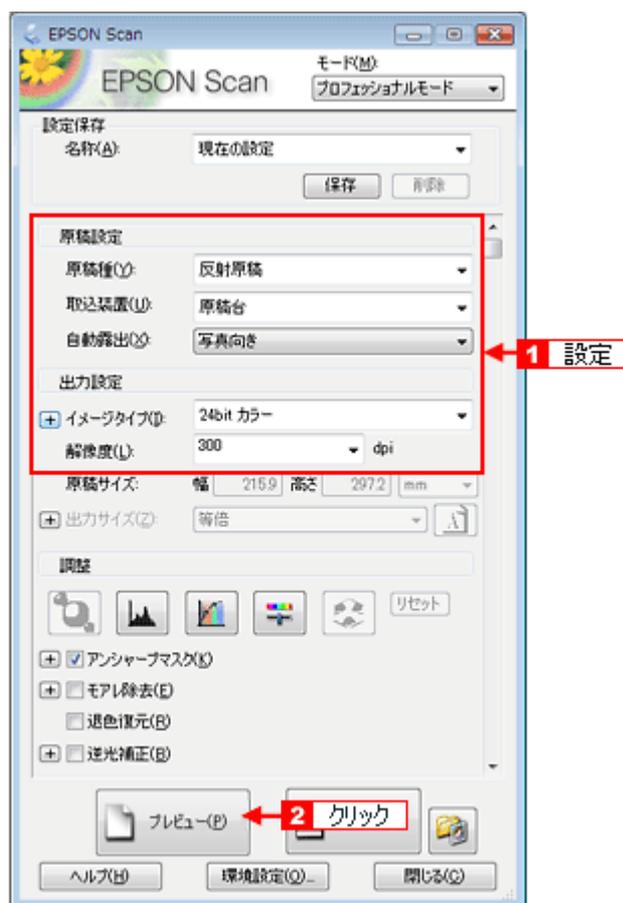
[☞ 「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)

### 1. EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。

[☞ 「Windows の場合」 53 ページ](#)

[☞ 「スキャンモードの切替方法と種類」 53 ページ](#)

### 2. 1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。



### 3. [濃度補正] をクリックします。

[濃度補正] 画面が表示されます。



#### 4. [濃度補正名] リストから最適なメニューを選択します。

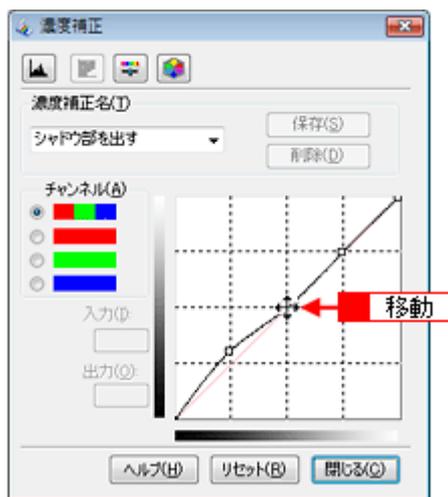
露出オーバーな画像の補正など代表的なトーンカーブが用意されているので、最適なメニューを選択してから、トーンカーブを微調整することをお勧めします。

濃度補正名	説明
リニア	<p>濃度補正をしません。プレビュー画像上で問題がなければ、[リニア] を選択してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
より浅い感じに	<p>露出アンダーな (露出不足=暗い) 画像をより浅い (明るい) 感じに補正します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>補正前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>補正後</p>  </div> </div>

<p>より重い感じに</p>	<p>露出オーバーな (露出過多=明るすぎる) 画像をより重い (暗い) 感じに補正します。</p> <p style="text-align: center;">補正前</p>  <p style="text-align: center;">補正後</p> 
<p>コントラストを弱く</p>	<p>コントラスト (明暗の差) が高すぎる画像を自然なコントラストに補正します。</p> <p style="text-align: center;">補正前</p>  <p style="text-align: center;">補正後</p> 

コントラストを強く	<p>コントラスト (明暗の差) が低すぎる画像にメリハリを付けます。</p> <p style="text-align: center;">補正前                      補正後</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"></div>
シャドウ部を出す	<p>シャドウ部分を少し明るくして、シャドウ部の階調表現を豊かにします。画像を印刷したときに、シャドウ部が黒ベタになってしまうときにお使いください。</p> <p style="text-align: center;">補正前                      補正後</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"></div>

**5.** トーンカーブの微調整したい部分を移動します。



#### 参考

補正前の濃度に戻すには、[濃度補正名] で [リニア] を選択するか、[リセット] をクリックしてください。

6. [濃度補正] 画面の [閉じる] をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。



#### 参考

[保存] をクリックすると、濃度補正の設定を登録できます。登録方法は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。

[「EPSON Scan の各項目の説明」 64 ページ](#)

以上で、濃度補正を使った明るさとコントラストの調整方法の説明は終了です。

# トラブル対処方法

## スキャンできない

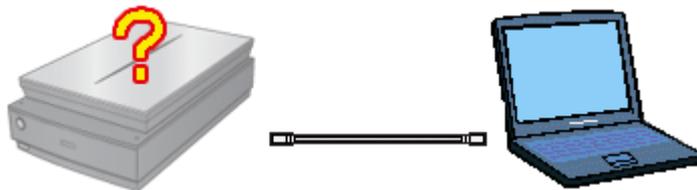
スキャナーが動かないときやスキャンが始まらないときは、以下の項目をご確認ください。

### チェック 1 スキャナーの電源をチェック



[☞ 「チェック 1 スキャナーの電源をチェック」 116 ページ](#)

### チェック 2 スキャナーをチェック



[☞ 「チェック 2 スキャナーをチェック」 117 ページ](#)

### チェック 3 スキャナーとパソコンの接続をチェック



[☞ 「チェック 3 スキャナーとパソコンの接続をチェック」 118 ページ](#)

## チェック 4 パソコンをチェック



☞ 「チェック 4 パソコンをチェック」 119 ページ

## チェック 5 以上を確認してもスキャンできないときは

☞ 「チェック 5 以上を確認してもスキャンできないときは」 120 ページ

## チェック 1 スキャナーの電源をチェック



### 注意

- 急な電源プラグの抜き差しは、スキャナーが動作不安定になりますので、電源プラグを抜いてから再度電源を入れるときは、10 秒以上経過した後、電源プラグを差し込んでください。
- 電源の「入」「切」は、電源プラグの抜き差しで行わず、必ず本体の【電源】ボタンで行ってください。【電源】ボタンで「入」「切」しないと、正常にスキャンできなくなるおそれがあります。



### スキャナーの電源は入っていますか？

スキャナーの電源が入っているかをご確認ください。動作ランプが点灯（緑色）していれば電源は入っています。



### 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかをご確認ください。



### コンセントに電源はきていますか？

ほかの電化製品の電源プラグをコンセントに差し込んで、電源が入るかをご確認ください。ほかの電化製品の電源が入る場合はスキャナーの故障が考えられます。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。

☞ 「チェック 2 スキャナーをチェック」 117 ページ

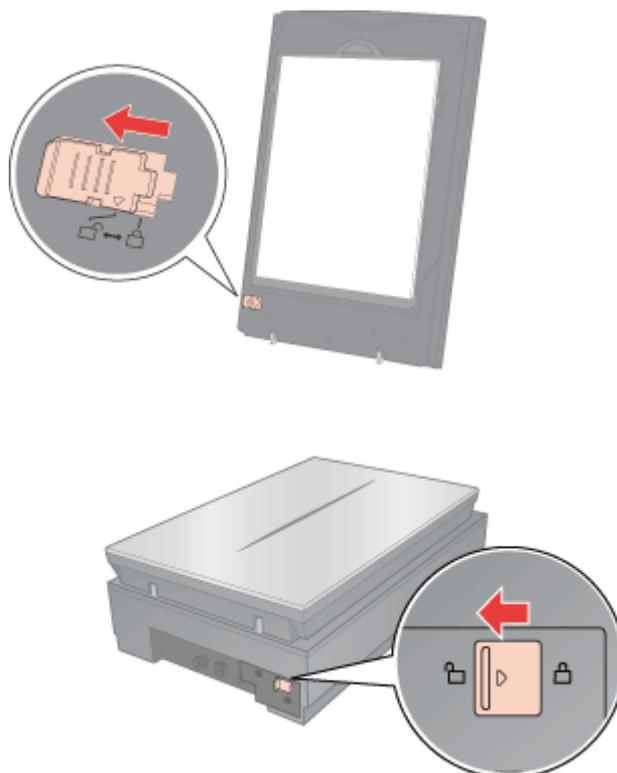
## チェック 2 スキャナーをチェック



### 輸送用ロックが解除されていますか？

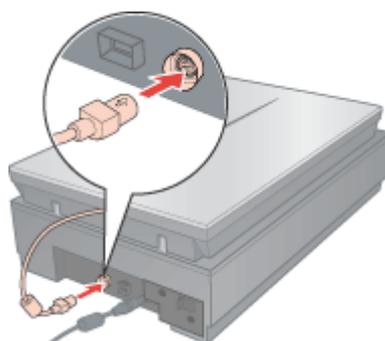
スキャンするときは、輸送用ロックが解除されている必要があります。本体背面にある輸送用ロックの三角マークが「」の位置に、原稿カバーの裏側にある輸送用ロックの三角マークが「」の位置にあるか確認してください。

輸送用ロックが「」または「」の位置にないときは、スキャナーの電源をオフにしてから、ロックを「」または「」の位置に動かしてください。



### フィルムをスキャンする場合、フィルムスキャンケーブルが正しく接続されていますか？

フィルムスキャンケーブルがスキャナーに奥までしっかりと接続されているか確認してください。接続されていないときは、EPSON Scan を終了してスキャナーの電源をオフにしてから、フィルムスキャンケーブルの矢印を上に向けてフィルムスキャンユニット用コネクタにしっかりと接続してください。



以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。

☞ [「チェック 3 スキャナーとパソコンの接続をチェック」 118 ページ](#)

## チェック 3 スキャナーとパソコンの接続をチェック



### ケーブルは外れていませんか？

ケーブルがしっかり接続されているかをご確認ください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかもご確認ください。



### USB ケーブルの接続口を変えてみてください。

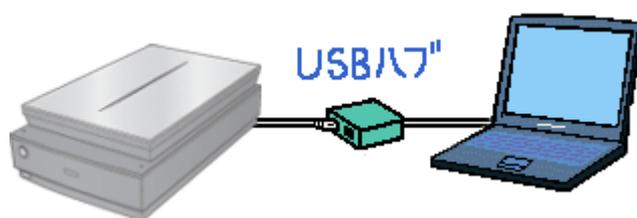
パソコンに複数の USB 接続口がある場合は、接続口を変えると正しく動作するようになることがあります。



### USB ハブをお使いの場合に、使い方は正しいですか？

USB ハブは仕様上 5 段まで縦列接続できますが、スキャナーと接続するときは、パソコンに直接接続された 1 段目のハブに接続してください。それでもスキャナーが動かないときは、USB ハブを外して、スキャナーとパソコンを直結してください。

スキャナーとパソコンを直結するときまたは、USB ハブをお使いのときも、本製品に同梱の USB ケーブルをお使いください。



### USB ハブをお使いの場合に、USB ハブはパソコンに正しく認識されていますか？

パソコンで USB ハブが正しく認識されているかをご確認ください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。

☞ [「チェック 4 パソコンをチェック」 119 ページ](#)

## チェック 4 パソコンをチェック



スキャナードライバー (EPSON Scan) は正常にインストールされていますか？

以下のページを参照して、EPSON Scan を起動してみてください。

⇒ [「起動方法」 53 ページ](#)

起動できない場合は、再度インストールを行ってください。

⇒ [「EPSON Scan の再インストール」 67 ページ](#)



パソコンにスキャナーが認識されていますか？ (Windows のみ)

**Windows 8/Windows 7** の場合

コントロールパネルの [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] に本製品のアイコンが表示されているかを確認してください。

**Windows Vista/Windows XP** の場合

コントロールパネルの [プリンタとその他のハードウェア] (Windows Vista の場合は [ハードウェアとサウンド]) - [スキャナとカメラ] に本製品のアイコンが表示されているかを確認してください。

本製品のアイコンが表示されていない場合は、再度 EPSON Scan をインストールしてください。

⇒ [「EPSON Scan の再インストール」 67 ページ](#)



パソコンを再起動してみてください。

パソコンを再起動すると、スキャンができるようになることがあります。



**Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh** をお使いの場合、ほかのエプソン製スキャナードライバーがインストールされていませんか？

Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh 上で、ほかのエプソン製スキャナードライバーの Rosetta/PPC 版がインストールされていると、本製品のスキャナードライバーが正常に動作しません。ほかのドライバーを削除 (アンインストール) してから本スキャナードライバーをインストールしてください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。

⇒ [「チェック 5 以上を確認してもスキャンできないときは」 120 ページ](#)

## チェック5 以上を確認してもスキャンできないときは



スキャン中に電源をオフにしたり電源ケーブル /USB ケーブルの抜き差しをしたときは、**EPSON Scan** を終了して、もう一度起動してみましょう。

スキャン中は電源をオフにしたり、電源ケーブル /USB ケーブルの抜き差しはしないでください。正しくスキャンできなかったり、パソコンが正しく動作しないことがあります。



スキャナードライバー「**EPSON Scan**」を単独で起動しているときは、**EPSON Scan** を削除 (アンインストール) して、もう一度インストールしてみましょう。

EPSON Scan が正常にインストールされていない可能性があります。

一旦、EPSON Scan を削除 (アンインストール) して、もう一度インストールしてみてください。

[「EPSON Scan の再インストール」 67 ページ](#)



**TWAIN** 対応アプリケーションソフトから **EPSON Scan** を起動しているときは、**TWAIN** 対応アプリケーションソフトを削除 (アンインストール) して、もう一度インストールしてみましょう。

TWAIN 対応アプリケーションソフトが正常にインストールされていない可能性があります。

一旦、TWAIN 対応アプリケーションソフトを削除 (アンインストール) して、もう一度インストールしてみてください。



お使いのパソコンを変えてみてください。

もう一台パソコンをお持ちの場合は、パソコンを変えると正しく動作するようになることがあります。

## スキャン品質が悪い

スキャン品質が悪いときには、以下の項目をご確認ください。



[「画像が暗い」 122 ページ](#)

ぼやける



☞ 「画像がぼやける」 123 ページ

色合いがおかしい



☞ 「画像の色合いがおかしい / 画像の色が原稿の色と違う」 124 ページ

裏写りする



☞ 「裏写りする」 124 ページ

モアレ (網目状の陰影) が出る



☞ 「画像にモアレ (網目状の陰影) が出る」 125 ページ

## ムラ / シミ / 斑点が出る、または円 / 縞模様が出る



- ⇒ 「画像にムラ / シミ / 斑点が出る」 125 ページ
- ⇒ 「フィルムスキャン時、画像の上に円や楕円状の縞模様が出る」 126 ページ

## 画像が暗い



### EPSON Scan の画質調整機能を使ってください

- 逆光 (光が被写体の後ろから当たっている状態) で被写体が暗いようなときは、逆光補正機能を使用してみてください。
  - ⇒ 「逆光で撮影した画像を補正する (逆光補正)」 98 ページ
- 明るさとコントラストを調整してみてください。
  - ⇒ 「明るさとコントラストを調整する 1 (簡単設定)」 100 ページ
  - ⇒ 「明るさとコントラストを調整する 2 (ヒストグラム調整)」 103 ページ
  - ⇒ 「明るさとコントラストを調整する 3 (濃度補正)」 108 ページ



### EPSON Scan の [環境設定] 画面にある [カラー] タブの設定を確認してください

EPSON Scan の [ホームモード] / [プロフェッショナルモード] 画面下にある [環境設定] をクリックして、[カラー] タブをクリックし、以下の手順で確認してください。

- 1 [ドライバーによる色補正] の [常に自動露出を実行] がチェックされていることを確認してください。  
チェックが外れていると自動露出の効果がかからず、露出 (明暗) が不適切な画像になることがあります。
- 2 [推奨値] をクリックしてください。EPSON Scan の自動露出が正しく機能するようになります。
- 3 印刷するときは、[ドライバーによる色補正] の [ディスプレイガンマ] を設定してください。  
設定はお使いのプリンタドライバーの設定と一致させてください。  
通常は、[2.2] に設定してください。  
なお、ディスプレイガンマの数値を上げると、自動露出調整後の画像は明るくなります。



### ディスプレイの表示設定を確認してください

ディスプレイ表示には、ディスプレイやディスプレイアダプタによってクセがあるため正しく調整されていないと、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。ディスプレイの表示設定を確認してください。

# 画像がぼやける



## フィルムが正しくセットされていますか？

同梱のフィルムホルダーにフィルムを正しくセットしてください。セット方法の詳細は、『操作ガイド』(冊子)をご覧ください。

⇒ 『操作ガイド』



## EPSON Scan の画質調整機能を使ってください

- EPSON Scan のプロフェッショナルモードで画像をプレビューした後、スキャン範囲を指定してから [自動露出] をクリックしてみてください。
- [アンシャープマスク] 機能を使用してみてください。

⇒ 「ぼやけた画像をくっきりさせる (アンシャープマスク)」 80 ページ

なお、[アンシャープマスク] 機能を使用すると、モアレ (網目状の陰影) が生じることがあります。モアレが生じるときは [モアレ除去] 機能を使用してみてください。

⇒ 「モアレ (網目状の陰影) を取り除く (モアレ除去)」 69 ページ



## 画像を低解像度でスキャンしていませんか？

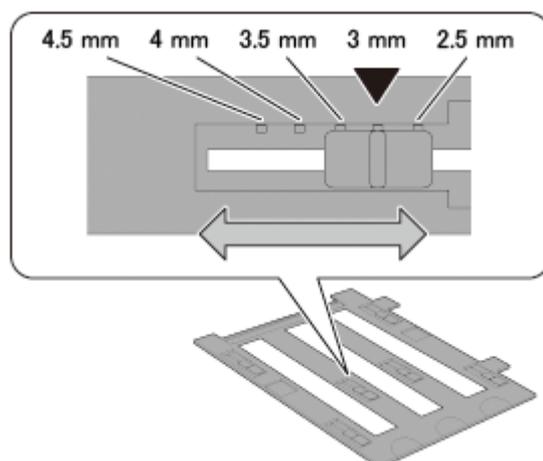
画像を低解像度でスキャンする設定にしていると、ぼやける原因になります。解像度を上げて、画像をスキャンしてください。適切な解像度がわからないときは、EPSON Scan の全自動モードでスキャンしてください。



## フィルムホルダーの高さを調整してみてください

解像度の設定や [アンシャープマスク] 機能を調整しても画像がぼやけるときは、フィルムホルダーの高さを調整すると改善することがあります。

フィルムホルダーについているアジャスターを調整します。アジャスターの目盛りとガラス面からの距離は、以下の図のとおり対応しています。調整するときは、すべてのアジャスターの目盛りを同じ高さにあわせてください。



# 画像の色合いがおかしい / 画像の色が原稿の色と違う



**EPSON Scan の [イメージタイプ] を正しく設定していますか？ (全自動モードを除く)**

スキャンする原稿の種類や画像の用途に合わせて、[イメージタイプ] を正しく設定してください。



**EPSON Scan の画質調整を使っていませんか？ また使っている場合は適切に設定していますか？**

明るさ調整など EPSON Scan の画像調整機能を使うと、原稿と色合いが異なることがあります。



**ディスプレイの表示設定を確認してください**

ディスプレイ表示には、ディスプレイやディスプレイアダプタによってクセがあります。正しく調整されていなければ、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。ディスプレイの表示設定を確認してください。



**原稿 (印刷物) とディスプレイの色は一致しません**

印刷物の色とディスプレイ表示の色は発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。もっとも気になる部分 (肌色など) が合うように、EPSON Scan またはフォトタッチソフトで調整してみてください。

## 裏写りする



**裏が透けて見えるほど薄い原稿をセットしていませんか？**

原稿の紙が薄いときは、裏面や重ねてある紙の画像が裏写りしてスキャンされることがあります。その場合は、黒い紙や下敷きを原稿の裏側に重ねてスキャンすると改善できることがあります。



**スキャン時の設定は原稿に合っていますか？**

原稿に合った設定でスキャンしてください。

正しく設定することによって、ハイライト (画像のもっとも明るい部分) が真っ白になるように調整されるため、裏写りを防止できます。また、背景地の黄色味などの色かぶりを除去できます。

[「雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう」 23 ページ](#)

## 画像にモアレ（網目状の陰影）が出る

印刷物などは、スクリーン処理がされているため、モアレ（網目状の陰影）が発生しやすくなります。モアレを完全になくすることはできませんが次のいずれかの方法で少なくできます。



### 参考

スクリーン処理された印刷物の画像は、規則的な配列のドット（点）の集まりで構成されています。こういった印刷物などをスキャンしたときに、デジタル化で発生したドットのパターンが印刷物を構成するドットの位置に重なることによって、新たなドットのパターンが生じることがあります。これがスキャンで発生するモアレです。



### EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください

- [モアレ除去] 機能を使用してみてください。  
⇒ [「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）」 69 ページ](#)
- [アンシャープマスク] 機能を使用している場合は、無効にしてみてください。  
⇒ [「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」 80 ページ](#)



### 原稿の向きを変えて原稿台にセットし、スキャンしてみてください

スキャンしたい向きと異なる向きになってしまったら、スキャン後に EPSON Scan で画像を回転させ、正しい向きに直してください。



### EPSON Scan の [プロフェッショナルモード] で [解像度] の設定を少し変更してスキャンしてみてください

解像度を変更することで、モアレを除去できることがあります。

## 画像にムラ / シミ / 斑点が出る



### 原稿台が汚れていませんか？

ガラス面のお手入れ方法は、『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。

⇒ [『操作ガイド』](#)



### スキャンするときに、原稿を強く押さえ付けませんでしたか？

スキャンするときに原稿カバーや原稿を強く押さえ付けると、原稿台のガラス面に原稿が貼り付いて、ムラや斑点が出る場合があります。原稿を強く押さえ過ぎないようにしてください。

写真の紙質や表面の加工状態によっても、ムラや斑点が出る場合があります。その場合は、原稿のセット位置をずらすなどしてからスキャンしてみてください。

# フィルムスキャン時、画像の上に円や楕円状の縞模様が出る



フィルムが反っていたり、原稿台に密着していませんか？

フィルムが反っていたり、原稿台への置き方によってフィルムの一部が原稿台と密着すると、ニュートンリング（円または楕円状の縞模様）が発生することがあります。この場合は、ベース面（像が正しく見える面 / コマ番号が正しく見える面）を上からセットしてから EPSON Scan（全自動モード以外のモードをお使いください）でスキャンしてください。スキャンしたい向きと異なる向きになってしまったら、スキャン後にお使いのアプリケーションソフトで画像を回転させ、正しい向きに直してください。



## 参考

フィルムのスキャンで発生するニュートンリング（円または楕円状の縞模様）は、フィルムのベース面が原稿台ガラスに接触した付近でそのフィルムと原稿台ガラスとの間にごくわずかな隙間があると、原稿台ガラス表面とさらにフィルム表面で反射した光が干渉しあい、縞模様となって現れる現象です。

ニュートンリングは空気の層を挟んだ面が両方とも平滑な面のときに発生します。

フィルムを表裏反対（膜面をスキャナーのガラス側）に向けてセットしてスキャンすると、ガラスとフィルム面の間に画像を構成する色素などの凹凸が入るため、ニュートンリングが発生しにくくなります。

# スキャン範囲 / 向きがおかしい

## スキャン範囲がおかしい / 原稿を認識しない

画像が切れたり、隣の画像の一部と一緒にスキャンされたりするなど、正常にスキャンできないときには、以下の項目をご確認ください。



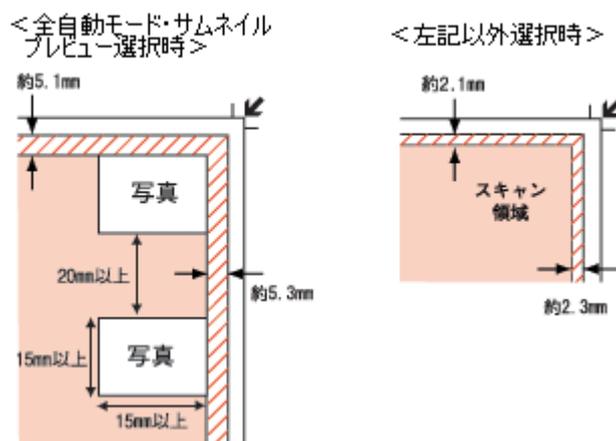
### 原稿がセットされていますか？

スキャナーに原稿がセットされているか確認してください。



### 原稿が正しくセットされていますか？

原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。また、複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上空けてセットしてください。A4 サイズ (210mm x 297mm) など大きな原稿をサムネイルプレビューすると、意図した範囲でプレビューできないことがあります。そのような場合は、通常表示でプレビュー後、スキャンしたい範囲を指定してからスキャンしてください。



### A4 サイズ (210mm x 297mm) など大きな原稿をセットしていませんか？

大きな原稿をサムネイルプレビューすると、意図した範囲でプレビューできないことがあります。サムネイルプレビューは画像を判別して自動的に画像範囲を切り取る機能です。画像によっては斜めにスキャンしたり、意図しない場所で切り取られたりします。そのような場合は、通常表示でプレビュー後、スキャンしたい範囲を指定してからスキャンしてください。



### 原稿台のガラス面にゴミがありませんか？

原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがあると、正常にスキャンできないことがあります。原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがある場合は取り除いてください。



写真などの反射原稿をスキャンするときに、原稿マットが付いていますか？  
また、フィルムをスキャンするときに、原稿マットを外していますか？

写真などの反射原稿をスキャンするときには、スキャナーの原稿カバーに原稿マットを取り付ける必要があります。また、フィルムをスキャンするときには、原稿マットを取り外す必要があります。



#### 参考

フィルムのスキャン終了後は、原稿マットを取り付けましょう。  
原稿マットの取り付け方法は、『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。

 『操作ガイド』

## 写真 / フィルムの自動回転が意図した結果にならない



自動回転されない原稿をセットしていませんか？

自動回転は写真 / フィルムにのみ適用されます。以下の原稿については、自動回転されません。

- 雑誌、イラストや文字などの書類原稿
- 1 辺が 5.1cm 以下の写真
- 上下逆にセットされたフィルム
- A4 サイズなどの大きな原稿

また以下のような原稿については、自動回転が意図した結果にならない場合があります。

< 例 >

- 人物が写っていない原稿
- 人物が写っていても、乳幼児 / 写真全体に対して小さい人物 / 正面を向いていない人物 / 写真の向きと一致していない人物の原稿
- 空が写っていない原稿
- 空が写っていても、空が写真上部にない / 空に他のものが写り込んでいる原稿
- 写真上部以外に、太陽光 / 雪など、強く明るい箇所がある原稿

上記以外の原稿でも、原稿の種類や画像によっては意図した結果にならないことがあります。

自動回転が意図した結果にならないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでサムネイルプレビューし、[90度回転] ボタンで適切な向きに回転するか、通常表示でプレビュー後、スキャンしたい範囲を指定してからスキャンしてください。

自動回転が意図した結果にならないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでサムネイルプレビューし、[90度回転] ボタンで適切な向きに回転してください。

自動回転機能を使用しないでスキャンするには、[オプション] / [環境設定] 画面にある [写真 / フィルムの自動回転] のチェックを外してください。

## 全自動モードでのトラブル



### 全自動モードに対応した原稿をセットしていますか？

対応している原稿は以下の通りです。

対応していない原稿をスキャンすると、正常にスキャンできないことがあります。

- カラーおよびモノクロの写真
- 新聞、雑誌、書類、イラスト、線画など
- カラーの 35mm フルサイズストリップのフィルム (ネガ、ポジ)
- カラーの 35mm フルサイズマウントフィルム

上記の原稿をセットしても思い通りの結果でスキャンできないときは、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードで [通常表示] でプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。

⇒ [「プレビュー表示」 61 ページ](#)

また、EPSON Scan の全自動モードでは PDF、Multi-TIFF 形式での連続スキャンはできません。複数枚の原稿をスキャンするときは全自動モード以外のモードでスキャンしてください。



### 極端に暗い (または明るい) 原稿をセットしていませんか？

以下のような原稿をセットしていると、正常にスキャンできないことがあります。

- 極端に暗い (または明るい) 画像
- ポジフィルムで単色に近い画像
- 露出がアンダー (またはオーバー) 気味に撮影された画像

そのような場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードで [通常表示] でプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。

⇒ [「プレビュー表示」 61 ページ](#)



### A4 サイズ (210mm x 297mm) など大きな原稿をセットしていませんか？

大きな原稿を全自動モードでスキャンすると、意図した範囲でプレビューできないことがあります。全自動モードは画像を判別して自動的に画像範囲を切り取る機能です。画像によっては斜めにスキャンしたり、意図しない場所で切り取られたりします。そのような場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードで [通常表示] でプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。



### 自動回転されない原稿をセットしていませんか？

自動回転は写真 / フィルムにのみ適用されます。以下の原稿については、自動回転されません。

- 雑誌、イラストや文字などの書類原稿
- 1 辺が 5.1cm 以下の写真
- 上下逆にセットされたフィルム
- A4 サイズなどの大きな原稿

また以下のような原稿については、自動回転が意図した結果にならない場合があります。

< 例 >

- 人物が写っていない原稿
- 人物が写っていても、乳幼児 / 写真全体に対して小さい人物 / 正面を向いていない人物 / 写真の向きと一致していない人物の原稿
- 空が写っていない原稿
- 空が写っていても、空が写真上部にない / 空に他のものが写り込んでいる原稿
- 写真上部以外に、太陽光 / 雪など、強く明るい箇所がある原稿

上記以外の原稿でも、原稿の種類や画像によっては意図した結果にならないことがあります。

自動回転が意図した結果にならないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでサムネイルプレビューし、[90 度回転] ボタンで適切な向きに回転するか、通常表示でプレビュー後、スキャンしたい範囲を指定してからスキャンしてください。

自動回転が意図した結果にならないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでサムネイルプレビューし、[90 度回転] ボタンで適切な向きに回転してください。

自動回転機能を使用しないでスキャンするには、[オプション] / [環境設定] 画面にある [写真 / フィルムの自動回転] のチェックを外してください。

## サムネイルプレビューでのトラブル



### サムネイルプレビューに対応した原稿をセットしていますか？

対応している原稿は以下の通りです。

対応していない原稿をスキャンしても、正常にスキャンできません。

- カラーおよびモノクロの写真
- 白黒またはカラーの 35mm フルサイズストリップのフィルム (ネガ、ポジ)

- 白黒またはカラーの 35mm フルサイズマウントフィルム
- ブローニフィルム (EPSON Scan の [環境設定] 画面でフィルムのサイズを選択する必要があります)
- 4×5 インチのフィルム

なお、上記の原稿をセットしても、思い通りの結果でスキャンできないことがあります。その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードで [通常表示] でプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。

 [「プレビュー表示」 61 ページ](#)



#### 極端に暗い (または明るい) 原稿をセットしていませんか？

以下のような原稿をセットしていると、正常にスキャンできないことがあります。

- 極端に暗い (または明るい) 画像
- ポジフィルムで単色に近い画像
- 露出がアンダー (またはオーバー) 気味に撮影された画像

その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで [通常表示] でプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。

 [「プレビュー表示」 61 ページ](#)



#### スキャン領域のサイズを調整してみてください (全自動モードを除く)

EPSON Scan の [環境設定] 画面にある [プレビュー] タブで、[サムネイル取込領域] のスライダを調整して、サムネイルプレビューのスキャン領域の大きさを調整してください。



#### A4 サイズ (210mmx297mm) など大きな原稿をセットしていませんか？

大きな原稿をサムネイルプレビューすると、意図した範囲でプレビューできないことがあります。サムネイルプレビューは画像を判別して自動的に画像範囲を切り取る機能です。画像によっては斜めにスキャンしたり、意図しない場所で切り取られたりします。

そのような場合は、通常表示でプレビュー後、スキャンしたい範囲を指定してからスキャンしてください。



#### 自動回転されない原稿をセットしていませんか？

プレビュー時に [サムネイル] タブをクリックすると、上下逆にセットした写真などは、スキャナーが写真の向きを判別して自動的に正しい向きでスキャンされます (自動回転)。自動回転は写真 / フィルムにのみ適用されます。以下の原稿については、自動回転されません。

- 雑誌、イラストや文字などの書類原稿
- 1 辺が 5.1cm 以下の写真
- 上下逆にセットされたフィルム
- A4 サイズなどの大きな原稿

また以下のような原稿については、自動回転が意図した結果にならない場合があります。

< 例 >

- 人物が写っていない原稿
- 人物が写っていても、乳幼児 / 写真全体に対して小さい人物 / 正面を向いていない人物 / 写真の向きと一致していない人物の原稿
- 空が写っていない原稿
- 空が写っていても、空が写真上部にない / 空に他のものが写り込んでいる原稿
- 写真上部以外に、太陽光 / 雪など、強く明るい箇所がある原稿

上記以外の原稿でも、原稿の種類や画像によっては意図した結果にならないことがあります。

自動回転が意図した結果にならないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでサムネイルプレビューし、[90度回転] ボタンで適切な向きに回転するか、通常表示でプレビュー後、スキャンしたい範囲を指定してからスキャンしてください。

自動回転が意図した結果にならないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでサムネイルプレビューし、[90度回転] ボタンで適切な向きに回転してください。

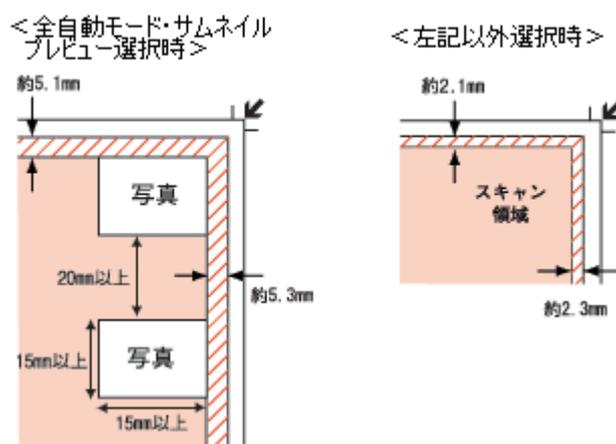
自動回転機能を使用しないでスキャンするには、[オプション] / [環境設定] 画面にある [写真 / フィルムの自動回転] のチェックを外してください。

## 写真を複数枚同時にスキャンするときのトラブル



正しい位置に原稿をセットしていますか？

原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。また、複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上空けてセットしてください。



# フィルムをスキャンするときのトラブル



## 原稿マットを外していますか？

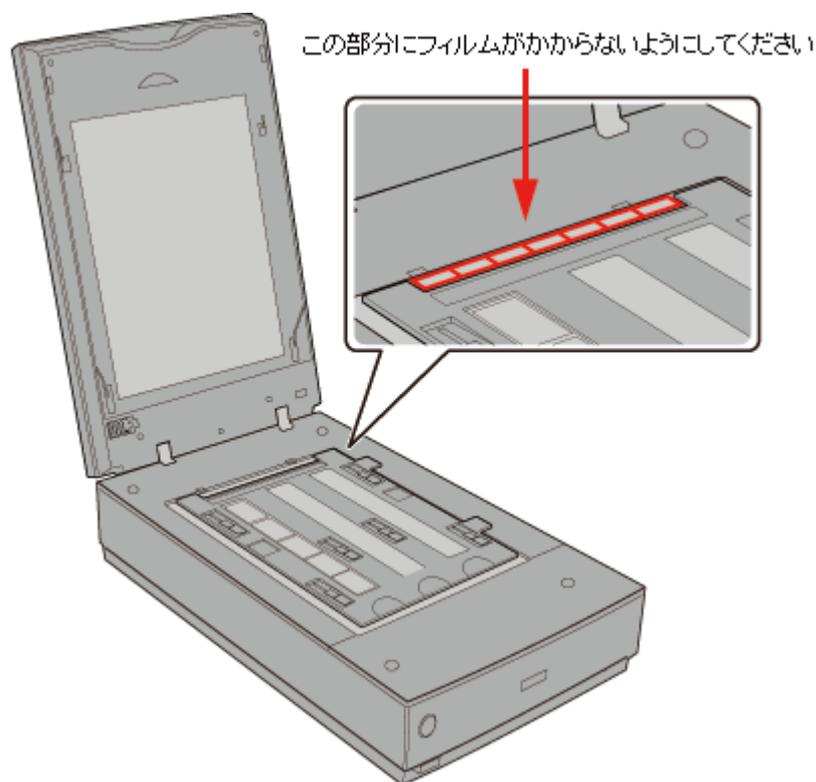
フィルムをスキャンするときには、原稿マットを取り外す必要があります。原稿マットの取り外し方法は、『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。

☞ 『操作ガイド』



## フィルムホルダーの切り抜き部分に、フィルムがかかっていますか？

同梱のフィルムホルダーには、光量を補正するための切り抜き部分があります。この部分にフィルムがかからないように正しくセットしてください。下の図は例として 35mm フィルムホルダーの場合を示していますが、切り抜き部分はすべてのフィルムホルダーおよびフィルムエリアガイドに共通です。



## 35mm フィルムホルダーの裏側にある白い小さな四角形のシートが汚れたり、キズがついていませんか？

35mm フィルムホルダーの裏側にある白い小さな四角形のシートが汚れたり、キズがついていると、全自動モードでフィルムのスキャンが正しくできなくなるおそれがあります。



## フィルムホルダーにある穴がふさがれていませんか？

フィルムホルダーにある穴がふさがれていると、スキャナーがフィルムの種類を認識できなくなるおそれがあります。



#### 標準コマとパノラマが混在していませんか？

標準サイズとパノラマサイズが混在していると、パノラマが正常にスキャンされません。パノラマを含むフィルムをスキャンするときは、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードの通常プレビューでスキャンし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。

⇒ [「プレビュー表示」 61 ページ](#)



#### ブローニフィルムをスキャンする場合、EPSON Scan の [環境設定] 画面で [フィルムサイズ] を設定していますか？

ブローニフィルムをスキャンする場合は、プレビューする前に、EPSON Scan の [環境設定] 画面でフィルムのサイズを選択する必要があります。正しいサイズが選択されていないと、プレビューできません。



#### 同梱のフィルムホルダーをセットしていますか？

必ず、本製品に同梱されているフィルムホルダーを使用してください。

## DIGITAL ICE Technology を使用するときのトラブル



#### DIGITAL ICE Technology 用センサー受光部が汚れている、または原稿などで覆われていませんか？

DIGITAL ICE Technology 用センサー受光部を、汚したり、大きなゴミや紙片などで覆ってしまうと、DIGITAL ICE Technology が正しく機能しません。乾いた柔らかい布で汚れを拭き取り、紙片などでセンサー受光部を覆わないようにしてください。



## スキャナー本体のボタン使用時のトラブル

### ボタンを押しても、パソコンの画面に何も表示されない



**EPSON Scan がインストールされていますか？**

スキャナー本体の【スキャナビ】ボタンを押すと、EPSON Scan が起動して、画像のスキャンなどを行います。EPSON Scan は、スキャナー本体のボタンからスキャンする際に必要なソフトウェアです。必ず、EPSON Scan をインストールしておいてください。

🔗 [「EPSON Scan の再インストール」 67 ページ](#)



**Epson Event Manager でボタンの設定をしてください**

Epson Event Manager を使うと、操作パネルからスキャン機能を実行したときに、どのような処理をさせるかを設定できます。

### ボタンを押すと、EPSON Scan 以外のソフトウェアが起動してしまう



**Epson Event Manager でボタンの設定をしてください**

Epson Event Manager を使うと、操作パネルからスキャン機能を実行したときに、どのような処理をさせるかを設定できます。

## その他のトラブル

### スキャンに時間がかかる



画像を高解像度でスキャンしていませんか？

画像を高解像度でスキャンする設定にしていると、スキャンに時間がかかります。解像度を下げて、画像をスキャンしてください。

適切な解像度がわからないときは、EPSON Scan の全自動モードでスキャンしてください。

[「解像度を上げるときれいになる？」 145 ページ](#)



フィルムをスキャンしていませんか？

フィルムのスキャンでは複雑な画像変換処理が必要なため、写真などの原稿よりも時間がかかります。



【原稿の表面材質感を優先して読み取る】をチェックしていませんか？

【環境設定】 - 【その他】 - 【原稿の表面材質感を優先して読み取る】をチェックすると、通常のスキャンより時間がかかります。

### PDF 形式または Multi-TIFF 形式でスキャンするとスキャンが止まってしまう



原稿を 100 ページより多くスキャンしていませんか？

複数ページのスキャンは、片面 100 ページ（両面 50 枚）までスキャンできます。

100 ページを超えるスキャンはできませんので、その場合は、一旦ファイルを保存し、スキャンを再開してください。



ハードディスクの空き容量は十分ですか？

ハードディスクに十分な空き容量がないと、スキャンが止まってしまうことがあります。  
空き容量がないときは、空き容量を増やしてください。



#### 解像度が適切に設定されていますか？

解像度の設定は、スキャン後のデータサイズに影響を与えます。解像度を上げるとスキャン後のデータサイズが大きくなるため、スキャン後の総データサイズの制限を超えてしまうことがあります。EPSON Scan で解像度の設定を下げてスキャンし直してください。適切な解像度については以下をご覧ください。

 [「解像度を上げるときれいになる？」 145 ページ](#)

## 画像が画面に大きく表示される



#### 画像を高解像度でスキャンしていませんか？

通常ディスプレイの解像度は 70 ~ 90dpi くらいしかありません。しかし、アプリケーションソフトによっては、スキャンした画像データの各画素 (画像を構成している細かな点の 1 つ 1 つ) を画面の解像度に対応させて表示するものがあります。その場合、高解像度の画像データは大きく表示されますので、アプリケーションソフト上で縮小してご確認いただければ、問題ありません。印刷すると原稿と同じ大きさになります。

## スキャンできない



#### 高解像度で設定していませんか？

反射原稿を 24bit カラーでスキャンするときは、幅 21000 ピクセル、高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。  
48bit カラーでスキャンするときは、幅 10500 ピクセル、高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。

# 付録

## 【スキャナビ】 ボタンでファイル保存

スキャナーの前面にある【スキャナビ】 ボタンを押すと、自動で EPSON Scan を起動します。

### 1. スキャナー前面の【スキャナビ】 ボタンを押します。

ボタンを押してしばらくすると、EPSON Scan が自動的に起動します。

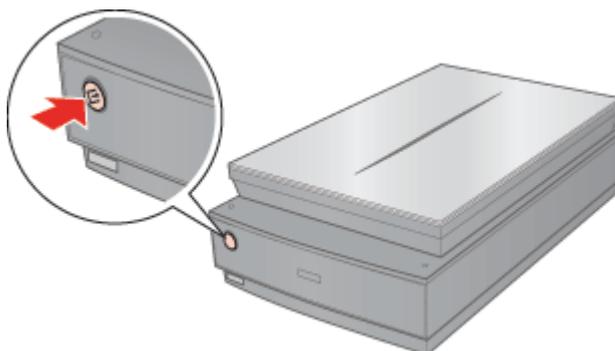
初めて起動した場合は、全自動モードが起動します。全自動モードでスキャンする方法については、『操作ガイド』(冊子) をご覧ください。

 『操作ガイド』



#### 参考

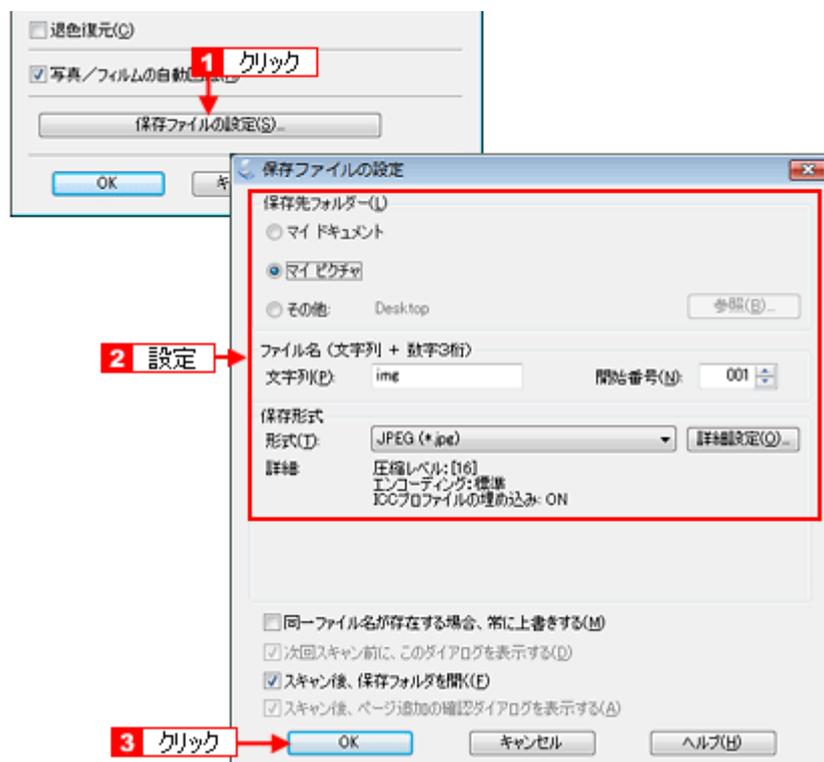
動作確認ランプの点滅中はボタンを使用できません。点灯していることを確認して【スキャナビ】 ボタンを押してください。



### 2. **1** 必要に応じて [オプション] をクリックして **2** 各項目の設定をします。



3. **1** 必要に応じて [保存ファイルの設定] をクリックして **2** [保存先フォルダー] / [ファイル名] / [保存形式] を設定し、**3** [OK] をクリックします。



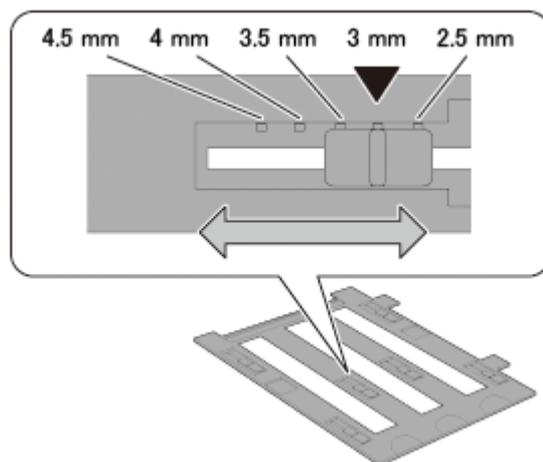
4. [オプション] 画面の [OK] をクリックします。  
 5. [スキャン] をクリックするとスキャンが始まり、指定した保存先に保存されます。

以上で、【スキャナビ】 ボタンの使い方の説明は終了です。

# フィルムホルダーの高さ調整 (アジャスターの使い方)

本スキャナーは初期状態で最適な画像がスキャンできるように調整されていますが、フィルムホルダーのアジャスターを使用すると、原稿台ガラス面とフィルムとの距離を調整できます。

アジャスターの目盛りの位置とガラス面からの高さの対応は以下のとおりです。



## 参考

各フィルムホルダーには複数のアジャスターがついています。すべてのアジャスターの目盛り位置を揃えてお使いください。目盛り位置が揃っていないと正しい高さ調整ができません。各フィルムホルダーのアジャスターの数は以下の通りです。

フィルムホルダーの種類	アジャスターの数
35mm ストリップフィルムホルダー	6 個
35mm マウントフィルムホルダー	4 個
4×5 インチフィルムホルダー	
ブローニフィルムホルダー	

## 仕様

本製品の技術的な仕様について記載しています。

## 基本仕様

形式	卓上型カラーイメージスキャナー
外形寸法	幅 308 × 奥行 503 × 高さ 152.5mm

質量	約 6.6kg	
走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り	
画像読み取りセンサ	6 ラインカラー CCD (オンチップマイクロレンズ搭載)	
原稿サイズ	反射原稿	A4 まで
	透過原稿	35mm ストリップフィルム : 18 コマ
		35mm マウントフィルム : 12 コマ
		ブローニ (120/220) フィルム : 1 シート (最大 6 × 20cm)
		4×5 インチフィルム : 1 コマ
8×10 インチフィルム : 1 コマ		
最大有効領域	反射原稿	216 × 297mm
	透過原稿	203 × 254mm
最大有効画素※ 1	主走査 40,800 画素 × 副走査 56,160 画素 (4,800dpi)	
センサ解像度※ 2 ※ 3	主走査	6,400dpi
	副走査	9,600dpi
読取解像度	50 ~ 6,400dpi (1dpi 刻みで設定可能) 50 ~ 6,400dpi、9,600dpi、12,800dpi	
階調	各色 16bit (入出力)	
色分解方式	CCD 上のカラーフィルタによる分解 (R・G・B)	
インターフェイス	USB1.1、USB2.0	
光源	本体	白色 LED
	フィルムスキャンユニット	白色 LED、赤外線 LED

※ 1 高解像度に設定すると、意図した範囲がスキャンされないことがあります。

※ 2 光学解像度は、ISO14473 規格をもとに、原稿を読み取る際の最大のサンプリングレートを表しています。

※ 3 8×10 インチフィルムは、4,800dpi/6,400dpi かつ 24bit カラーを設定した場合や、それ以上の設定値での全面スキャンに対応していません。

## 電気仕様

### 製品

消費電力	動作時	23.0W
	レディー時	12.0W
	スリープモード時	1.5W 以下
	電源オフ時	0.3W
適合規格、規制	高調波電流規格 JIS C 61000-3-2、VCCI クラス B	

### 本体

定格電圧	DC24.0V
入力電圧範囲	DC24.0 ~ 26.4V

定格電流	1.0A (24V)
------	------------

## フィルムスキャンユニット

定格電圧	DC24.0V
------	---------

## 電源アダプタ (A461H)

定格電圧	AC100 ~ 120V
定格周波数	50 ~ 60Hz
定格入力電流	1.0A
定格出力電圧	DC24.0 V
定格出力電流	1.0A

## 環境条件

温度	動作時	5 ~ 35 度
	保存時	- 25 ~ 60 度
湿度	動作時	10 ~ 80% (非結露)
	保存時	10 ~ 85% (非結露)
塵埃	一般事務所、一般家庭程度 異常にホコリの多いところは避けること	
照度	直射日光、光源の近くは避けること	

## インターフェイス仕様

### USB インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0
転送速度	480Mbps (Hi-speed device) /12Mbps (Full speed device) (当転送速度は理論上の最速値です)
適合コネクタ	標準 B レセプタクル 1

## システム条件

最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

### Windows

オペレーティングシステム	Microsoft Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP Service Pack 2
ディスプレイ	Super VGA (800×600) 以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびディスプレイ (XGA (1024×768) 以上推奨)

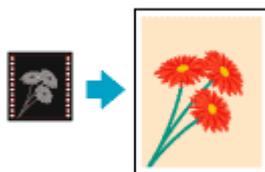
### Mac OS X

システムソフトウェア	OS X Mavericks (v10.9.x)、OS X Mountain Lion (v10.8.x)、OS X Lion (v10.7.x)、Mac OS X v10.6.x (USB インターフェイスを標準装備している機種)
ディスプレイ	画面解像度 800 × 600 以上のフルカラーディスプレイ (1024 × 768 以上推奨)

## 拡大 / 縮小と解像度の関係

EPSON Scan の [解像度] で設定する解像度は、出力解像度 (スキャン後の画像の解像度) を示します。入力解像度 (スキャナーからスキャンする際の解像度) は、出力解像度の設定、出力サイズの設定、取り込み枠の設定によって自動的に決まります。そのため、拡大 / 縮小する場合、解像度の数値を拡大 / 縮小率に合わせて計算・設定する必要はありません。

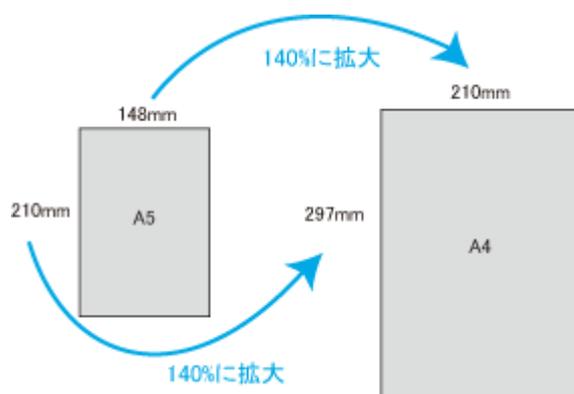
拡大 / 縮小する場合に、入力解像度がどのように決まるか、参考として説明します。



### 縦横比が同じ原稿の拡大 / 縮小率

A5 サイズの原稿を、A4 サイズで拡大してスキャンする手順を例に説明します。

A5 サイズを A4 サイズに拡大するには、縦横それぞれを 140% に拡大します。



従って、入力解像度は

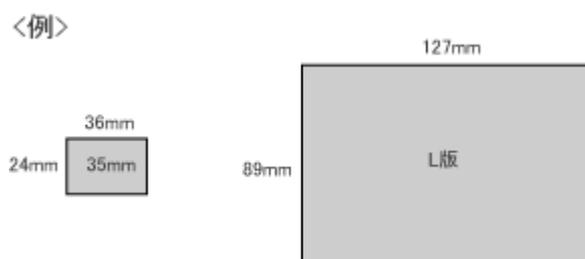
例えば、A5 サイズの原稿を  
出力サイズ：A4  
解像度：300dpi  
の設定でスキャンした場合

$300\text{dpi} \times 140\% = 420\text{dpi}$

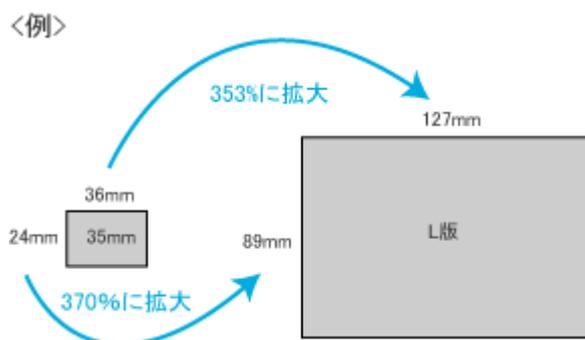
となります。

## 縦横比が違う原稿の拡大 / 縮小率

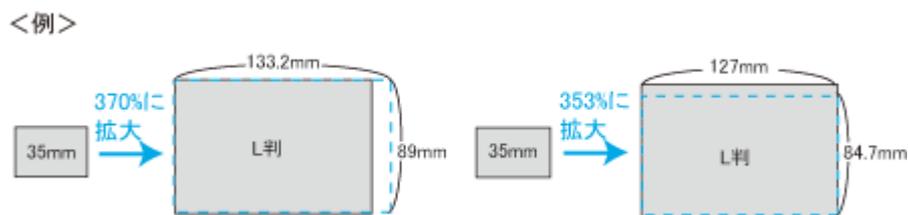
縦横比が同じ原稿は、縦横を同じ比率で拡大／縮小すればよいのですが、例えば 35mm フィルムを L 判に拡大すると、縦横比が異なります。このような場合、拡大／縮小率はどのようになるのでしょうか？  
35mm フィルムと L 判はそれぞれ下図のサイズです。



35mm フィルムを L 判の大きさに拡大するには、縦を約 370%、横を 353% に拡大することになります。



この場合、35mm フィルムの縦の長さがちょうど収まる約 370% に拡大すると、横がはみ出してしまいます。横の長さがちょうど収まる約 353% に拡大すると、縦が少し小さめになりますが、L 判のサイズに収まります。



従って、[出力サイズ] で 35mm フィルムを L 判で出力するには、縦横の両方が収まる、353% に拡大されます。入力解像度は

例えば、35mm フィルムを  
出力サイズ：L 判  
解像度：300dpi  
の設定でスキャンした場合  
 $300\text{dpi} \times 353\% = 1059\text{dpi}$   
となります。



#### 参考

- 入力解像度と出力解像度を一致させたいときは、出力サイズを等倍に設定してください。



- プロフェッショナルモードを選択している場合、この説明は [出力サイズ] のトリミングを [あり] に設定しているとき (初期設定) の例です。

## 解像度を上げるときれいになる？

解像度を上げると、画素が増え、画像がよりきめ細かくなります。しかし、解像度を上げれば上げるほどきれいになるというものではありません。下表を参照して用途に合った解像度を設定してください。

用途	目安となる解像度	説明
Eメール送信	96 ~ 150dpi	目安となる解像度以上に上げると、Eメールの送受信に時間がかかり、メールを受信する相手に負荷がかかります。なるべくデータが小さくなるように解像度を設定してください。

OCR (光学文字認識)	400dpi	目安となる解像度以上に上げても、文字の認識率は向上しません。認識率が良くないときは、しきい値を調整してください。しきい値を調整した方が、よりよい効果が得られます。  「雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう」 23 ページ
エプソンインクジェットプリンタでの標準の印刷	150dpi (カラー、グレー画像の場合) 360dpi (白黒の線画の場合)	目安となる解像度で十分です。それ以上に上げても印刷品質は向上しません。むしろデータ容量が多くなるため、画像のスキャン/保存/読み込み/印刷などが遅くなります。
エプソンインクジェットプリンタでの高品質な印刷	300dpi (カラー、グレー画像の場合) 720dpi (白黒の線画の場合)	
レーザープリンタでの印刷	200dpi (カラー、グレー画像の場合) 600dpi (白黒の線画の場合)	
ディスプレイ表示	96dpi	通常、パソコンの画面の解像度は 70 ~ 90dpi くらいです。そのため、壁紙またはデスクトップピクチャ用の画像を 150dpi でスキャンしても、画面から画像がはみ出してしまいます。
テキスト検索可能な PDF 作成	200 ~ 400dpi	目安となる解像度以上に上げても、文字の認識率は向上しません。

また、解像度を上げるほど、多くのハードディスク/メモリ容量を必要とします。

## 画像データの解像度とプリントサイズの関係

以下は、解像度ごとの画像データの容量です。

原稿の種類 (反射原稿)	原稿サイズ	解像度		
		150dpi	300dpi	600dpi
カラー写真	L判*	約 1.1MB	約 4.3MB	約 17.4MB
	A4	約 6.1MB	約 24.5MB	約 98MB
白黒写真	L判*	約 0.4MB	約 1.4MB	約 5.8MB
	A4	約 2MB	約 8.2MB	約 32.6MB
文字原稿/線画	A4	—	約 1MB	約 4MB

\* 約 9cm×13cm

フィルムをスキャンする際の解像度や、プリントする際の観賞に堪えるプリントサイズは、下の表で確認することができます。この表を参考に、作品のプリントサイズに合わせた画像データを用意するようにしましょう。

- ..... データ量が多く、プリント時間が長くなるだけで、プリント品質はピンクの場合と変わらない
- ..... 絵柄及び観察距離によらず、当該の画像データとして、十分に高精細なプリント品質が得られる (推奨)
- ..... 良好な画質が得られるが、絵柄、観察距離によっては精細感がやや不足する
- ..... 実用的な画質が得られるが、絵柄、観察距離によっては精細感が不足する
- ..... 鑑賞用のプリント画質を期待しにくい

### ●原稿をスキャンする際の入力解像度とプリントサイズの関係< 35mm フィルムの場合>

スキャン解像度	データ容量*	プリントサイズ (mm)							
		六つ切 (203 × 254)	A4 (210 × 297)	四つ切 (254 × 305)	A3 (297 × 420)	A3 ノビ (329 × 483)	A2 (420 × 594)	A1 (594 × 841)	A0 (841 × 1189)
2400dpi	22MB	340dpi	291dpi	283dpi	206dpi	179dpi	145dpi	103dpi	73dpi
3200dpi	39MB	454dpi	369dpi	376dpi	274dpi	239dpi	194dpi	137dpi	97dpi
4800dpi	88MB	680dpi	582dpi	567dpi	411dpi	358dpi	291dpi	205dpi	145dpi

\* 24 bit カラーデータスキャン時のデータ容量です。

### ●原稿をスキャンする際の入力解像度とプリントサイズの関係< 6 × 7 フィルムの場合>

スキャン解像度	データ容量*	プリントサイズ (mm)							
		六つ切 (203 × 254)	A4 (210 × 297)	四つ切 (254 × 305)	A3 (297 × 420)	A3 ノビ (329 × 483)	A2 (420 × 594)	A1 (594 × 841)	A0 (841 × 1189)
1200dpi	25MB	331dpi	320dpi	265dpi	226dpi	204dpi	160dpi	113dpi	80dpi
1600dpi	44MB	441dpi	427dpi	353dpi	302dpi	272dpi	213dpi	151dpi	107dpi
2400dpi	99MB	662dpi	640dpi	529dpi	453dpi	409dpi	320dpi	226dpi	160dpi
3200dpi	222MB	993dpi	960dpi	794dpi	679dpi	613dpi	480dpi	339dpi	240dpi
4800dpi	395MB	1324dpi	1280dpi	1058dpi	905dpi	817dpi	640dpi	453dpi	320dpi

\* 24 bit カラーデータスキャン時のデータ容量です。

### ●原稿をスキャンする際の入力解像度とプリントサイズの関係< 4 × 5 フィルムの場合>

スキャン解像度	データ容量*	プリントサイズ (mm)							
		六つ切 (203 × 254)	A4 (210 × 297)	四つ切 (254 × 305)	A3 (297 × 420)	A3 ノビ (329 × 483)	A2 (420 × 594)	A1 (594 × 841)	A0 (841 × 1189)
800dpi	37MB	378dpi	366dpi	302dpi	259dpi	233dpi	183dpi	129dpi	91dpi
1200dpi	82MB	567dpi	549dpi	454dpi	388dpi	350dpi	274dpi	194dpi	137dpi
1600dpi	146MB	757dpi	731dpi	605dpi	517dpi	467dpi	366dpi	259dpi	183dpi
2400dpi	330MB	1135dpi	1097dpi	907dpi	776dpi	700dpi	549dpi	388dpi	274dpi

\* 24 bit カラーデータスキャン時のデータ容量です。

表中の数字は、スキャナーの解像度と出力解像度の間を示しています。この数字が 200dpi 以上であれば、良好なプリントが得られ、およそ 300dpi 以上であれば高画質のプリントが得られます。例えば、35mm フィルムをスキャンして印刷する場合、光学解像度 3200dpi のスキャナーでは、A3 ノビサイズまでの大きさであれば鑑賞に堪える印刷が可能です。ただし、出力解像度を最高値のままにしてスキャンすると、データ容量が無意味に大きくなり取り扱いがたいへんになります。そのため、出力解像度は 300 ~ 360dpi の間に設定するようにしましょう。



#### 参考

- 解像度が 2 倍になると、データ容量は約 4 倍になります。
- スキャンする画像の容量の目安は、EPSON Scan のプレビュー画面の下側に、画像のサイズ (ピクセル)、データ容量として表示されます。
- ハードディスクには、最低でもスキャンする画像データ容量の 2 倍以上の空き容量がないと、スキャンできません。
- 反射原稿を 24bit カラーでスキャンするときは、幅 21000 ピクセル、高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。48bit カラーでスキャンするときは、幅 10500 ピクセル、高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。

☞ 「拡大 / 縮小と解像度の関係」 143 ページ

# 48bitカラーでスキャンするときれいになる？

ここでは、48bit カラーまたは 16bit グレーでスキャンすることのメリットについて、48bit カラーを例に説明します。



参考

[イメージタイプ] で 48bit カラーまたは 16bit グレーを選択できるのは、プロフェッショナルモードのみです。

## 見た目の違いはわからない

48bit カラーでスキャンしても、24bit カラーでスキャンしても、ディスプレイ上では違いがわかりません。これは、ディスプレイ表示は、24bit までのカラーデータ (1,677 万色) しか対応していないためです。

## では何が違うのか

見た目には違いがわからなくても、48bit カラーでスキャンした画像はデータ量が豊富です。そのため、フォトタッチソフトでレベル補正などを行った後の階調飛び (ヒストグラムの歯抜け) を少なくできます。

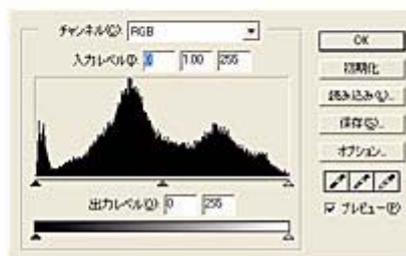
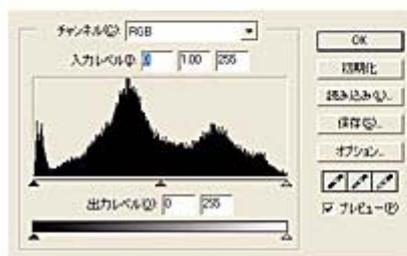
下図では、画像/ヒストグラムともに、24bit と 48bit の違いはわかりません。



24bitカラーの元画像とヒストグラム

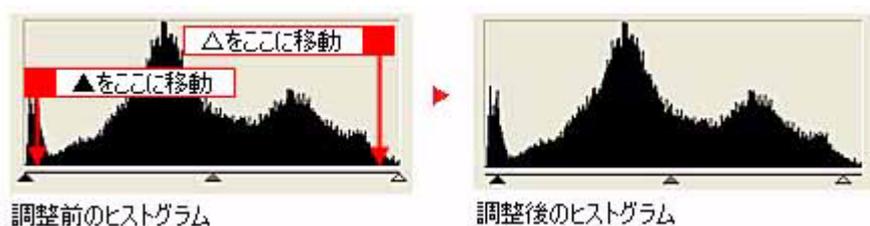


48bitカラーの元画像とヒストグラム



元画像は白い部分 (花の中心にある雪の部分) が白くなっていないため、データの中で本来は白であるべき部分が白くなるように、[ヒストグラム調整] 画面で補正してみます。

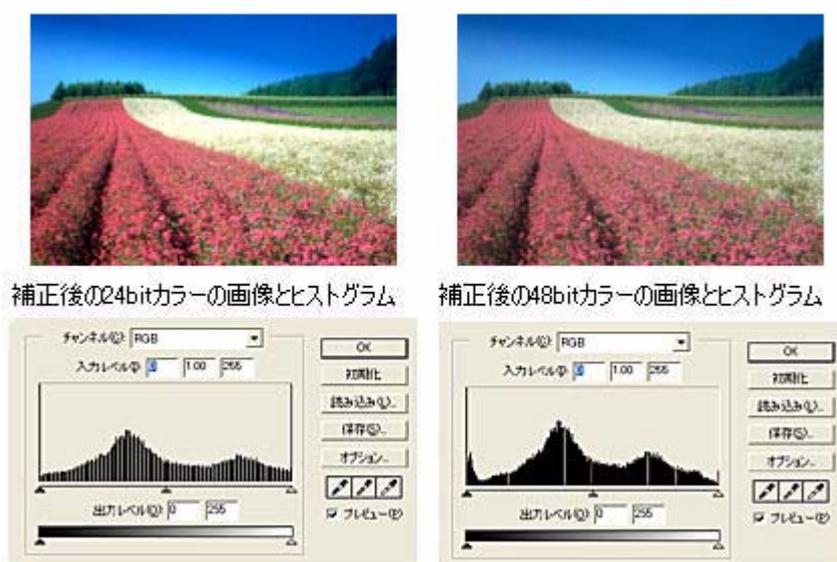
ハイライトポイントを黒い山の右端に、シャドウポイントを黒い山の左端に移動すると、取り込み枠内の最も明るいピクセルが白に近く、最も暗いピクセルが黒に近くなるように、全体の明暗が調整されます。



下図は補正後の画像とヒストグラムです。

24bit の場合は、元々少ないデータの範囲を広げたため、所々で歯抜けが起きています。見た目はよくなりますが、階調表現力は厳密には低下します。

48bit の場合は、元々のデータ量が多いので、範囲を広げても歯抜けは最小限で済んでいます。階調表現力を損なわずに、見た目がよくなります。



## 48bit 入力の利用の仕方

出版用途などで画像の品質が重要な場合はもちろん、次のような利用の仕方もあります。

### 画質調整を使い慣れたフォトタッチソフトで行う場合に利用

EPSON Scan では、自動露出調整だけを行い、厳密な画質調整をせずに 48bit でスキャンします。その後、使い慣れたフォトタッチソフトでレタッチし、24bit に変換してください。  
高品質の画像を効率よく作成できます。

### 元々品質が悪い原稿をスキャンする場合に利用

大幅なレタッチを行うと階調飛びが激しくなり、粗い画像になります。そのため、品質が悪い原稿をスキャンする場合は、48bit でスキャンしておけば、24bit でスキャンした場合に比べ、レタッチ後の階調飛びを抑えることができます。



## 参考

- 48bit でスキャンする場合、その画像には 24bit の 2 倍のデータ容量が割り当てられます。そのため、48bit 画像は 24bit 画像の 2 倍のデータ容量になります。ハードディスクやメモリ容量にご注意ください。
- スキャンするときは、幅 10500 ピクセル、高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。

## 画像ファイル形式について

スキャンするときに、エプソンのスキャナーではさまざまなファイル形式を指定できます。

用途に応じて、またはお使いのソフトウェアが各形式に対応しているかご確認の上、保存するファイル形式を決めてください。

JPEG 形式 (* .JPG)	圧縮形式のファイルです。圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化します (圧縮前のデータに戻すことはできません)。保存のたびに劣化していくためスキャン後に画像を加工するときは TIFF 形式で保存することをお勧めします。ICC プロファイル (スキャンした画像の色再現特性の情報) を付加することができます。
TIFF 形式 (* .TIF)	グラフィックソフト、DTP ソフトなど、多くのソフトウェアでデータ交換するために作られたファイル形式です。ICC プロファイル (スキャンした画像の色再現特性の情報) を付加することができます。
Multi-TIFF 形式 (* .TIF)	TIFF 形式ですが、複数ページのデータを 1 つのファイルにまとめて保存できます。 <a href="#">☞ 「山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう」 27 ページ</a>
BMP 形式 (* .BMP)	多くの Windows 用ソフトウェアに対応しているファイル形式です。
PICT 形式 (Mac OS X のみ) (* .PCT)	Mac OS X 標準の画像ファイル形式です。ほとんどの Mac OS X 用ソフトウェアに対応しています。
PDF 形式 (* .PDF)	Windows と Mac OS X で、画面表示、印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat または Adobe Reader が必要です。入手方法や最新情報は、アドビシステムズ社のホームページをご覧ください。 <a href="#">☞ 「山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう」 27 ページ</a>

以上で画像ファイル形式についての説明は終了です。

# 商標 / 表記について

## 商標について

- Digital ICE は、米国 Image Trends, Inc. の商標です。
- EPSON PRINT Image Matching は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Adobe、Adobe Photoshop、Adobe Photoshop Elements、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。
- Apple、Mac、Macintosh、Mac OS および OS X は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、Pentium は、米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff  
Copyright(c)1988-1997 Sam Leffler  
Copyright(c)1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

## 著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

# 表記について

## Windows

- Microsoft (R) Windows (R) XP operating system 日本語版
- Microsoft (R) Windows Vista (R) operating system 日本語版
- Microsoft (R) Windows (R) 7 operating system 日本語版
- Microsoft (R) Windows (R) 8 operating system 日本語版
- Microsoft (R) Windows (R) 8.1 operating system 日本語版

本書では、上記の OS (オペレーティングシステム) をそれぞれ「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」「Windows 8」「Windows 8.1」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

## Mac OS X

本書では、OS X Mavericks を「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lion を「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.x」「Mac OS X v10.5.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

# 本製品に関するお問い合わせ先一覧

## ●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からの問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。  
**FAQ** <http://www.epson.jp/faq/>

## ● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

## ●カラリオインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

**【電話番号】 050-3155-8033**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5252へお問い合わせください。

## ●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

\*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・東京修理センター:042-584-8070  
 ・鳥取修理センター:0857-77-2202 ・福岡修理センター:092-622-8922

## ●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。\*梱包は業者が行います。

**【電話番号】 050-3155-7150**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

\*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。<http://www.epson.jp/support/>

## ●エプソン プラス・ワンサービス

"電話だけではわかりにくい" "もっと深く知りたい" などのご要望にお応えする有料サービスです。

### ○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただきます。有料サービスです。

\*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/es/>

**【電話番号】050-3155-8888**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

### ○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

・おたすけサービス :カラリオ製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。

・ホームレッスン :カラリオ製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンをを行います。

\*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/houmon/>

**【電話番号】050-3155-8666**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDD株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。

## ●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/school/>

## ●ショールーム \*詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】 月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

## ●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。(2013年12月現在)

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
 最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

**エプソン販売株式会社** 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

**セイコーエプソン株式会社** 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ(SC/DSC) 2013.12